満洲日報
八月三十一日發行

イギリスの東亞政策 反日傾向から一旋回
日本と協力商權を恢復

【東京特電三十日發】最近日英同盟再現說が列國、特に支那を刺戟した所以は之によつて兩國が市場協定を行ひ支那に對して日英協同工作が開始さるゝ事を懸念したものと見られるが、同盟とまで行かずとも何等かの形に於いて日本と提携を行ふことは英國の對支貿易挽回策として必須の手段と目され支那における安定勢力たる日本と結ぶことを英國側が熱望してゐる事實は掩はれない、しかし此のほど廣田外相が英國大使並に支那公使と會見した結果、日英提携して支那に對處するといふ支那側の懸念は殆ど氷解されたもの、如くである、即ち英國が對日提携を希望する動機は滿洲事變後英國の長江貿易は激減し國民政府は親米主義に傾き此の間、獨、佛、兩國の活躍あり英國は殆ど無視され就中對支航空事業に於て全く立ち遲れとなり焦慮し來つたところへ、國民政府の親米派凋落を見たがランカシヤ紡績業者が如何に躍起となつても日本の協力諒解なしにはその商權を恢復することは困難であると確認せられた結果であつて、英國の東亞政策は我國の聯盟脫退當時の反日傾向から一旋回を見つゝあるものとして今後の成行注目に値する

訪英經濟親善使節に
郷男または串田氏を推す

【東京特電三十日發】最近英國財界に漲る親日熱は我財界にも反響して近く來朝する英國産業聯盟代表者一行に對し政府當局をはじめ日本經濟聯盟、日本工業クラブ、東京商工會議所等の關係者は此の際充分親英態度を示すため目下歡迎方法の講究中であるが、此の結果當然豫想さるゝ我國側からの應答民間使節派遣に關して既に右の各團體關係者間に論議が行はれ、いよ〳〵派遣に決する際は郷誠之助男又は串田萬藏氏を代表者に推すことに略一致し之に各方面の財界人が加はるものと豫想され、兩國の經濟親善增進の上に多くの期待が持たれてゐる

英國滿洲視察團
愈よ本國を出發す

【ロンドン二十九日發國通】英國經濟聯盟滿洲國視察團の內、サー・チャールス・セリグマン、ガイ・ロコック、ジュリアン・ピゴット三氏は案內役の滿洲國顧問エドワーヅ氏同伴、本日マヂエスチック號で先づ米國へ向つた、桑港において先發した團長バーンビー卿と落合つた上、日本に向ふ豫定であるが、セリグマン氏は出發に際し次の如く語つた

我々視察團の使命は日滿兩國、特に英國品の市場擴大の見込充分な滿洲國との今後の通商關係の開拓の可能性を探索するにある、この事業に多大の困難のあるべきことは勿論豫想してゐる所であるが、我々は之を克服し得るといふ充分な希望を抱いてゐる、視察團は日本政府の援助を仰ぐつもりであるが、我々の使命は決して公式のものでないことを茲に重ねて強調したい、視察期間は大體三ケ月の豫定である

“英は滿洲國を發見す”
英新聞の論評

【ロンドン二十九日發國通】ファイナンシャル・ニュース紙は二十九日の紙上に「英國は滿洲國を發見す」と題する社說を掲げ滿洲國承認の急務なることを力說し左の如く述べてゐる

今回滿洲へ派遣される英國産業聯盟の産業經濟視察團は世界大戰後英國から諸國に派遣された調査團中最も重要なものゝ一つだ、右視察團は表面的には滿洲國を視察し實業上の協力が實現出來るか否かを檢討し且つ日英兩國實業家間の友誼增進を目的としてゐるが、一般には更に重大な目的を持つてゐると信ぜられてゐる、英國政府は今回の視察團を支持してゐるといはれる

視察團の派遣は英國獨特の遣り方で、滿洲國の正式承認及び日英兩國間の友誼恢復へ第一歩を進めたものだらうとの觀測も行はれてゐることは慶賀に堪へぬ日本實業界はランカシアその他に對し讓歩を肯じなかつたが英國政府が政治的讓歩を提示せば問題は自ら別だらう、英國としては滿洲輸出の增進に努めねばならぬが、この理由からも空虛な原則論に捉はれず實際上の利益を重視せねばならぬ

調整案を作成し 次官會議で折衝
在滿機構改革問題

【東京三十日發國通】在滿機關の改革につき河田翰長は三十一日の閣議後、坪上、重光、橋本の關係次官に各改革案の主張の相違を述べ、それに關する調整意見を述べ同時に調整案作成につき同意を求め金森法制局長官に依囑して來る六日の次官會議前に成案を作つて事務折衝を纏めんとするが、右で妥協の不可能な際は閣僚間の政治折衝開始の豫定である

平等權を得ずば 斷然條約廢棄
末次大將の軍縮意見

【東京特電三十日發】第一艦隊は二十九日威風堂々室蘭に入港したが末次司令長官はワシントン條約廢棄問題につき左の如く語つた

僕の條約廢棄提唱は何でもかでも廢棄せよといふのではない、不合理且つ不平等な現條約を正しいものに改正されたいと高調するのだ、僕の所謂平等とは羅列した數字上のものでなく、制限噸數內ならば艦種の選擇を自由にして國情に適應した經濟的效果あるものにしようといふに外ならない、この平等權の要求が與へられないならば斷然廢棄に向つて進むべきだ、軍備擴張によつて國內の一部論者がいふ如き經濟機構の破綻とか、負擔の重壓に苦しむ如きことは斷じてなく、吾々は經濟上から、又は國情の方面からも如何に合理的に正しく軍備を整ふべきかといふことに全力を傾注してゐる（寫眞は末次大將）

拓務省新築
社會局跡への移轉中止
明年以降繼續費で

【東京特電三十日發】拓務省は現在日比谷の元東京府立一中の校舍を使用してゐるが手狹のため內務省社會局の廳舍の跡に移轉する計畫をたてゝゐた、ところが目下在滿機構問題に當面して拓務省の本據に移動があつては面白くないとあつて假廳舍の移轉は行はず、明年度以降繼續費で相當大規模のものを新築する意氣込みであるといふ

軍事郵便從業員 恩給年限を加算
愈よ近く實施の豫定

遞信局の軍事郵便從業員に對する恩給年限加算は既に調書の作成を見たので目下大久保總務課長が新京にて關係方面と打合中であるが近く實施を見て一ケ月を四ケ月に加算されるであらう、なほ奧地行小包郵便の通關事務は總て大連にて取扱はれるので奧地公衆の不便少からず、新京にて通關事務を開始されたしとの要望あり、これまた大久保課長が新京にて關係方面と協議中であり、いづれ實現を見…

十河前滿鐵理事 惜しまれて離滿
けさうすりい丸で

去月十日任期滿ちて無事滿鐵理事を退任した十河信二氏は一時東京に歸つて八月初め再び來連各方面に退任挨拶に廻ると共に今後の活動資料蒐集に努めてゐたが、三十日出帆のうすりい丸で夫人同伴思ひ出の盡きぬ滿洲を去つて行つた

滿鐵理事としての四ケ年文字通り眼の廻るやうな忙しさをつゞけ“滿鐵の十河”として幾多の大きな足跡を印した氏であるだけその日の埠頭は滿洲國側張實業部大臣、滿鐵側林、八田正副總裁夫妻以下在連各理事各部長等、市內各方面では御影池民政署長、小川市長、高田商議會頭、山內電々會社總裁等傍系會社側入江滿電、築島國際、白濱瓦斯の各專務等その他新聞通信社幹部等大連の知名士殆ど總出の見送りで殊に滿鐵青年同志會の「親爺」十河を送る長旒は氏がまた青年社員の間に非常な信賴を受けてゐることを物語つてゐた、かくて貴賓室で挨拶に追はれ勝の氏は出帆間際漸く船に乘込んだといふ有樣であつたが去るに臨み豪快な顏を流石感激にふるはせながら左の言葉を殘した

永々皆さんに非常な御世話になつた、今年はもう滿洲に來る機會は無からうが今後機會毎に訪れたい、今度は約二ケ月ばかり東京近くの田舍に引込んで色々考へ事をしたいと思つてゐる（寫眞は十河氏）

北警備軍除隊式

【海拉爾三十日發國通】誠實と精悍で各方面より注視の的となつてゐる北警備軍騎兵第七團、第八團百三十餘名の除隊式は三十、三十一日の兩日に亘り烏爾金司令官以下關係者多數列席の下に…

大井博士離連
木村機關長赴任
西川博士離連
扶桑丸船客

しあとる丸

三十一日午後二時二十分大連港外着豫定

人事

▲渡部通業氏（撫順セメント會社專務取締役）會社設立挨拶のため來社
▲佐々木實道氏（同常務取締役）
▲源田松三氏（滿洲國財政部稅務司長）三十日午前七時四十分列車で來連
▲千種峰藏氏（滿鐵衞生課長）歸連
▲ゴーマン氏（マンチュリア・デーリーニュース主筆）同上
▲石川甯氏（滿洲國總務廳囑託）同上來連
▲堀尾正朔氏（同軍政部第二科長）同上
▲西尾喜藏氏（大島洋行支配人）
▲保々隆矣氏（前協和會理事）
▲木戶貫助氏（海産物商）同日午前七時着列車で來連
▲瀨川寛大尉（滿洲里憲兵分隊長）同日午前九時發はとで北行
▲施履本氏（滿洲國外交部北滿派員）同歸任
▲文鐘佑氏（同北滿特派員公署）
▲鹽月學氏（代議士）同北行
▲小林太氏（鐵嶺電燈局長）同…

封鎖線崩壞から 剿共頓挫

上海特派員　日森虎雄

第

五次共產軍討伐が順調に進行しつゝあつたことは周知の通り幾多の事實によつて證明され、この分では蔣介石の揚言通り數ケ月內に討伐も片づくものと期待された、蔣介石は六月の末「各省の共產軍は本年九月までには潰滅すべくその見込みが確實となつた、故に十一月開會の五全大會も、西南兩機關の撤廢も豫定通り遂行されるだらう」との意見を發表したほどであつた、事實蔣介石のこの樂觀說は趨勢に傾いた共產軍の狀況からして疑ひ深い一般の支那民衆も漸くこれを信用するに至つた、氣の早い灰色軍閥や西南方面では共產軍討伐終了の結果來るべき蔣介石の壓迫を恐れ夫々對策を講ずるやら總ての人が共產軍の討伐の完了は既に時日の問題であらうとの見透しをつけたのであつた

然

るに七月末福建方面の共產軍は永定方面の防備の隙に乘じ大同縣を經て尤渓城を占領し更に閩江岸の水口、洪口に進出し同地の保衞團を武裝解除すると同時に、福州の防備薄弱に乘じて突如福州を窺はんとする姿勢をとつた

共產軍襲來の報一たび福州に傳はるや福州の市民は戰々兢々として非常な不安に驅られ、各地から殺到する避難民の增加は益々甚だしきため遂に戒嚴令が布かれ、人心の動搖甚だしく福州市民を脅威し各國も軍艦を急派し事態は一時極めて重大…

七寳の柱

小島政二郎　作
岩田專太郎　畫
（103）

けふ交渉決裂せば同盟罷業勃發か
從業員の解雇問題から大タクと友愛會衝突

大連自動車株式會社（大タク）と同社運轉手を以つて組織されてゐる友愛會との間に低迷してゐた暗雲は過般常盤町營業所の從業員鹹首問題を導火線として

遂に 友愛會の蹶起となり二十九日午後三時から市内敷島町青年會館に緊急總會を開き、急先鋒と目される前友愛會幹事長で今回鹹首の血祭に擧げられた江副藤圓氏を始め出席運轉手約五十名は會社側の非を鳴らして氣勢を揚げた結果

別項 の如き六ケ條の要求條件を決議し、三十日馬越專務以下重役と會見、目的貫徹を期することを申合せ同夜十時散會したが三十日午後一時仙石幹事長外四名の常任幹事は大タク重役に昨夜の決議文を提出、交渉開始に移つた友愛會の尖鋭化した空氣に對し會社側また頗る強硬なる態度を持して居り、交渉

決裂 の場合は同盟罷業とまで進展せんとする情勢にあり、タクシー界非常の際斯界に王座を占める大タクの爭議は果然各方面の注目を惹いてゐる

要求五ケ條 會社側は樂觀す

大タク友愛會が會社の非を鳴らし蹶起するに至つた直接動機は常盤營業所の帳場高尾常藏氏と運轉手側との間に軋轢を生じ高尾氏に不正行爲ありとしてこれが排斥運動の

起つた 結果、會社側では去る二十七日高尾氏を解雇すると同時に喧嘩兩成敗を以つて高尾排斥の急先鋒白石運轉手外二名を他の營業所へ左遷せしむべく一時解約の形式を執つたところ據て會社重役と反目せる前友愛會幹事長江副藤圓氏が突如反對し會社の爲め高尾排斥をした運轉手を解雇することは斷じて反對であり會社が強ひて斷行せんとするならば我々は罷業を辭せぬと頗る強硬な態度で解雇運轉手の

復歸を 迫つたが會社側はこの要求を一蹴すると同時に江副氏が約四十日前、會社の非を鳴らし運轉手覺醒のビラを撒布せんとした事實もあり内部攪亂者として遂に江副氏をも血祭に揚げ解雇するに至つた、これを導火線として會社と運轉手間に鬱積してゐた惡氣流は遂に爆發し廿九日友愛會緊急總會へと旋風的に形勢悪化を見たものである、總會において決議された會社に對する要求條件は

一、鹹首運轉手を復歸させること
二、車庫料七十圓を今回の料金値下に應じ二割引下げを行ふこと
三、掛賣傳票の分引廢止のこと
四、發車の場合は友愛會の承認を得ること
五、ガソリンの自由購入を要求すること

右の要求條件は久しく運轉手側に希望されてゐたものであつて、これが實現出來ぬ場合は料金

値下を 餘儀なくされた我々運轉手の生活基調に脅威を感ずるものであるとなし目的、貫徹への手段として同盟罷業を辭せぬことを申合せ、會員の結束を固める爲め直に缺席會員に向け檄を飛ばした、而して總會出席者は日本人運轉手のみ約五十名で缺席者數十名あり、中には今回の爭議に對し反對意見を抱く者も尠くない、殊に友愛會常任幹事九名のうち總會出席者は五名で、あと四名の幹事は缺席したのみでなく

今回の 行動に對し極力反對的立場に立ち重役との會見場面にも行動を共にせぬといふ狀態にあり果して罷業決行の場合爭議團に參加するや否やは疑問とされてゐる

會社は潰せぬ 馬越專務の談

なほ百餘名の滿人及び鮮人運轉手は利害關係より推しストライキに參加するやうなことはあるまいと會社側は樂觀してゐる

友愛會の蹶起について馬越大タク專務は語る

問題の發端は今回會社が從業員三、四名を鹹首した眞相に就いて重役に質すべく仙石幹事長と中村顧問とが二十九日

訪ねて 來た際、私が不在のため重役の高橋君が會見し少し荒い言葉で應酬したことから會社側に誠意がないといつて憤慨し遂に總會開催となつたものらしいです、我々は常に運轉手諸君の氣持ちは快く聞いてやり、互に感情を損ねぬやう協調を執つてゐる心算ですが……本日友愛會幹事と會見し、よく話したら互に判ることゝ思ひますが、高尾排斥の運轉手は決して鹹首したのではなく他に替へる

考へて あつたが取敢ず高尾を鹹首した手前、鹹首の形式を執つた迄で、この點諒解してゐる筈だと思ひますが、江副君の煽動からこんな事態に惡化したのでせう、車庫料は從來七十八圓であつたのを本月から八圓下げて七十圓にしてゐるのに、この上値下げしろといふのは會社を潰してしまへといふのと同じです、大タクの現在は三十餘ケ所の營業所の諸經費を合せて一ケ月約一萬八千圓の經費支出を見てゐるのに對し車庫料收入は約一萬六千圓でこゝに於て既に二千圓の

赤字を 出してゐますが、これはガソリン其他の雜費を徴收することによつて補はれ、稍少額の黑字となつてゐるに過ぎず決して運轉手が考へるやうに會社のみ大きい利益を擧げて肥り運轉手のみ細らせてゐるのではありません、私のこの辯明に疑ひのある運轉手は何時でも會社の帳簿を出して見せてもよい、即ち私の考へは會社あつての運轉手であり、又運轉手あつての會社である以上どちらが

儲けて どちらが損をしてもいけないことで全く共存共榮の精神で進んでゐます、殊に豆タクが現れて非常の際、こんな内輪揉めをやつてゐる時期ではないので、會の代表者と會見した場合は、よく會社の立場を説明し諒解を求めますがそれでも肯かぬ場合は已むなく行くところまで行くより外はなく會社を潰してまで運轉手の要求を容れる譯にゆきません

要求に反對 港川常任幹事談

今回の爭議に對し反對意見を抱き傍觀的態度を執つてゐる大タク春日町營業所港川友愛會常任幹事は語る

僕は今度の問題に關する限り反對の意見を曲げません、今日タクシー界非常時の際、會社側とてベラ棒に儲けることは許されません、殊に豆タクが現れて何れが倒れるかまで戰ふ決心を持つてゐる時、會社の腰が拔けてゐては強敵と戰ふことが出來ません、よつて我々は現在の情勢下において會社に無理な要求を持ち込み、會社の力を弱めたくはありません

大河内傳次郎近く第一映畫社へ
日活愈よ危機に瀕す

【大阪特電二十九日發】日活と第一映畫社とが奪ひ合つてゐる大河内傳次郎は二十八日夜洛西小倉山笑禪莊において永田雅一氏と長時間に亘つて懇談したが大河内は日活ではもう仕事をしない、私はこれから一燈園の「すわらじ劇園」に入つて舞臺に立つが一二ケ月後には必ず第一映畫社の人となることを盟約すると答へて會見を終つた、ここに於て日活が興亡を賭しての必死の防衞工作も及ばず大河内は遂に日活を退くものと見られてゐるが、大河内の去就によつては日活系館主聯盟もその歸趨を明かにするであらうから日活は全く危機に瀕したものと見られてゐる

脫退組勢揃ひ 夏川靜江も參加

【大阪特電三十日發】日活脫退組では二十九日夜下河原櫻屋の本部に最初の顏合せを行つたが集まるものは何れも日本映畫界に知られたる堂々たる顏ぶれ約四十名で、勢揃ひの上大いに氣勢をあげた、出席者は

▲撮影部 永田雅一、高橋梧郎、藤井淺一
▲企畫部 川口松太郎
▲營業部 後藤周三、大崎正夫
▲監督部 伊藤大輔、山中貞雄、溝口健二、阿部豐、犬塚稔
▲技術部 酒井宏、古田清太郎
▲脚本部 三室戸寛二、原健一郎
▲宣傳部 高柳晴雄、有賀榮一
▲タイトル部 小栗美二
▲俳優部 鈴木傳明、月田一郎、杉狂兒、中野英治、羅門光三郎、雲井龍之助、芝田新、鳥居正、尾上菊太郎、夏川大二郎、山田五十鈴、大倉千代子、大久保清子、歌川絹枝、原駒子その他

右の外さきに日活を退社東寶に參加してゐた夏川靜江も急遽入洛會合に參加してゐたが、右會合の結果第一映畫社は最初の計畫の匿名組合制度を株式組織にあらため、三十一日より河原町四條星野フォーン・ビルに事務所を開設し、御室映音スタヂオと共に新生第一のスタートを切ることになつた（寫眞上から大河内傳次郎、山田五十鈴、夏川靜江）

聯合艦隊の歡迎方法決定
けふ各方面の打合終了

九月十八日大連へ入港する聯合艦隊の歡迎打合は三十日午前十時市役所に岡野助役以下市理事者、民政署、各警察署、滿鐵、海務局、在郷軍人聯合分會、同海友會、埠頭事務所、各女學校、各婦人團、各新聞社代表ら約五十名參集して開催協議の結果、歡迎方法を左の如く決定した

●●市役所 ▲乘組員に對し淸酒贈呈▲入浴券贈呈▲休憩所を設置して茶菓の接待▲活動寫眞館無料開放▲市内各要所十ケ所位に市街案内圖を揭出▲案内ビラを印刷配布▲經費四千圓を以て准士官以上を電氣遊園に招待し歡迎模擬店を開く（なほこの外に市主催又は後援のもとに相撲、音樂會、講演會等を催す豫定）
●●滿電 ▲艦隊碇泊中乘組員に對し電車無賃並に旅順、金州、甘井子行バスの二割引取扱▲埠頭發着347號系統電車の增發
●●海務協會海員集合所 ▲浴場の開放
●●各婦人會 ▲各休憩所にて接待す
●●各女學校 ▲彌生高女は二十日午後一時より學藝會を催し乘組員を招待す▲その他高女は學藝會日取決定の上市役所に通知する
●●皇道宣揚會 ▲埠頭、春日町大廣場、水源地、西廣場に休憩所を設置▲下士官兵外泊の斡旋を引受け不日協議決定する

なほ入港當日、海軍機八十機が新京、奉天を訪問飛行する際は煙花を打揚げる筈であり艦隊碇泊中は各戸に國旗を揭揚されたいと、因に艦隊入出港の際の送迎に關しては艦隊と交渉の上決定の筈

内地から來た流線型機關車
けふ大汽東豐丸て埠頭へ

滿洲の大平原を矢の如く截ち切つて突走る超特急はいよ〱本秋より南滿線に雄壯たる英姿を見せるが、さきに鐵道工場にて九百七十號機關車が竣工試運轉を行ひその流線型の

近代味 と恐ろしい超スピードに關係者一同をアッと云はせたもので、同型機關車製作中であつた神戸川崎工場でも殆ど同時に第一車たる九百七十三號を作りあげ阪神人の目を見張らせたものであるが、滿洲におけるスピードアップに馳せ參ずべく、三十日入港大汽所有東豐丸によつて運ばれて來た、入港と共に第二埠頭十八番バースに横着けにされ鐵道工場より特派された佐藤技手の

指導の もとに百二十噸クレーンによつてタンク、ボイラー、機關部、車臺等に分解され新型機關車は一つ〱係員の愼重な注意のもとに陸揚げされたがボイラー、車臺、タンク等いづれもその珍奇な樣式に興味を惹いてゐる大體において埠頭構内で車輪をつけそのまゝ直に沙河口鐵道工場に三十日中には

運搬の 豫定で陸揚げを急いでゐる

なほ同型機關車は沙河口工場で三輛、川崎で八臺製作される豫定で、川崎の分は今回をトップに次々と滿洲入りをする筈である、なほ東豐丸では普通客車二輛並に電氣機關車も同時に送られて來た（寫眞上は東豐丸甲板上の流線型機關車ボイラーでこの上に近代的なカバーがかけられる、下は同機關車の石炭庫に相當するもの）

超特急試運轉 奉天から新京へ

【新京電話】鐵路の王者我等待望の超特急は二十九日より試運轉を開始し大連より奉天に到着したが三十日午前十一時二十分客車四輛を連結して奉天驛出發最高八十キロの速度を以て午後四時五十一分新京に到着することになつたが、三十一日午前十一時十六分新京發奉天に向ふ豫定

ソ聯職員横領

【ハルビン二十九日發國通】ハルビンの工業大學のソ聯職員ドイモフスキーは公金五千圓を横領してソ聯へ引揚げたことが判明した

匪團バスを襲擊 乘客十一名を拉致す

【奉天電話】二十九日午後三時遼中驛より奉天に向つて出發した奉天南滿陽長途汽車公司のバスが瀋陽縣城大盤金臺附近に差しかゝつた際突如二十名よりなる匪團襲擊し乘客十八名を人質として拉致した急報により瀋陽縣警務局では同日午後六時頃小野下川兩指導官引率のもとに警察隊六十名出動目下匪團を追跡中である

露天市場の火事

二十九日午後九時四十七分、市内橋立町十番地露天市場二區東一三二號古物商楊煥臣（三一）方から發火同十時鎭火した　原因は石油コンロに火を點けようとした時側の栓を拔いた揮發油瓶に引火したもので發火の際楊煥臣は治療十日間位の全身火傷、同店々員曲炳坤（二四）は頭部、手、上半身に治療二週間位の火傷を負うた、損害は店頭陳列の洋服の一部三十枚、價格百十圓位の見込

靜かになる大連醫院

大連醫院では入院患者保護のため自動車、オートバイ等騷音を起す乘物の通り拔けを九月一日より禁止し諸車の通行を神明町入口に限つた

埠頭ビル内で大膽な籠拔け
滿人僞警官に騙された滿人客引

二十九日入港の永春號（芝罘行汽船）で來連した芝罘客棧福盛泰客引李滿が市内某商店より銀六百元の

託送を 依頼され同日出帆の同船に歸るべく右金額を懷中して午後四時半頃埠頭北門を入つたところ一見三十歳前後の滿人が水上署員と稱して連行を求め埠頭ビル五階に到り「お前は大洋の密輸をやるのだらう、税關に引渡すぞ」と嚇して右金額中より三百元を取り「一寸待つてをれ」と

税關の 部屋を通り拔けてそのまゝ行方不明となつてしまつたが、埠頭ビル内ではこの種の大膽な籠拔けは初めてのことであり屆出に接した水上署では目下犯人嚴探中である

〃油斷出來ぬ〃 ペスト視察から 千種衛生課長歸連

鄭家屯におけるペスト發生狀況視察のため現地に赴いた滿鐵千種衛生課長は三十日朝急行にて歸連したがペスト流行の模樣に就いて語る

鄭家屯師範學堂の生徒二名は既に死亡したが其の後續發の模樣はない、然しあの時發生地六家子より歸校した生徒の隔離が十八日より遲れてゐたら全校三百四十名及び附屬小學校の七百餘名に蔓延しどんな大事を惹起するかも知れず怖ろしいところだつた、目下鄭家屯では毎戸檢[illegible]調査を行ひ豫防注射も行つて防疫に努めてゐる、扶餘近郊のペスト流行地は生憎其處からハルピンと、新京へ河川が繋がつてゐるので水路による侵入を極力避けるため日滿防疫當局が聯合して檢病に努めてゐる、なほこの上新京、大賚間の鐵道工事從事中の工夫勞働者に對する傳播を避けねばならぬため隔離して極力危險を防いでゐるがとにかく八月二十日から九月中旬までがペスト發生に最も危險な時だから油斷が出來ない

鐵工所宿舍の盜難

市外海猫屯石井鐵工所宿舍で二十九日午後十二時から三十日午前四時までの間に同鐵工所職工前石直助外數名が寫眞機外合計十七點（價額七十六圓餘）の盜難に罹りたる旨大連署に屆出た

變な泥棒

二十九日午後九時頃市外香爐礁三區五番地附近において沙河口署司法係金水刑事一行がかねて内偵中の朝鮮京城生れ前科三犯住所不定金千萬（二三）同鄭哲朝（二九）を逮捕本署に連行取調べの結果二十八日午前十時ごろ京町一二九萩本良央方の不在を幸ひ物好きにも同家同居人滿鐵用度事務所タイピスト緒方キヌのみの衣類十八點を失敬してゐたこと判明、尚餘罪ある見込で嚴重取調中

滿人溺死體

二十九日午後六時頃濱町海岸西岡防波堤附近に三十五、六歳の滿人の溺死體が漂つてゐるので水上署で臨檢したところ身元不明、顏面、膝部等に裂傷あり他殺の疑ありと見て目下取調中

天氣予報

三十一日 南の風曇一時晴

滿潮（午前二時十分 午後二時十五分）
干潮（午前八時四十分 午後八時卅五分）

各地濕度（三十日午前十一時）

地名	濕度	地名	濕度
大連	二六	奉天	二七
旅順	二五	新京	二五
營口	二五	新義州	二五
ハルピン	二五		

今日の小洋相場（十時）
金百圓につき百十三圓九十五錢

新講談 丹下左膳 (210)

林不忘作　小田富彌畫

竹筒（一）

田母澤の橋を渡つて行くと、左のはうに、大日堂。

荒澤の橋の手前から、道を右にとつて登つて行くと、裏見の瀧に出ます。

この瀧道の途中に、雜木林のなかへ折れ込んでゆく小徑がありますが、何も知らぬ近處の人達などが、この道を這入つて行かうとすると。

傍らの草むらから、ぬつと二三人の人影が立ち上がつて、

「コラ〳〵ツ、何處へ參る」

お百姓などは、腰をかゞめて、

「へえ、裏見の谷へ、草を刈りにまゐりますので」

「いかん！この道を通すことは相成らん」

二三人が口を揃へて、

「名主よりお觸れ書が廻つてなるであらうが、さては貴樣、無筆だな。イヤ、無筆なら無筆で、讀み聞かせられてなる筈」

「この道は通行禁止ぢや。この附近へ立ち寄つてはならぬぞ」

嚴しく叱りつけられて、追ひ返されてしまふ。

蜻蛉づりの子供など、稀に看視の眼を紛れて、この林間の小徑をかなり奥まで迷ひこんで行くと……

向うのこんもりした木立の隙に、藁葺きの屋根が見える。ひつそりとして人の住んでゐる氣配もない。

が、この、屋根の見えるところぐらゐまで近づくのは、上乘の部で。

たちまち何處からともなく、バラ〳〵ツと道營奉行の手附らしい役人が現れて「ウヌ！こんな所まで這入りこんで來るとは、滅相もない！――」とばかり。

眼の玉が飛び出るほど呶鳴られて、送り返される。

嚴重を極めてゐる。

この小さな百姓家一軒を、十間置き、半町おき、一町置きといつた工合に、幾重にも看視が伏してゐると見える。家は先頃まで、ちよつとした百姓が住んでゐたと思はれる。小ぢんまりした住居で、見たところ何の變哲もないが……一體、かうまで水も洩らさない見張りが付けられるとは、何者であらう。

よほど兇惡な囚人……でもあるかと思ふと。

家のなかには、品の好い武家の後室らしい女と、その娘の可愛い女の兒、それに二十ばかりの美しい腰元が一人、食事その他の世話役に、付いてゐるだけだ。

「マア、ほんたうに、何時までこんなところに、かうしてゐなければならないのだらうねえ」

と、今もお蓮樣は柿の枯葉の吹き込む百姓家の小縁側に立つて、獨り言のやうに呟いた。

折り重なる日光の山々、男體、女體、太郎山、丸山などが、秋の空氣の澄徹か、今日は眉に迫るやうに近々と望まれる。

お蓮樣の言葉を聞きつけたお美夜ちやんが、愛らしくそばへ寄り立つて、

「ねえ、母ちやん、こゝはもう日光なんだらう？何時お爺ちやんのところへ行けるの？」

お蓮樣は屈託氣に、帶の胸元へほつそりした兩手を差し込んで、

「サア、それが母さんにも、サッパリわからないんですよ」

「アラ、ぢや、まだこゝ日光ぢやないの？」

「ほゝゝ、いゝえ、日光は日光なんですけれど、何時お爺ちやまにお眼にかゝれるか……それがねえ」

えいぐわとえんげい

ゴールド・デイガース　映樂館上映再批評

「四十二番街」で相當な當りをとつたワーナー・ブラザースが更に馬力をかけて作つたレビュー映畫である

物語りはポリー、ローレンス、キャロルの三人のレビュー・ガールを中心としたもので不景氣のため各劇團が解散して三人も失業するが、ポリーの戀人ブラッドが意外にも富豪の二男であつた爲ブラッドの出資で不景氣を中心とした大レビューを公演して大成功を收め、ポリーとブラッドは結婚しようとする、然しブラッドの實家ではこの結婚を許さず、兄のトリクシーと顧問辯護士のピーボデイがブラッドを連れて來るが結局第二回目のレビュー公演の夜トリクシーとピーボデイもローレンスとキャロルに戀をして三組の幸福な結婚が出來上る

つまり三人のレビュー・ガールの戀愛を主とした平凡なレビュー映畫で、筋から見れば複雜な舞臺裏の生活を描いた「四十二番街」に劣るが、戀愛喜劇であるため大衆的興味は「四十二番街」に勝るものがある、前半はルビー・キラーのポリーとデック・パウエルのブラッドとが活躍し、後半はウォーレン・ウイリアムのローレンス、ジョン・ブロンデルのキャロル、ガイ・キッビーのピーボデイ、アリーン・マクマホンのトリクシーの四人がピッタリ呼吸のあつた芝居を見せる、以上六人の演技はそれ〳〵獨自のパーソナリティをはつきり現はして好ましい

レビューの場面は非常に豪華なもので、マーヴイン・ルロイ監督の單調を防ぐための苦心もよく感じられる、特に目新らしいものといへばヴアイオリン・ナムバーにおけるネオン・ライトの使用で巧みなキャメラ・アングルと相俟つて見事な成功ぶりである、又キャメラを縱横に驅使したレビューの萬華鏡的表現もかなり効果をあげてゐるし、コーラスガールも粒揃ひで見てゐて氣持ちがいゝ、ともかく最近のレビュー映畫中では相當高く評價されていい映畫である　―8―

千惠プロ映畫　血煙天明陣　日活館上映中

國枝史郎の原作で大毎東日兩紙に連載されたものを八尋不二が脚色、清瀬英次郎が監督、千惠藏とその一黨に日活時代劇部から羅門光三郎、雲井龍之助、花井蘭子、鈴村京子が應援してゐる

病弱の將軍家治を退けて正統世嗣西丸君を排し秀千代君を擁して天下に獨政を布かんと陰謀を抱く老中田沼主殿頭、田沼の陰謀を暴いて西丸君を擁立せんとする松平越中守の一門俠兒松平冬次郎、この二人が將軍家治直筆の御調の密書を持つてゐると傳へられる昔日の家治寵姫今は狂女のお浦を求めて爭ふ

原作が大衆文壇の變り者國枝史郎のものであるだけに物語りの間口も相當廣がつて事件が縺れに縺れてゐるが、清瀬監督は唯サスペンスと大衆的興味のみを繋いで十卷のフイルムを消費してゐる、從つて出來上つた映畫は上つ滑りしたもので餘り高く買ふことは出來ぬ映畫であるが、チャンバラを見るといふ點では昔の劍劇「修羅八荒」「鳴戸秘帖」時代を思はせるものがあるから一般受けはするかも知れぬ、千惠藏以下の配役は正に堂々たるものであるが、一番光つてゐるのは谷本精史のキャメラであらう　―S―

清元研究會　秋季大會

清元延美佐榮補導の清元研究會では來る一日午後六時よりヤマトホテルに於いて秋季演奏會を催すが當日の番組左の如し

四季三葉草、夕立、喜撰、十六夜、三社祭、落人、隅田川、明烏上下、吉原雀、三千歳

右太衛門プロ　果然賑やか　新人五十名大擧入社

俳優陣の充實を計りつゝある右太プロでは全國に呼びかけて男女優研究生を募集し嚴選の結果五十名を採用した五十名のうち東京出身の原慶子（二〇）は右太衛門の眼がねに叶ひ一躍スターに拔擢される筈である、尙同時に右太プロでは市川右門、摩耶みるめの二人を幹部待遇に昇進せしめたと

寛壽郎プロに　高津、森出演　大作「修羅ほとゝぎす」

新興キネマ創立三周年記念大作の一つ寛プロ並木鏡太郎監督、吉川英治原作「修羅ほとゝぎす」は鏡太郎の脚色脱稿して愈々着手されるが、寛壽郎の相手役には特に新興のスター高津慶子と森靜子が出演する他、元東亞の二枚目として人氣のあつた實川長三郎も前髪姿で出演するなど寛プロ久し振りのオールスターキャストが編成されることになつた、阪妻の秋の大作「野火の兄弟」と共に期待されることだらう

學生郷土聯盟　映畫會延期

滿洲學生郷土聯盟後援會主催の映畫會はフイルム遲着の爲左の通日取り變更

▲「一般の爲の映畫會」九月二日、三日午後七時▲「小學生の爲の映畫會」九月二日午前十時午後一時半及三日午後一時半の三回

血吹雪伊勢音頭

阪妻映畫妖刀青江下阪を繞つてまき起される血なまぐさき油屋騒動記の映畫化で、櫻木梅子、橘藤子、泉清子等の女優連が油屋女人群となつて活躍してゐるゴールド・デガースと共に映樂館にて上映（寫眞は妻三郎の福岡貢）

海運問題の解決を 蘭印側頑强に主張
日蘭會商の正面衝突

【バタヴイヤ二十九日發國通】日蘭代表の私的會談は二十八日に引續き二十九日午前十時より開催されたが、蘭印側の新提案で險惡化した會談は豫想通り昨日より一歩も進展せず、各問題で正面衝突のまゝで別れた、その中最も難問題は海運問題で、我が方が純粹な民間會社を主張してゐるのに對し、蘭印側は頑強に自説を固持し政府管掌の下に民間會商を開かんことを主張して讓らず、更に我が方は海運問題解決に關する折衝と平行して此の際委員會を開いて輸出入比率等の實質的討議を開始せんことを提議したが、蘭印側はこれにも應諾せず、海運問題解決までは會商に入り得ずと高飛車的態度に出で強硬である、これはジヤバチヤイナ及びキーピー兩汽船會社の窮狀が餘程甚だしいためで、海運に關する限り蘭印側は今後も頑強に自己の主張を枉げないものと見られる、海運問題に就いては双方本國と打合せの上次回會談を行ふことを約したがまだ〳〵當分停頓の外なからう

海運問題主張は 汽船會社の保護が目的

【バタヴイヤ二十九日發國通】日蘭會商進行の癌となつてゐる海運問題に、和蘭が非常に強硬な態度を執るに至つたのはこの成行がキユウパ及ジヤバ汽船會社の生死問題とも見ゆる程兩社が疲弊しゐる故、兩社を保護せんとするものなる事は看取されるが、和蘭側は表面上の理由としては民間會議では急速に解決出來ぬ事等を擧げてゐる、海運問題の當面の問題となつてゐるのは如何なる形で協議するかの方法問題だが、本日の會談で長岡代表が眞劍な話ではないが、和蘭側の條件を全部容れ、東京又は神戸で會議をしては如何と述べたに對しランネフト代表はバタヴイヤでなくては困ると答へたと仄聞するが、蘭印側では飽く迄政府間バタヴイヤ交渉を主張してゐる模樣である

外務省憤慨 蘭印側態度に

【東京三十日發國通】別項の如く日蘭會談停頓するに至つたに關し我外務當局は

一、日本としては日蘭友好關係を主眼に協調的態度をつゞけてゐたもので、蘭印側が陶磁器制限令海運問題等不信な態度に出た爲め遷延し、その責任は一に蘭印にある

一、日本としては蘭印の希望で陶磁器未晒綿布の積出を實行したところ蘭印側は積止め解除を希望し來るなど我を無視する態度に出て又他の商品に制限令適用を試みるが如き言辭を弄するは國際信義を無視したものであると極力憤慨し、今後の出樣如何では何等か有效適切な手段を執る模樣

支那の銀流出 一億二千萬

【上海特電三十日發】上海から海外へ積出した銀の數量は既報の如く二十五日迄に六千六百六十二萬六千五百七十三元、これに七月迄積出の額五千五百五十二萬九千五百十元を加算すれば本年一月以降八月二十五日迄の輸出額は實に一億二千二百十五萬六千八十三元の巨額に上り、昨年同期の輸出額七千七百萬三千五百六十二元に比し約六十%の激増である

滿洲中央銀行 第四期株主總會
三十日同行樓上で開催

【新京電話】滿洲中央銀行では三十日午後二時より新京城内總行樓上で第四回定時株主總會を開催政府筋よりは熙財政部大臣事故のため尾野總務司長監督官代理として出席、また田中理財司長監理官として出席、決算報告、貸借對照表、利益處分案を附議、總て原案通り可決したが、今期は特産の暴落から一般經濟界が不振裡に推移したが、滿洲國政府及滿鐵等の建設工事の旺盛及各種産業の振興等で資金の需要喚起、貸出金は政府貸上金一九、一〇〇千圓、其他の貸附に於ても定期貸附、當座貸越、割引手形其他において約九一、〇〇〇千圓の巨額に達し、一方預金は政府預金を除き七二、三九一千圓の民間預金あり、前期民間預金三八、六七四千圓に比すれば約三三、七一七千餘圓の著増を示して居る、かくて前期同樣六分の株主配當を可決した、利益金處分左の如し

第四期利益金處分 [illegible]
一、國幣 六、五二[illegible] 本期總益金
一、國幣 五、七一四、[illegible] 本期總損金
一、差引 八〇七、[illegible] 本期純益金
他に一六〇、〇八七[illegible] 繰越金
合計 九六七、二二[illegible]
本期利益金處分左の如し
一、國幣 六五、〇〇〇 補準備積立金 [illegible]

滿洲煙草會社 三十日株式拂込

【東京二十九日發國通】資金難から拂込延期を行ひ創立に不安を感ぜられてゐた滿洲煙草會社は今回關東軍の斡旋により煙草元賣捌及び中華煙公司を代表する大斐山達麿氏等と提携し相當數の株式を讓渡することゝなつたので愈々懸案の同社株式拂込徴收が三十日行はれる事となつた

滿洲農事協會が 奉天に支部を開設
專ら生産品の販賣事務を行ふ

生産者より消費者へ——をモットーに滿洲農事協會では近く奉天支部を開設、新規事業として州内及び附屬地農民生産品の販賣斡旋を行ふこととなつた、卽ち農民の手より一般消費者の手に入るまでには仲買人その他小賣業者等幾重の手を經この間中間機關のためにコストは著るしく引上げられ、市價は農民の手取りの數倍に達する現狀なので、この中間機關を排除し消費者に割安に供給する反面農民にも手取りを多からしめやうとの趣旨によるもので、既に支部斡旋所に充てらるべき事務所の借り入れに就ても内定を見てゐる模樣である、同協會では奉天の成績如何によつては大連にも同樣販賣斡旋所を設立新京、ハルビンにも進出すべき意圖を藏してゐる、なほゆく〳〵は單に滿洲地元の農民の生産品のみに限らず内地よりの農産品に對しても販賣斡旋の勞を執り中間機關の排除に努める筈である

國債の續落 一時的現象か
大藏省當局の見解

【東京三十日發國通】國債續落に對し大藏省では之を全く一時的現象と目し、靜觀を續けてゐる、卽ち今回の暴落は七八月の季節的銀行預金の減少と短資の引締り及び一部思惑筋の動きに依つて釀された結果であつて、九月以降における政府資金の撒布が始まれば再び銀行預金は增加の傾向に向ひ國 [illegible]

鎭平銀廢止後 株式上場を申請
當局でも承認の模樣

【新京電話】安東の地方通貨として多年日滿貿易決濟に利用された鎭平銀取引も滿洲國の幣制統一の爲に愈々來る九月三十日を以て全く廢止されるが、鎭平銀廢止が安東經濟界の消長に可成り影響を及ぼすので、地元財界に於ても鎭平銀廢止後の對策について腐心中であつたが、鎭平銀廢止後の安東取引所に株式を上場することに決定し、日滿兩當局に許可方懇請中であるが、兩當局に於ても安東經濟界の消長を考慮これを許可することに決定した模樣である

印滿間貿易 漸次增加の形勢
デユート、ガニーの大量輸入

大阪商船によるカルカッタ日本間航路の大連寄港第一番船はあぶる丸は十八日カルカッタを出帆、九月十二日大連入港の豫定であるが積荷はジユート五百噸、ガニー八百噸で合計千三百噸の印度特産を滿載してゐるものとである、なほ現在までの各社の同航路によれば積荷は殆どジユートのみに限られ、ガニーは殆ど皆無の狀態であつたが、愈々ガニーの出廻り季節となり、今回大量の積荷を見ることとなつたものであると、而して大阪商船による同航路の大連寄港は年内に四隻であるが、今後相當に印度特産の入荷を見るべく又日本郵船における同航路の成績も順調であるとのことで今後印滿間の直接交通も相當活況を呈するものと見られてゐる

急速度の發展裡にある 滿洲の自動車交通（五）

滿鐵經濟調査會調査員 上野清

（八）石油の重要性と滿洲國に於ける需要と生産高

廣く世界の大勢を一瞥するに政治、經濟、外交、國防思想等國民の關心を悉く問題は擧げて斂ふべからず、雖も一際勝りて大は國家の存亡より小は個人の私生活に至る迄一律に深刻なる關係を有して切實なる注意を喚起するは燃料國策である。歐洲大戰に於て時の佛首相クレマンソーは「フランス戰線の決定的勝敗は軍の飛行機、自動車、大砲其他武器兵糧等の輸送に必要なるガソリンの有無によつて定まる、若し聯合軍が勝利を欲するならばドイツ軍猛襲の機に當り、フランス軍の血液と同樣に貴重なるガソリンを一瞬時たりとも缺乏させてはならぬ」と叫んで居る。

石油——その名は過去にありては財閥の經濟戰爭であつたが今は國際的に國家優劣の決勝戰を意味する時代となつた、交通は文化と産業の先驅であり、産業は國家繁榮の基礎である、故に交通と産業の發達なくして國家の隆盛は絶對に所期し得ぬ、而して陸運に關して、ガソリン又は重油自動車の占むる地位は日に月に重大を加へ飛行機又然り、鐵道機關車の石炭にさへ重油の代らんとする時代は漸く近づき旣にガソリン列車はその標準旗を揭げられて居る。

海運に於て見るも石炭時代は既に去り、重油焚燃汽罐又は内燃機關裝備の優秀船の現出さ [illegible]

滿洲輸組主催の 天津見本市刺戟
新局面招來に貢獻

東滿人絹パルプ
認可地域材積調査完了

滿洲國輸入税率 改正方につき調査
大阪貿振興會から建議

パルプ會社の 森林調査協定

東京商品斡旋 週間を開催

大連電話相場 七百五十圓見當

滿洲石油事務所 甘井子に建築

滿洲國通關手續 出版さる

市場電報

市況（三十日）

大豆反騰

(明治卅八年十月二十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社

代表電話 編輯局 營業局 廣告部 印刷所

支社 東京 大阪 新京 奉天 哈爾濱

五相會議をけふ開き 最後的訓令案を練る 對海軍豫備會商具體策

【東京三十日發國通】ロンドン海軍豫備會商に臨む 帝國政府の具體的對策に就いては二十八日の三省協議會において完全なる意見の一致を見るに至つたので三十一日の定例閣議に附議承認を求める筈であつたが、海軍、外務兩省當局の事務的折衝になほ數日を要する見込みなので閣議上程は九月四日になることになつた、而して岡田首相はこの豫備會商具體案が華府條約の廢棄斷行を含む極めて重大なる意義を有するものなるに鑑み三十一日の閣議の前後に林、藤井兩相と個別的に而して大角、廣田兩相に陸相、藏相兩相を交へた 五相會議を開催の上首相より特に事前の諒解を求め關係各省の議を纒めて政府の決意を固めるものと極めて注目されてゐる

廢棄通告に對し 太平洋諸島の防備强化 米國政府筋の豪語

【東京特電三十日發】ワシントン來電、イギリス政府は新軍縮案として主力艦排水量を三萬二千噸、備砲を十四インチに制限する案を提案せんとしつゝあると傳へられアメリカ海軍當局ではアメリカはイギリス政府の新提案を容認することになるのであらうと語つてゐる、一方日本がワシントン條約廢棄通告を爲すことに決したとの情報に對しては當地政府筋でも重大視してゐるが、右に對する大體の觀測は恐らく日本の對内的必要からその決定を見たものではないかとの見解をもつてゐるやうで本問題に關し國務省及び海軍當局は非公式に日本が果して廢棄通告を斷行するとしても之に依つてアメリカが脅威を感ずる理由はない、問題は海軍會議の成行如何で結局海軍競爭を誘致することになるかも知れぬ、又ワシントン條約廢棄が實現すれば同條約に規定されてゐるアメリカ、グアム、ハワイ、フイリッピン諸島における防備方法を考慮する必要が起るであらう、若しイギリスがシンガポール、香港、オーストラリア等にある海軍根據地の利用をアメリカに許されることゝなればアメリカとしては極めて有利であると語つた

ざる場合はじめてワシントン條約を廢棄するだらうとの見解については未だ討議する時期でないと口を緘してゐる、但し代表者の提案なるものは海軍力比率の更改乃至比率主義の修正並びに單艦噸數の引下げを含むだらうとの觀測を下してゐる、尤も現行比率の更改といつても日本政府は必ずしも數的な比率均等を要求せず、その長い海岸線防備に必要な地理的比率を要求するだらうと豫想してゐる

單艦噸數引下げ 米ス提督の反對聲明

【ワシントン二十九日發國通】帝國政府が二十八日外務省代表者を通じて非公式に發表した海軍縮小會議對策につき米國政府は未だ正式に批判を加へず、殊に豫備交渉に於て日本政府の提案が容れられ

一方單艦噸數制の引下げには作戰部長ウイリアム・スタンドレー提督が早くも反對意見を表明し二十九日左の如く言明した

米國海軍としては大型戰鬪艦の戰鬪力効用並びに能力を犠牲にする事は絶對に反對である、尤も今日の進歩した造艦方法に依れば現在の大型戰鬪艦の戰鬪能力、單艦噸數を低減する事は必ずしも不可能ではあるまい

日ソ間の緊張を懸念 ソ聯の國際聯盟加入を歡迎 英インテリ層の論議

【東京特電三十日發】ロンドン來電、北鐵讓渡交渉の決裂、北滿に於ける紛糾等の結果日ソ間に醸されつゝある緊張がヂヤーナリズムの誇大な宣傳關係もあるが英國朝野の不安を昂めつゝある、英國民は過去の經驗から戰爭心理の製造や戰爭自體がつまらぬ問題で口火を切るものであることを知つてゐる爲に日ソ間の險惡な空氣を異常な懸念を以て凝視してゐる、そして比較的インテリ階級に日ソ開戰の危機が論ぜられてゐる點が注意を惹く、ソ聯が不侵略條約を提げて列國と誘り合つてゐるのはソ聯は誠に平和を希望してゐるのだとの印象を刻し、嘗てのソ聯嫌ひ保守黨の宿將ウインストン・チヤーチル氏の如きすらソ聯の國際聯盟加入を歡迎してソ聯におべつかをつかつてゐる事實は日本側の戒心を要するところであらう

滿洲市場の分野割當協定か 產業視察團に期待 英デリーテレグラフ紙論調

【ロンドン三十日發國通】英國產業聯盟の滿洲國產業經濟視察團出發に際してデーリーテレグラフ紙は三十日紙上に左の論説を掲げた

滿洲國の迅速且つ能率的發展は啻に日本のみの利益ではなく世界共通の利益である、若し視察團の滿洲訪問により日英兩國間に滿洲における商業取引等につき分野割當の協定が成立する事となれば右協定は漸次多くの分野にも擴大されて行くであらう而して久しい間には今日世界貿易の回復を妨げつゝある苛酷な日英兩國間の競爭問題も友好的精神の下に解決されるこさなからう

米アジア艦隊 旗艦濠洲訪問

【東京特電三十日發】ニユーヨーク來電、米國聯合艦隊は十月二十二日よりカリブ海で戰技演習後パナマ運河を通過し太平洋に向ひ十一月八日より十八日まで航空母艦メーコン號と共に太平洋を舞臺とする戰技演習を行ふ筈である、而して曩にパナマ運河通過のため要したる時間は三十七時間と公表されてゐるが、今回は更にこれを縮小する方針である、目下上海にあるアジア艦隊旗艦オーガスタ號は十月英領並びに蘭印、東印度を訪問し同月二十一日には濠洲のメルボルン市に於ける百年祭のため同市を訪問する豫定である

米廻航艦隊 大演習日程

【ワシントン廿九日發國通】大西洋艦隊、太平洋艦隊は

開始パナマ運河を通過して西海岸に向ふ

一、十月二十九日には愈々大西洋を離れ太平洋に入る

一、十一月二十三日サンデイゴ及びサンペドロ兩根據地沖に到着

一、十一月九日より十八日迄太平洋上に於て戰術演習を開始する

"ハルビン紙は誣ふ" 哈府ソ聯官憲報告

【モスクワ三十日發國通】モスクワ政府は本日ハバロフスクの蘇聯官憲より左の如き報告を受けた

一、滿洲國内の白系露人の新聞殊にハルビンタイムスは日本の侵略的行動の口實となすためにソウエートに關する途法も無い惡宣傳を行つてゐる、たとへば「北鐵襲擊團は國外の機關から指令を受けて組織されたものである」と報道し宛らソウエート政府の陰謀なる如く誣告してゐる

一、滿洲國の警官は何等の理由なくソウエートの鐵道俱樂部を襲ひ之を閉鎖した

一、滿洲國内の外國人筋では斯かる行動は日蘇間に重大紛爭を惹起せしめんとする準備行爲と見てゐる

佛左翼紙依然 反日記事

【パリ二十九日發國通】日ソ關係につき右派新聞は鳴りを鎭めてゐるが、左派新聞はモスクワ邊りの指金らしく相變らず反日的記事を掲げてゐる、曩に勞働總同盟は日ソ問題を聯盟にかけることを要望したが、急進黨及び社會黨分子からなつてゐる團體も佛國政府が之を聯盟にかけることを希望する旨決議した

事務折衝手緩し 陸軍側意見開陳 橋本次官翰長會談

在滿政治機構改革問題

【東京特電三十日發】在滿機構改革問題に關し外務當局は同案が滿鐵改組案同樣流產に終るのを極度に恐れ二十九日の軍事參議官會議において右改革に對する陸軍案を説明し全幅的支持を得るなど陸軍の決意表明に努めつゝあつたが橋本陸軍次官は三十日の定例次官會議後、河田書記官長に會見を求め陸軍案に對する陸軍の總意並びに決意を述べ、最早事務的折衝では解決の見込みなしとして政府が居中調停に立つなり折衝、外務の説得に盡力して貰ふなり政府の斡旋を希望してゐる旨陸軍側の意見を開陳した、依つて河田書記官長は金森法制局長官と懇談し陸軍協議の上近く愈々三省間の斡旋に乘り出すものと觀られる

外務は現狀維持案 軍務政務の峻別堅持

【東京特電三十日發】在滿機構改革問題に關し外務當局は外務省の根本主張たる駐滿大使を從來の如く外務省官制による大使たることに同意せざる限り寧ろ現狀維持を以て進む外なしとの態度を決するに至つた、卽ち陸軍案は事實上、滿洲における特殊會社の業務監督權を把握し政治、經濟、產業に關する對滿政策の遂行を全部陸軍に收めんとする軍部案たる性質を有するもので外務省としては滿洲國の現狀において陸軍案の内容にも相當承認すべき理由を認めたがこれは寧ろ變態的、一時的の事態に適應するものとして承認したのである、然るに陸軍側はこれを以て正常狀態における制度化せんとする意向の如く此の點外務省と根本的に異つた見解である、外務省は滿洲における軍務、政務の分界を明瞭ならしむることを根本方針とし現狀以上に軍部が軍務以外の政務を擔當することに反對的態度を持してゐる、依つて最少限度の主張を盛つた外務案を陸軍側がどうしても承認せぬ場合は寧ろ拓務省とも共同歩調を執り現狀維持を以て臨む方針に變化しつゝある

日蘭會商 陶磁器問題 圓滿に解決す

【バタヴイヤ三十日發國通】ランネフト委員長は三十日午前日本代表部に對し陶磁器制限令停止につき國民參議會の承認を經たので停止令發令が出來た旨を通告し來つた、仍つて日本代表部から午後一時陶磁器輸入組合解散通告書を蘭印側に提示し交換的に停止令寫しを受取ることゝなつた、同時に内地に對しても積止停止解除命令を出すことゝなり斯くて陶磁器輸入制限令問題だけは圓滿解決するに至つた

けふ對策協議 外務商工兩省

【東京三十日發國通】日蘭會商に於ける陶磁器輸入制限問題は三十日蘭印側の停止令に依り解決を見たが去る二十八日の長岡、ランネフト兩代表會見に於て五十六品目輸入制限適用問題等も新たに發生し來つたので政府は蘭印側の態度に鑑みさるべき方針を決定するため三十一日外務、商工兩省關係會議を開きこれが對策を決定し長岡代表に對し訓令を發する事となつた

邦人蘭印退去

【バタヴイヤ二十九日發國通】福井十郎氏は二十八日スラバヤ發江蘇丸で强制的に退去させられた

制限令發令は 無制限

【バタヴイヤ三十日發國通】二十八日の會議に於てオランダ側が新問題を提示したと傳へられたがランネフト氏が「斯くの如く會議が長引いては會議中新制限令を出さないとの條件は守り得ぬ故或る一定の期日以後は制限令の發令は蘭印政府の自由とする」との意味を申出をなしたものだ、長岡代表はその理不盡な態度に絶對反對を聲明したがそのまゝ此の問題は物別れとなつた、新問題に我が代表部は會商中は新制限令を出さないとの約束は元來東京、ヘーグ間で取極めたものなる故此の新問題も東京ヘーグ間の交渉に任せオランダ側の反省を促す方針らしい、なほ一定の期日とはオランダ側は十月一日を期日と申出たと解せられる、商品の品目については言及しなかつた

エシーヤス氏 三十日朝來連

汎太平洋佛教青年大會に印度代表として出席した印度哲學及び東洋言語學の權威文博エシーヤス氏來滿、既に奉天新京を視察し三十日朝來連した、九月一日の船にて天津に向ひ北支方面視察を經て印度に歸る豫定だ

バルチック三國 協定骨子

【リガ二十九日發國通】ラトビア、リスアニア、エストニア三國政府代表は過般來リガに參集三國協商案に就き協議を進めてゐたが二十九日に至つてバルチック三國協定に關し左の如く代表間に完全に意見の一致を見、新協定は三國政府の批准を俟つて效力を發生する許りとなつた

一、バルチック三國政府の外交政策統一を期し三國外相は定期に會合を遂げる

一、三國政府の外交事務には相互に緊密な協力を圖る

卅一日夜半を期し 罷業開始指令出づ 米織物職工組合同盟

【東京特電三十日發】ワシントン來電、產業復興方針による團體交涉權獲得に對する政府當局及び資本家側の態度を不誠意なりとし賃金の增額、勞働時間の減少、受持機臺の減少等を要求して居た米國織物職工組合同盟では六十萬人の所屬組合員に對し三十一日夜半に罷業を開始すべき命令を發した、この罷業が豫定通り開始されれば全國一千五百の織物工場は一時に休止することになるので最近漸く惡化してゐる產業復興法最大の試練に會ふわけで且つ棉花相場にも影響すべく成行注目されてゐる、政府當局では最後まで調停の手を盡す積りであるが何分資本家側では在庫品過多で閉鎖の準備に惱んでゐる際さて内心では罷業が是非さへ希望してゐるといはれ勞働者側では團體交涉權獲得を目ざして失業救濟の機關しやうとしてゐるので目下の情勢では罷業防止の見込みはないと諦めてゐるやうである、若し調停不成功に終れば綿、人絹及び毛織物の工場にも罷業波及の虞があるので財界方面では警戒してゐる

金塊二十億 ドルの移動 桑港の嚴戒ぶり

【サンフランシスコ二十九日發國通】愈て問題となつた桑港造幣局よりデンヴアー造幣局への二十億弗に上る巨額の金塊の移動が二十九日午後六時半開始された、何しろ多額の金塊だけにこれが警衞は實に嚴戒を極め三百名から成る警官及特に選拔された二百名の機關銃隊は金塊を積んだ汽車を警衞し物々しい有樣であつた、進にギヤングの國である、尙右金塊の移轉はデンヴアーに造幣局を新築したゝめである

米玖互惠條約 日本への影響

【東京卅日發國通】藤井駐米代理大使より外務省着電に依れば米國議會よりル大統領に附與された通商條約締結に關する非常時特權を行使せる最初の互惠通商條約が米國キユバ兩國間に締結され更に十四日ワシントンに於て正式調印手續を完了し九月三日より效力を發生する事となつた、右互惠條約實施の曉にはキユバへ輸出する日本品に對し當然米國品との間に各國並の差別的待遇を受ける事となるがその品目は鱈並に鮭の罐詰、自轉車人絹、ブラッシュ、安全剃刀、陶磁器、玩具、隱元豆等に迄及んでゐる、我がキユバ輸出は金額にして昨年上半期百萬圓に對し本年同期は五百萬圓に達してゐるので相當の打擊と見られてゐる

點心 洋車に乘るにも 自主的に 長島卯十郎氏

◇…色の黒い事においては斷然人後に落ちない旅順高等法院覆審部判官長島卯十郎氏御職務柄に似合す實に可愛い唇元の所有者であるが、あれで色が白かつたら……尤もその昔若かりし時代はそれこそ紅顏の美少年であつた事が判然と想像し得られる。

◇…その長島さんは人情判官で通つて居り酸いも甘いも知り過ぎてる人だが、無くて七癖！長島さんに一ツ妙な癖がある。

◇…それは一寸洋車に乘る場合進んで御客を求める俥には絶對に乘らない、先づ一通り洋車を見廻し自分の氣に入つた俥で御客をすゝめない俥屋があると直にそれに乘る。

◇…その理由に曰く

自分の金で自分の氣に入つた俥に乘るのは當然ではないか、僕あ元來むかうから持ち掛けて來るのは大嫌ひだ、凡べて飽までも自主的にやらなければ氣の濟まぬ性分だよ。

◇…永島さんの面目躍如、但し「掘臆喰はれば何んとやら……」についても果してさうかどうかは生憎聞き洩らした。（旅順）

デヴイス氏來 月中英京へ

【ハイドパーク二十九日發國通】ル大統領は二十九日軍縮代表ノーマン・デヴイス氏をハイドパークの自邸に招致し海軍豫備商議對策につき協議を遂げた、右協議の結果デヴイス代表は九月會商地ロンドンに向け出發する事となつたが軍縮幹部會が豫定通り開會の運びとなれば更に繰上げ九月早々出發する筈である

加州知事選擧 シンクレア氏 候補に立つ

【サンフランシスコ二十九日發國通】「ブラス・チエック」の作者として日本にもよく知られてゐる米國の左翼的作家アプトン・シンクレア氏は二十九日來る十一月カリフオルニア州に擧行される知事選擧の民主黨候補に指名された、之に對し共和黨では現知事フランク・メリアム氏を押立てゝゐる

地方貸附金回收案に 各方面の反對 何故堂々增稅せぬか

【東京三十日發國通】新財源として大藏省では政府貸金回收に依り一千萬圓を捻出するに決定したが大藏預金部が震災當時關係地方に低利資金の融通を行ひ右取立てが尙三千萬圓殘つてゐるのであるが右大藏省案による政府貸金が回收されゝばそれだけ預金部貸金の回收が困難となるので預金部では政府の貸金は元來一本歲入で賄はれたのに反し預金部のそれは郵便貯金で而も低利に行つたのであるから當然前者より優先的に回收さるべしと主張してゐる、尙預金部の資金流通は舊債の支拂ひを行はされば新規貸附を行はないので東京横濱の兩都市等も貸附を受くるに預金部貸金は先づ償還しなければならぬことは已むを得ぬとするも政府貸金の方は一氣に回收は地方財政の現狀に顧みて甚だ不當であるとなし内務省東京市はじめ政黨方面も反對を表するの形勢顯著である、而も左樣な官僚財政の古證文的財源探しを放棄し堂々增稅をなすがよいとの議論が勝を制しつゝあるやうである

伯國へ移民團 八十五翁も同行

【神戸三十日發國通】伯國開拓を目指す移民團は二十九日夕刻アリゾナ丸で出發したが、一行中には大阪人山口峰平といふ八十五歲の老翁がゐる、同氏は伯國の土と化すべく家族八名と共に一行に加はつたものである

宇佐美顧問入京

【東京三十日發國通】宇佐美滿洲國顧問は三十日午後四時五十五分東京驛着入京した

人事

▲佐々木謙一郎氏（滿鐵理事）三十日午後四時二十分發急行にて新任挨拶のため新京へ

▲郡山智氏（滿鐵理事）同上

▲河本大作氏（滿鐵理事）同上北行

▲粕谷陽二氏（關東軍特務部顧問）同上歸任

▲小柳津正藏氏（昭和製鋼所顧問）同上

▲小室健夫氏（三井物產大連支店長代理）同北行

▲坪井基氏（滿鐵扶餘工事區長）同上

▲安田靖一氏（滿鐵水道調査所長）同上

大小觀

文部當局が時勢に鑑みて精神教育に重點を置き始めたのは寧ろ遲きに過ぎる▲何の定見なく常に時流の、しかも末流に追隨して來たのは我文教當局者でなかつたか▲先ごろまでは醜怪な漢字の濫用せしめながら今俄に漢文の奬勵に早變りなどは滑稽至極▲手始めに「パヽ」「マヽ」征伐は文部省相應の着眼であるが、單に用語だけを變じて見ても「パヽ」「マヽ」生活それ自體は打破出來まい▲要は末流枝葉に捉はれず拔本塞源的の施設を行ふことだ▲滿洲國の事實的承認を仄めかして日本に秋波を送る國々の如何に多きかを見よ▲門戸開放の公明なる精神は一貫して渝りない、しかし日滿兩國のこれまでの努力と犠牲の上に便乘する蟲の好い策謀には斷じて心を許すべきでない▲腕を贈して肢體のみが勝手に踊り廻る怪事件▲エロでもグロでもなく、實は機構問題の副產物、あまり人聞きのいゝ代物にあらず。

社說

家賃の社會的考察

毎日、新聞を見てゐると、善い事惡い事心を寒くする事件も少くないが、近頃驚いたのは先日本紙所報奉天の借家紛爭事件である。家主の横暴といふことは屢々報道されるが、これは頗る注意を引いた。それは奉天松島町某組住宅の問題である。此の居住者四十戸二百名であつたが、去る五月末アパート新築の理由にて立退を請求され、新築後は優先居住を條件にされた。當初の家賃は十八圓乃至二十二圓なりしものを、新築後は五六十圓程度、敷金三百圓といふ條件だつた。然るに昨今愈々新築成り居住を申込むと敷金五百圓乃至八百圓、家賃は十八圓だつたのが、百七圓、二十五圓だつたのが百二十七圓といふので、警察に訴へ出たといふのである。

◇

その後どう結着したか知らぬが、兎も角も家主の斯くの如き要求を見るのは實に驚くに勝へたことである。家主としては、それで不服なら貸さぬといふさうで、需要供給の關係から割り出した相場であらうから、吾人は必ずしも惡家主とか、家主横暴とかの攻撃を加へる意はない。今の法律の下では、家賃に制限はなく、需給の關係から如何なる相場が出來ても、警察も裁判所も干渉することは出來ない。（前述の場合の如く假令口約でも約束のあつた場合はそれに拘束されねばならぬが）。

◇

併しながら、吾人の考ふべき所は、法律問題は別として、社會正義の上から見て、上述の如き家主の態度が果して正當であると首肯し得るや否やの問題である。恐らく斯様な社會相は何等かの形式によつて是正されねばならぬとは誰しも考へる事ではなからうか。それは金利に制限がある如く、法規を以て家賃に制限を加へるとか、國家又は公共團體で貸家を多く作つて、需給の調節を圖ることである。

元來何事も國家本位になり、國民は國家の爲めに租税を納め、國家の爲めに兵役に服し、國家の爲めに學問し、國家の爲めに頭腦手足を働かす時代に於いては、普通の衣食住は國家が保證してもよいとの理由が立つ。少くとも衣食住に便宜を與ふべきである。之れは寧ろ社會正義の觀念と一致する考へで、實際に於いても漸次左様になりつゝある。米が餘り高くなつては困るので、高ければ之れを抑へる。餘り廉くなつては農家が困るので、相當の程度まで引上げる。これは現在我政府でも行つてゐることで、此の考へ方は社會正義に合すると考へられる。極端になつて、米穀の專賣まで考へられても、その方法が困難といふだけで、考へ其のものを不可なりとするものはない。

◇

住宅にありても此理論は同様なことで、餘り高ければ之れを抑へ、餘り低くなつても之れを引上げるといふやうな方法のあることは望ましい。米の相場によりて金儲けするのが法律上差支なしとするも、社會正義の上から許さるべきではないと同じく、家賃によりて暴利を貪ぼるのも社會正義に合する事柄ではない。それは法律上差支なく、從つて家賃によりて暴利を貪ぼるものを生ずるのは、現代資本主義の弊であつて、資本主義を基本となす法律の害である。

◇

吾人が今此處に此問題を論ずるのは、敢て奉天の某住宅問題を評論するのではない。又強ひて資本主義を叩き潰す爲めに人心を刺戟せんとするものでもない。資本主義の弊は既に社會一般の苦しむ所で、如何にしてその弊を矯めんかといふのが現代政治の基調である。此の事實に拘らず、それを矯むる良法の行はれざるに苦しみつゝある現狀に鑑み、殊に住宅の如きが資本主義の喰ひ物となる現狀の如きは、最も忌むべき現象なるを指摘せんと欲するのである。而して政治に志ある者は、此種の現象を決して等閑視すべきでなく、一時の緩和調節といふことでなしに、根本的解決策を考究すべきであることを指摘せんと欲するのである。目下大連、奉天、新京その他滿洲各都の住宅難問題甚だ深刻なるを見て、殊に此感を深くする。

滿ソ國境の空氣 最近頗る尖鋭化
きのふ離滿の 須見中佐語る

ハルビン特務機關附から富山歩兵第三十五聯隊附に轉任の須見新一郎中佐は三十日出帆のうすりい丸にて赴任したが艦中語る

少し身體を惡くしたので僅か一年で何等の爲すこともなく歸るわけだが、滿蘇國境を滿洲里、ポクラの方面を歩き廻つた、國境の空氣は最近極めて尖鋭化してをり、この點を内地の人々がはつきり知つて置いて貰ひたいと思ふ

ソ聯の航空事業

【ハルビン三十日發國通】ソ聯における航空事業の概要左の如くである

▲航空路延長
一九二三年　四二〇粁
一九二八年　九、三二六粁
一九三三年　三七、〇二一粁
一九三七年　二〇〇、〇〇〇粁となる見込

▲輸送旅客
一九二三年　二二九人
一九二八年　七、〇二二人
一九三三年　四二、四九七人

▲輸送郵便物
一九二三年　一、八噸
一九二八年　六七、八噸
一九三三年　一、九八六、二噸

▲輸送貨物
一九二三年　〇、一噸
一九二八年　八五、三噸
一九三三年　一、四七〇、五噸

▲定期航空路（本年七月末現在）
（イ）モスクワ、ウラジホ間八、〇〇〇粁、就航度數毎日
（ロ）イルクーツク、ヤクーツク間三、七〇六粁、月九回
（ハ）ハバロフスク、オハ間一、一〇〇粁、一週四乃至二回
（ニ）ハバロフスク、アレク間九五〇粁、一週四回乃至二回
（ホ）ウラジホ、ペトロパウロフスク四、〇〇〇粁、就航度數不明
（ヘ）モスクワ、チフリス間三、〇二五粁、毎日
（ト）モスクワ、ソーチ間毎日
（チ）ロストフ、アストラハン間
（リ）モスクワ、タシケント間三、〇〇〇粁、隔日
（ヌ）モスクワ、アルマアタ間二、五五〇粁
（ル）モスクワ、スタリングラード間
（チ）ハリコフ、ベルジヤンスク間
（ワ）ノヴオシビルスク、クラスノウオドスク間一、一〇〇粁、一週三回
（カ）アルマアタ、チヤルケント間三〇〇粁、一週一回
（ヨ）タシケント、スタリナバード間九六三粁、一週一回
（タ）スタリナバード、クリヤーブ間一八〇粁、一週一回
（レ）スタリナバード、ガルラ間
（ソ）スタリナバード、ボローグ間一七〇粁、月六回
（ツ）チヤルヂユイ、タシヤウズ間四六九粁、毎日
（ネ）ノヴオシビルスク、クヅネツク間三三〇粁、毎日
（ナ）レニングラード、ペトロザヴオドスク間
（ラ）マルハンゲリスク、ウスチ、ソスイリスク間九三〇粁
（ム）マルハンゲリスク、イヂマ間
（ウ）オブドルスク、スウエドロフスク間一、七〇〇粁
（ヰ）モスクワ、ミンスク間
（ノ）ハリコフ、キエフ間四〇〇粁
（オ）ハリコフ、オデツサ間五〇〇粁
（ク）モスクワ、レニングラード間六五〇粁

▲國際定期航空路
（イ）モスクワ、ベルリン間三、〇〇〇粁、毎日
（ロ）タシケント、カブール間一、一四〇粁、月六回
（ハ）ウエルフネ、ウーヂンスク庫倫間四五〇粁、隔日
（ニ）バター、テヘラン間現在廢止

關東州船籍令 全面的改正
安全法と同時に實施

關東州における船舶安全法はいよ〳〵十月一日より實施することに内定したが、これを機會に關東廳では多年懸案中の關東州船籍令の全面的改正を決意し、約二ヶ月に亘り海務局においてこれが改正案作成を續けてゐたが、二十九日成案、一兩日中主務省に提出することゝなつたが右は最近内地に於て強調しつゝある船質改善並に船舶統制に準じ且又例の幸生丸を始め從來しば〳〵問題を惹起した同令第一條三項、五項改廢を中心に作成されたものであるが前船籍令により關東州に置籍する船舶に對してはその既得權を認めることゝなる模様である、なほ船籍令は發令以來二十五年目に改正されたもので、これと共に船舶檢查規則、同特種檢查規則、船燈信號器救命取締規則、船鑑札規則、船舶職員令を始め關東州海事法規中

不備の點 ある部分の改正が行はれ近く主務省の認可を受け公布される筈で右各案は安全法施行と同時に實施される模様である

地方木捐規則
三十日通達

【新京電話】財政部では木税法の制定に伴ひ木材に對する地方税に關しても統制を期する必要があり民政部興安總署ともその取扱ひに關して打合の上地方税としての木捐規則を制定し右各部より三十日それ〴〵所屬地方官廳稅捐局に通達し木税法施行上誤りないことを期することになつた、地方木捐規則を示せば左の如し

一、從來木材に對する地方税の賦課は必ずしも當該管轄區域内に於て伐採したるもののみに限らず區々たりしも斯くの如きは税源配分上適當ならざるを以て地方税木捐を課することは必ず當該管轄區域内に於て伐採したる木材に限ることにし且つ國税を課する木材に對し他の一切の地方税の賦課を禁止したること即ち第三號に掲ぐるものを除くの外從來の木材に關する課税規定はその效力を失ひたるものなるにつき注意すること

二、地方團體は木税法施行と同時に本規則により木税額百分の二十五の木捐を賦課する旨を佈告するの外別に何等の手續を要せず木捐を賦課するを得ること、尤もこれが新規財源は總て豫算に編入するは勿論財政計理上過誤なきを期すること

三、本規則公佈前賦課すべかりし木材に對する課税については總て從前の例により地方團體に於て賦課すべきこと

四、徴税手續の簡易化並びに經費の節減を期する爲に木捐は税捐局に於てこれを徴收することとし木捐領收書は別にこれを發給せず國税の領收書に併記する事

五、税捐局に於ては納税義務者の申告に基いて徴收したる木捐を木税と共に所轄税捐監督署に送付し税捐監督署は四ケ月毎に關係地方團體にこれを送付する事

八相　投書歡迎　五十行以内

埠頭の不便は
市内霞町　一市民

◇埠頭の船客待合所は至れり盡せりの設備で私共の常に深く感謝致してゐるのですが、船客として乘船する場合にブリッヂの狹いのには實に不便で困難を感じます。

◇内地へ往復する人は誰も多少の荷物があります、それも大部分の人は兩手に持つて居りますが現在のブリッヂでは體を横にして歩かねば兩側の欄干に當ります、また場合によつては老人や病人の手を引いて行く人も居りますし、子供を兩手に引いて行く人もあります。

◇乘船する人と上陸する人と行違ふことも度々あり立ち停つて體を横にして居なければなりません、また急ぐ人はそれらの人よりも先に行かねばならぬ場合もありますのに現在のブリッヂではどうにもなりません、私の考へでは最小限度で只今の倍の幅員を必要と思ひます、一人一人切符調べて乘船さするにしてもブリッヂを狹くして前記のやうな不便を見る必要はないと思ひます。

◇それから兩側の欄干には船まで布を張つてブリッヂの下が容易に見えないやうにすることは老人子供の爲めに親切と思ひます　尚は千歳丸や其の他の牛客船の場合も乘客用のブリッヂは廣くして荷物を兩手に持つても樂に通れる樣にして欲しいものです

必要を認めず不認可とした
四平街中國銀行支店認可問題
關東廳理財課當局の談

附屬地行政は全然特殊的なものとしても特殊機構の範圍に包含せしむる現實的要求の一つの例として四平街の中國銀行出張所認可問題が舉げられて關東廳の處置を以て内政的見解のみによるとし、日滿支關係に影響する所頗る大なるものあり、外交的認識を缺くの處置として非難の聲が傳へられるに對し關東廳理財課當局は次の如く述べてゐる

中國銀行が昨年關東廳に對して出張所設置の認可を申請し來つたことに對し眞に四平街の金融狀況を實地調査したるところ、同地は人口三萬七千餘中邦人五千餘の小都邑なるにも拘らず既に朝鮮、滿洲中央、正隆及び中國交通の各銀行の支店が存在し土地柄に比して銀行過多の感あり、各銀行とも業務閑散にして業績舉らず滿人側に對する融資及び對支爲替銀行としての既存の銀行を以て明かに十分とされこの上銀行の認可を與へるは徒らに該地の金融を害し融資難の苦惱をなめさせるに過ぎざるの狀態にある爲中國銀行の進出を要せずと認めこの認可をしなかつた次第で翻つて中國銀行にして滿洲の地に於て大いに投資を試みんとする意思あるならば既に關東廳の認可を得て大連、奉天、開原、公主嶺等に支店を有しその他滿洲各地に多數の營業所を有し十分活動の範圍ある現狀で殊更に四平街の如き既に融資難に陷り發展の餘地なき地に出張所を設ける必要は更になく活動の地域は他に多分に有してゐる譯であるので從つて右の不認可は何等外交上に惡影響を與へてゐるとは思はれない若し假りに傳へられるが如き對支外交上重大關係ありとすれば外務當局に於ても認可申請の當時積極的に何等か交涉に出づべきであるに拘らず、一向何等の交涉にも出でず今更問題視されるのは不可解千萬である

鄭國務總理
北滿熱河視察

【新京電話】鄭國務總理大臣は鄭禹、白井兩秘書官を帶同し九月四日新京發飛行機にてハルビン、チチハル、奉天、承德等の各都市を約一週間の豫定で視察する

全滿に三箇所 鑛山監督署
九月一日實施

【奉天電話】滿洲産業の原動力となる鑛物資源の開發のため中央實業部に鑛山局を設け全滿各省に三ケ所の鑛山監督署を設置して中央政府の直轄下に統一するの案を決定、九月一日からこれを實施する方針で升巴實業廳總務科長は山根鑛務科長と共に二十九日赴京したが奉天の監督署は現在の鑛務科を獨立せしめ人員を增加し鑛物試驗所も亦二名の技師を增員し、陣容を整へる意向でいよ〳〵この鑛山監督署が開設され新鑛業法が施行された曉は全滿鑛業界に非常な躍進を示し素晴らしい景氣を呼ぶものと期待されてゐる

排日風潮鎭靜
國際運輸上海支店長 中野氏來連談

國際運輸上海支店長中野醇氏は三十日入港の大連丸にて社用のため來連、船中語る

上海方面では排日空氣も餘程鎭まり實業方面の仕事は可成りやり易くなつたやうです、滿洲國との貿易關係は例の二重關稅のため甚だ不振の狀態です、例へば撫順炭なども一時は二百萬噸から出てゐたものが關稅で噸當り四圓からのハンディキヤップが附くため到底支那本土の石炭と太刀打ちが出來ず、今では二十萬噸そこ〳〵の狀態です

鹽業會社設立準備
調査報告を携行 東拓支店員東上

我國鹽業界に一劃期を來すべき滿洲國鹽田開發計畫については今春の東拓、滿鐵その他内地曹達工業關係業者中の諸權威を網羅、復縣鹽盤方面の鹽田適地實地踏査により第一段の工作を終り、爾來測量の結果に對する製圖、潮質觀測、土壤分析の完成を急ぎつゝあつたが最近漸く完成を見るに至つたので九月十二日東京に於て第一回專門委員會を開催、右の各種資料に基き製鹽會社新設の具體案を練ることゝなつた、尚は右實地踏查の際東拓を代表一行に加はつた東拓大連支店木村事業課主任は右會議に出席のため三十一日旅客機で急遽上京することとなつたが、出發を前に語る

何も新らしい要件がある譯でないが現地調査の締め括りが未だ出來てゐないので今度材料の整ふた所で一同が會し纏めて見やうといふに過ぎない、まあ三人寄れば文珠の智慧といふ通り、皆が集つていろ〳〵研究して具體案を練らうといふ譯で、資本金をいくらにするか、本社をどこに置くかなどは總て會議の上で決まることで今とやかく講ふほどのこともない、これで多年懸案の我が國の鹽の問題解決の爲め一端の動機にでもなれば啻に地元鹽業の爲のみでなく國家的に見て非常に喜ばしい次第である

小麥代作奬勵

【奉天電話】鐵路總局では本年の大豆暴落による沿線農村救濟策として小麥の代作を奬勵する方針で北滿を貫通する濱北、齊北の鐵路沿線愛護村に十年度は約三十萬圓の小麥を配布する計畫である

旅順警察射擊會

旅順警察署では二十八、九兩日第三管射擊會を開催し左の五氏入賞三十日賞狀を授與された（長銃、三百米）

一等三八點小關部長、二等三九點松本巡查、三等三八點愛甲巡查、四等三六點村上巡查、五等三五點高坂巡查

青木氏に記念品

來る九月二十日頃離旅する在鄉軍人會旅順分會副會長、白玉山招魂社理事青木範藏氏に對する在旅各方面有志の記念品贈呈は分會班長發起人となり九月十三日を締切として希望者を募る事となつたが一口五十錢にて申込は各班又は偕行社田中氏迄申込まれたいと

津山正金取締役逝去

【東京三十日發國通】橫濱正金銀行取締役津山英吉氏は胃潰瘍にて三十日午後三時半逝去した、享年五十八

本日廳報を添ふ

早川頑鐵翁は語る(8)

米國行の競爭 獨逸では獨舞臺

海外へ行きたい志望から外務省入りを志願して吉田外務大輔の所へ行くと「農學士だらうが何だらうが構はぬ、大にやれ、しかし試驗をやるよ」といふので、早速試驗を受けた。それも今のやうに面倒な試驗ではなくて外國語だけの試驗だ。吾輩は英語をやつたから英語の讀方が先づ出る、直ぐ讀んで了ふと、次は飜譯でロンドンタイムスの論說が出て早速之を日本文に飜譯すると「宜しい」と月給三十圓の準判任御用掛に採用された。當時大學を出た者は屬官になるのを嫌つたので何等屬といはれるのが厭だから、大概この御用掛といふものになつたが、吾輩の勤務先は公信局（後の政務局）と飜譯局兼務で公信局長が淺田德則、飜譯局長が齋藤修一郎だつた。

明治十七年に學校を出て十八年の春任官したので、當時の飜譯局は學校出の若手が十人餘りもゐて鈴木充美や藤田四郎も準判任でやつて來た。飜譯局第一課長が栗野愼一郎、第二課長が舊幕府から出た高良二、課員の筆頭が小村（壽太郎侯）で元氣潑剌たる外交揺籃時代であつた。

▼……▲

ところが間もなく天津條約の結果、朝鮮にゐた日本の兵隊を引揚げて巡查を置くことになり、京城の公使館に送つたが公使館員も元氣な若い者といふので色の黑い背の高い、吾輩が早速その選に當つた。吾輩は外務省に入つて海外へ行きたいといつてもマサカ朝鮮へやられやうとは思はなかつたので、歐米なら何處へでも行くが朝鮮は厭だといつて辭めるつもりでゐたら、その内に屹度歐米へやるからと宥められて赴任した。その時は書記生で後、交際官試補になつたが、時の臨時代理公使が高平小五郎でとう〳〵三年間朝鮮にゐたから緣故は相當深い。

その内に吾輩を外務省に推薦して呉れた山尾子がアメリカ公使になつて行くといふので、この機會を外してはならぬと是非アメリカへやつて貰ふために大に運動した。所が同じ希望で同僚の内田（康哉伯）もアメリカ希望して熱心運動をしてゐたので兩人が競爭になつたが、山尾の公使が取止めになつたので吾輩が負け内田が行くことになつた。當時の内田は綺麗な美男子で吾輩の頑鐵面とは比較にならぬ外交官振だつたが、意氣揚々とアメリカへ出發して行く得意さを見ては吾輩も行きたくて堪らず、又駄々を捏れてとう〳〵桑港領事館に轉任といふアメリカ行には相違ないが一寸變つた方面へやられたのだ。

▼……▲

當時交際官試補といふものは領事館にはゐなかつたので、吾輩が桑港領事館在勤となつたのは餘りにアメリカ行きを熱望し止まぬから特別の取扱をしたのだ。今一人アメリカ行きの希望者に山田敬德がゐたが、吾輩と内田とが猛烈に競爭し運動するものだから、山田にお鉢が廻らず取殘されたのは少々氣の毒だつた。

これが明治二十年で二十二年に高橋等のペルーの鑛山問題が起つたのだから、吾輩もアメリカの事情にはもう大分通じてゐたし、若い元氣盛りではあるし、日本人もさうだが外人の山師を退治してやれといふ意氣込みでこの調査に當り吾輩の功績といふことになつたのだ。

それで二十三年に憧憬の的となつてゐたドイツ公使館へ轉任となつたが、これは藩閥、學閥以外から拔擢したといふ意味からも人眼を惹いた榮轉だつたのだ。

▼……▲

ドイツには三年ゐたが西園寺公使はどちらかといふとドイツ嫌ひでフランス好きだから、多くはフランスにゐて餘り任地にはゐない、井上（勝之助侯）などもゐたが碌な仕事にならぬので、吾輩一人で公使館を切り廻してゐたといつても過言ではない。さうかうする内に公使が更迭して青木（周藏子）が代つてやつて來たが、早川は元氣者でよく喧嘩をするさうだから青木公使とはうまく行かぬだらうとか何とかいふ理由で、吾輩を更迭しやうとしたが皆は學閥から運動があつたので閥外の吾輩が遠ざけられることになつたらしい

その時は恰度仲の良い栗野（愼一郎子）が政務局長をしてゐたから本省の事情もよく解るし、栗野も一遍歸朝したらどうかといふから明治二十五年の夏歸つて來た。歸朝の途中香港へ着くと政變があつた報道を得て、榎本外相が辭職して、陸奥（宗光伯）が外相になつたので、加藤（高明伯）が政務局長になり次で小村、中田（敬義）と局長が變つた。（寫眞は内田伯——東京ＹＨ生）

後場市況（三十日）

株式
各品保合

後場株式は内地株の小巾保合を入れ當市も不變保合に大引

◇定期（單位十錢）
銘柄　當限　先限
五品　寄　中　引　[illegible]

◇延取引
銘柄　寄値　高値　安値　大引
五品　新豆　新鈔　錢新　氷新　大新　東新　鐘新　滿鐵新　滿鐵第二　日産　土木　電々　電々乙　朝取　[illegible]

◇解取引
不動産信八七

鈔票強保合

後場鈔票は上海標金の引軟弱を入れ十錢方高の強保合に大引した

◇定期（單位錢）
寄付　高値　安値　大引
期近　[illegible]
出來高　期近　九百廿六萬圓

◇現物（單位錢）
銀對金　銀對洋　金對洋
一時　[illegible]
二時　[illegible]
出來高（銀對金　八萬三千圓／銀對洋　五千圓）

商品
出來不申

奥地市況
奉天奉票對金票　奉天國幣對金票　同先物　奉天國幣對鈔票　哈爾濱國幣對金票　哈爾濱大豆（九月／十一月）　哈爾濱小麥（十二月）　[illegible]

市場電報
株式（單位十錢）
大阪（長期）　寄値　引値
大株　大新　鐘紡　鐘新　日糖　滿鐵　滿新　東新　[illegible]
大阪（短期）　寄値　引値　高値　安値
大新　東新　鐘紡　日産　帝人　滿鐵　[illegible]
東京（長期）休み
東京（短期）　寄値　引値　高値　安値
東新　鐘新　日産　滿鐵二新　[illegible]

期米
當限　中限　先限
大阪（寄値／引値）　神戸（寄値／引値）　東京（寄値／引値）　[illegible]

大阪綿糸　休み
橫濱生糸（單位十錢）　一節　二節
八月　九月　十月　十一月　十二月　一月　[illegible]

神戸特産
大豆現物　豆粕現物　滿洲小麥　先物　[illegible]

滿洲と南支方面との經濟提携は有望
先づ大量の大豆輸出

【撫順】南京政府の政治的權策のために滿洲事變以來滿洲と支那各地との經濟的交流は殆ど杜絶の狀態に置かれてゐたが、これがため從來滿洲より物資の供給を仰いでゐた

南支方面 では非常な打撃をうけて居りこの方面の一般實業家においては南京政府の處置に多大の不滿を抱いてゐたが、最近これら實業家の間にあつてかゝる畸形的情態をまづ自分たちの力によつて打開し滿支經濟交流の促進を計るべきであるとの空氣が濃厚となり、その先鞭をうけたまわつて今度厦門及び新嘉坡の大實業家として知られてゐる林紹棠氏と謝榮氏が來滿し、新京において滿洲國當局者並に關東軍當局と種々折衝を行ひ、意見の交換を行ふところがあつたが、これによつて滿洲特産の大豆を大量的に南支へ輸出する可能が發見された模樣である、事變前までは約年額

三十萬噸 位の滿洲産大豆が南支方面に輸出されてゐたが、事變のためこれが杜絶し現在南支においては揚子江沿岸産品の不良大豆によつて自給的方策をとつてゐるが、再び滿洲より大豆が送りこまれることになるとその量は從來の倍額に達するであらうと見られてゐる、なほ林、謝兩氏は二十九日撫順炭礦視察のため來撫したが語る

滿支の經濟提携を計るにはまづ人と人との交流が必要だと思つたから滿洲の當局者に面會し充分意見の交換を行ひ善處したいと思つてやつて來た、勿論南京政府は吾々實業家が滿洲と交渉をとることを未だに好まないやうであるが、それは凡ゆる角度から見て支那にとつて決して有利なことではない、吾々は一日も早く南京政府のめざめることを要望してゐるものであるが、しかし現在の吾々の計畫に南京政府が反對であるとしても廣東政府としてはまた別な意嚮をもつてゐるので南支と滿洲との經濟提携はさして困難なことではないと思ふ

附屬地課税に絶對反對の決議
遼陽時局委員會の懇談會

【遼陽】遼陽時局委員會では二十九日午後一時から滿鐵圖書館の廣間に於て時局委員會開催の上民團懇談會に出席した西村氏の報告あり終つて地方委員會居留民會實業會代表の合同で

治外法權撤廢、行政權移管、課税問題及奉天で開催の州外在住邦人大會出席の件

につき懇談會が催されたが前記各團體は

治外法權撤廢並に附屬地行政權返還は時期尚早なり從つて附屬地課税には絶對反對す

との申合せをなしこの旗幟の下に奉天の大會には地方委員會、民會實業會から各一名宛を出席せしめることに決定し實業會は更に同所に於いて臨時役員會を開き課税問題が今直に實施されぬとするも特來若し新聞紙上に傳へらるゝが如き高率の課税ありとすれば其の蒙る影響は甚大なりとし關係當局に陳情することに滿場一致を以て議決したと

結核療養所設置計畫
カトリック本部

【撫順】絶望の闇に蝕まれ行く哀れな結核病患者を明るい人生に再生せしめようとの十字架愛から今度米系カトリック教撫順本部では十五、六萬圓の經費計上し五ケ年計畫をもつて結核療養所を建設することになり目下撫順においてその認可方を撫順署に願ひ出たが、同教會は事變以來米國本國の間諜として或は排日の煽動者として種々取沙汰されてゐただけに今回の擧は注目されてゐる

開原時局後援會の批判大會

【開原】最近各地において盛んに論議研究、輿論の旋風を卷き起しつゝある政治機構改革問題乃至治廢問題に伴ふ課税問題に對し當地時局後援會にては二十八日委員の會合を開きたる結果、これが及ぼす處は啻に在滿邦人の利害休戚のみならず滿洲經營の將來の根幹をなす重要性あるに鑑み九月一日午後七時より公會堂において市民批判大會を開き在住民の本問題に對する態度を決することゝなつた

大河内博士の講演會

【新京】社團法人滿洲電氣協會駐京辦事處では今回大陸科學研究院設立に關する用務を帶びて來京中の理化學研究所長工學博士子爵大河内正敏氏に乞ひ三十一日午後四時三十分よりヤマトホテルにおいて「滿洲電氣事業界に對する希望」なる演題下に講演會を開催することゝなつた

洮南鐵路局管内愛護村の被害

【四平街】本夏以來全滿を襲つた數度の水禍は各地に多大の損害を與へたが就中洮南鐵路局管内鐵道愛護村の被害程度は殊に甚だしく浸水家屋三千百戸、全壊家屋五百戸、半壊家屋百五十戸に及び其の罹災民の數は實に二萬二千人といふ夥しき數字を示し而も農耕地の浸水面積は約五萬五千晌に達し例年の約五割の收穫減は免れ得ざる實狀にあるより洮南鐵路局に於いては從來鐵路愛護村に對し鐵道經營上「以民護路」「民路合作」を標榜し來りたる關係上此の際匡救の必要ありとて目下管内一般局員より義捐金並に物品を募集中である

水害復興座談會
記者聯盟主催、安東公會堂で

【安東】安東水災復興助成記者聯盟主催の水害復興座談會は二十七日午後七時から公會堂で開かれ岡本領事、富田憲兵分隊長、前田警察署長、飯田安東醫院長、八木採木公司理事長、瀨之口商議會頭、伊藤木商組合長、金朝鮮人會副會長、望月區長總代、滿鐵側より島地方事務所長、中村工事、松尾地方兩課長、本庄、長野兩本社派遣技術員、滿洲國側より孫縣長、鎌田參事官、井戸川航政局事務官、山崎水上警察局指導官、安藤警察廳警務科長及び記者側を合せて四十餘名出席

秋田大連新聞支局長を座長に推して水源池問題、排水問題、滿洲街復興問題の順序で忌憚のない意見を闘はして十一時散會した なほ記者聯盟主催で三十一日午後七時から公會堂で復興市民大會を開催する

孔子祭準備

【奉天】來る九月十三日は陰曆八月五日孔子降誕日に相當するので各地では恒例により仲秋節のお祭りを行ふが、本年は帝制實施後最初の仲秋節であり、奉天省下各縣下では何れも盛大に擧行すべく早くも諸準備に忙殺されてゐるが、省公署では三十日各縣に對し仲秋節の諸注意事項を印刷し配布した

競馬の失敗から横領

【奉天】既報＝奉天署にて逮捕された三千圓の横領犯人深澤健三につきその後奉天署で取調べの結果深澤は大連の某ホテル宿泊中一寸競馬に手を出した所忽ち四百五十圓の損をしてしまつたので、それを取かへさんと新京競馬に行き、そこで百五十圓、旅順の競馬で二百圓更に奉天競馬で二百七十圓を損しとゞのつまりヤケとなり殘金でもつて遊興中を逮捕されたもので身柄は業務横領罪として近く領事館送りとなる筈

流線型パシナ機關車
大連、奉天間試運轉の成績良好

【奉天】大連、新京間の距離を最も短く結ぶ陸の王者——滿鐵が自慢の最新式流線型パシナ機關車は十月一日からの運轉開始を前に二十九日大連、奉天間の試運轉を行つたが、午前九時五十分大連發、途中の成績極めて良好、午後四、五十二分驛頭に出迎へた鎌田驛長以下各係事務員、タイピスト、出札係などの歡呼の嵐をうけ第三ホームにデヴューしたが、機關點檢後、奉天に一泊三十日朝新京に向つた（寫眞は奉天驛で點檢するパシナ機關車）

古城や古塔の修理工事を行ふ
奉天省公署にて

古蹟保存

【奉天】滿洲國内には到る處古蹟多く、此等はすべて歷史上、藝術上相當價値あるものであるが、一向に一般民に留意されず、從つて適當な保存方法等も講じられてゐないので、有識者間に憂へられてゐたが、奉天省公署でも之れが保存は最も必要であるとし、奉天附近の古代名城、橋梁、古塔その他を綿密に調査し、修理工事を要するものは可及的迅速に之を行ひ又此等の沿革、傳説、その他の文獻等をも蒐集し、古蹟の保存に努めることになつた

安東市民の國旗掲揚式

【安東】毎月一日早朝安東全市民を會して皇國の隆昌を祈念する國旗掲揚式第二回は九月一日午前六時安東神社で嚴肅に執行されるなほ滿鐵社員は右終了後地方事務所に參集し第一回社旗掲揚式を擧行する筈である

妻女の美擧

二十七日營口旭街派出所へ一人の滿人が或る人から頼まれて封筒に金五圓を封入したのを持參して安東の水災に甚だ僅少だが見舞として差上げたいからお取次ぎを願ひたいと持つて來たので警官は其の義捐金を本署に送附して手續を執つたが其隱れた美心に感激して義捐者を内々に調べた結果、旭街百年氏の妻キヨ子(二〇)なる事が判明した、同女は夫君よりの小使を儉約して貯めた金を安東の水害を新聞で見て衷心慘害に同情して義捐したのであつた、金額の多少はさて置き人情紙より薄き現在に之れは又美しい優しい行爲と一般から稱へられてゐる

奉天工業地帶に商店街

【奉天】鐵西工業地帶の南五路は商店街となさしむべく會社側で土地の貸下げを行ふこととなり、貸付を受付けてゐるが今日まで十軒の申込みあり、その主なるものは滿洲ビール販賣、白鶴營業、農産物販賣等で總坪數五千坪となつてゐるが實現の曉には同地は面目を一新した商店街となるであらうと

救濟委員會第一回打合

【安東】安東附屬地の水災救濟委員會は地方委員會を中心として鮮滿人を加へて組織され二十八日午前十時地方事務所會議室で第一回の打合せを行つた

鞍山の映畫館盛大な上棟式

【鞍山】かれて鐵西南七番町に建築工事中であつた鞍山劇場株式會社の滿人向映畫館はその後豫定通工事進捗來る舊曆八月十五日の仲秋節當日をトして開館する由であるが四日午後四時より在鞍日滿有志一同數十名を招待し盛大なる上棟式を擧行すると

應援の撒水トツラク原地に引揚げ
兩水源池の復舊進行

【安東】十八日堰堤決潰によつて破壞された第一水源池のサクションパイプの復舊には非常な難工事を續けてゐたが二十九日午前遂に結工事を完了しこれに伴つて一日一千五百立方米を給水し得ることになつた、沙河鎭第二水源池は新京から急送されたポンプを二十九日に据附けを終つたが井戸及び配水管に泥砂が詰まつてゐるのでこれが修理その他の工事に少くとも一週間を要する見込みで來月上旬中には一日五千立方米の送水が可能となる筈である

斯く兩水源池の復舊が着々進行し第一水源池の臨時送水施設も引續き何等の故障を見ないので待機してゐた大連、奉天、新京、撫順等各地からの應援撒水トラツク等は全部原地に引揚げ各地から應援の消防手等も三十日解散式を行ひ歸還した

不潔な百軒長屋改築を要望
奉天町内會、滿鐵に

【奉天】事變以來奉天も人口の增加と共に南へ、西へ限りなく伸びて行くのみか市内の舊住宅又は店舖などは漸次高層の建物に改築せられ家屋も立體的に伸びて行きつゝあるが、獨り江の島町一、二番地、松島町一、二番地にある百軒長屋は附屬地が建設された當時建てられ、最も古く最近ではその家屋に不潔な滿人が居住し便所もなく道路に放尿してゐる有樣で衛生上から考へても甚だ不潔であるのみならず、大奉天の中心にかうした長屋が存置することは奉天として恥辱であるので、同町々内會では同家屋の撤退改築方を滿鐵に請願してゐるが、容易に實現されないので同町内會では更に急速に撤退方を滿鐵に請願する模樣である

營口市民大運動會開催
九月廿三日擧行

二十九日午後一時より營口市民大運動會の協議會が地方事務所會議室に於て開催された參加するものは市の主なる人々各機關の首腦者約三十名であつた野頭第一武田所長の挨拶に次いで本年も市民大運動會を開催するや否を決定すべしと一同に諮りたるにこれは營口の年中行事なれば例年に倣ひ開催すべしとの説多數にて結局九月二十三日擧行することに決定し其他數項の案を議し二時過ぎ散會した

チチハル

一夜の春を買ひ、遊び過ぎて妓女を抱いたまゝ極樂往生を遂げた遊客を憐れに思ひあいかたの小寶が自分の着物を纏はせて棺に入れ、いとねんごろに葬つた。チチハルの話。

◇奉天省鐵嶺縣では縣下各區に模範農村二箇村建設に決定。

◇松山五區中山堡の水呑百姓王化民(五〇)は老母がこの程九十四の誕生を迎へたが、貧乏でその祝ひに肉が買へない爲め、自分の腿の肉を一塊ゑぐり取り、妻に命じそれを煮て母に食べさせた。

◇奉天省北鎭縣ではこの頃夕方になると空を掩ふ蝗の大群が何處からとなく飛來。

◇北鎭東部線における列車襲撃破壞其他危險事故は、最近二十日間において既に二百餘件に上る。

◇支那内政部の人口調査に據ると

都市	人口
上海	三、三七七、四三六
北平	一、五二〇、一八八
天津	一、三四八、九〇五
漢口	七七四、〇九六
南京	七三五、〇〇九
青島	四四八、一八七
濟南	四三三、八九八

◇上海の蓄音機學會では西藏の喇嘛梵大師を聘し、西藏經文の漢譯に着手した。

◇梅蘭芳と並びたつ名優程艶秋は南京の戲曲專門學校で國劇の教鞭を執ることになつた。

◇數日前、奉天北平線の雷莊驛で鋭利な長剪と一束の油紙を所持し點々血痕のある衣服を着た不審の男を逮捕嚴重に調べたところ、幼兒をさらつて山中で殺し、生肝を取つて藥種屋に賣つてゐたことを自白した。

滿洲へ送る青少年
"どう指導すべきか"
内地教育家から質問

【奉天】滿洲事變以來目ざましい發展を示して來た滿洲國内の所謂インフレ景氣なるものが内地人に特殊な印象を與へ、それがため漫然渡滿した邦人が幾多の悲劇を演じ失意歸國する等内地邦人の誤れる滿洲の認識に在滿邦人はもとより内地各方面でも最近滿洲國の再認識が眞面目に論ぜられてゐるがその事實を如實に示した一つとしてこの程青少年教育指導の立場にある奈良の某教育家が當地有力者に宛てた質問文……

一、日本人が滿洲で日本婦人を迎へることは非常に困難と傳へられてゐるが事實は如何、又はこれが困難なる在滿邦人の妻となるべき子女の教育上特に注意指導すべき點はなきか

一、滿洲國に移民として移住するには歸化せねばならないといふ説があるが事實は如何

一、日本文化就中衣食住が滿洲に浸潤してゐる程度

一、日本語の研究が盛んであるといふが、家庭教師として邦人の就職は如何

一、日本人と滿洲人と勞働能力が非常に違つてゐるといふが、小學卒業程度ではどの方面に發展する餘地があるか—

この外數項に亘つてゐるが、内地邦人が滿洲に行けば誰でも成功するが如く一般青少年に印象づけて居り、所謂滿洲景氣に乘つて渡滿する者が少くないが、これ等の中には失意歸國し或は現地にあつて敗北者となつて居る者もあり、今後日本にあつて青少年の指導教育するに教育者として最も注意すべきで又一般邦人としてもこれ等について大いに考慮されてゐる

全旅順軟式野球出場チーム
本年は二十に上らん

本社旅順支局主催第二回全旅順軟式野球大會出場チームの申込は三十一日正午迄にて三日午後五時から市役所樓上に於て開催される主將會議の席上A、B組の打合せ必要上主催者側は特にメンバーの提出方を待望してゐる今回の參加チーム中、二十九日正午迄に確定したナインは

▲法友クラブ▲遞友クラブ▲關東廳醫院倶樂部▲學童倶樂部A組▲同B組▲關東廳財務部有志▲同衛生課▲警友クラブ

の八チームにて右の外未決定のチームは

▲工場クラブ▲市中OB▲工大職員倶樂部▲呉服商組合▲小學校職員

であるが、更に關東廳内の各課でも夫々チーム編成中で、これが實現するとせば實に二十チーム内外に上り旅順では未だ曾て無い事實上全旅順の野球大會が現出する譯である、因に公學堂職員クラブは本年は選手中出張者ある爲め遺憾ながら出場出來ないさうである

軟式安東豫選

【安東】滿鐵主管、本社主催の全滿鐵都市對抗軟式野球大會に出場する代表チームを決定すべき安東豫選は驛、保安區、檢車區、機關區の四チームに依つて二十七日から開催され第一日は午後四時半から大和小學校庭で機關區と保安區が對戰、二A對一で機關區の勝

バツテリー 機關區杉山、大塚、保安區吉富、瀨戸山

豫選第二日

【安東】全滿鐵都市對抗軟式野球大會安東地方豫選第二日驛對檢車區の試合は二十八日午後四時半から大和校々庭で開始、四A對三で驛勝つ

バツテリー 驛 大矢、森—卷淵 檢車區 福間—五十嵐

安東驛優勝
滿鐵都市對抗豫選

【安東】全滿鐵都市對抗軟式野球大會安東地方豫選優勝戰安東驛對機關區の試合は二十九日午後四時三十分大和小學校で開始八A對零で驛優勝大會出場權を獲得した

バツテリー 驛—大矢、手塚、森大矢、機關區—杉山、小川、板橋、大塚

スコーア

馬質調査の成績は頗る良好
滿洲で初めての試み

【新京】曩に馬政局では滿蒙馬を改良し大いに交通、産業上に貢獻しようと云ふので其の第一歩として馬の調査を計畫して居たが愈々廿日から全滿各地で馬質調査（馬の素質調査）を開始した、此種試みは未だ曾て滿洲においては行はれたことがないので馬政局當局は果して馬が調査場に集まるかどうかを心配して居たのであるが調査員の報告に依ると今日迄の所各地とも豫想外に澤山の馬が集まつて非常に順調に調査が進行して居るといふので大變な喜び方である、この調査では馬を牽いて調査を受けに來たものには一匹に就いて五角宛の手當を支給し、又傷病馬はその場で施療してやり、尚優良馬とか普段取扱ひの良いと認められたものには賞狀と金一封を與へるといふ誠に時宜に適した方法を採つてゐるので一般民は喜んで調査に應じてる譯であらうが、かうした所にも王道樂土の實が揚つて居るのは誠に喜ばしい限りである

大石橋老童組と病院チーム
珍風景の好試合

驛	1	0	0	3	2	0	0	0	2A	＝8
機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	＝0

【大石橋】世は擧げてスポーツの全盛時代此處大石橋にも珍しい老人組軟式野球チームが産れた、其の顏觸れに就き石井驛長を訪へば老人組として葬り去るとは不屆だ野球は西洋のものだから「オールドボーイスチーム」がふさはしい顏觸れがよし年齢だけは預けとけ3電燈專務愛甲（四二歳）6地事（三七歳）4學校三田（三九歳）5驛長石井（四〇歳）8保線區長林（三九歳）1機關區長川西（四八歳）7貨物主任寺師（四二歳）2地事末松（三五歳）9地方事務所長松田（四〇歳）補缺保線山下（三六歳）で編成されたよ若い者は意氣が無い今日から病院チームと戰ひ各チームを薙ぎ倒すんだよと意氣衝天の天狗振り午後四時半より大石橋グランドにおいて球審伊藤塁審平井の審判で病院チームと接戰したが所謂オールドボーイス組は戰中腰拔かしの卷等珍風景を演出しながらも好戰し遂に八對七で病院チームに惜敗した、因に病院チームメンバー左の如し

1草葉2原田6稻葉3加藤4宮路5中島9仁科8大川7野田

全鞍アマチユアー庭球大會

【鞍山】全鞍アマチユアー庭球大會は一日午前九時より富士通コートにおいて體協庭球部主催の下に開催の筈であるがA組熟達者、B組及び女子チームC組の三部に分つて優勝者には夫々優勝盃及び賞品を授與さるゝ由で盛會を豫想されてゐる

二少年行方不明
或は誘拐されたか

【奉天】大連二葉町九二ヒロミ看板店池田邦夫實弟美智男（一七）時史（一四）の二名は父親と共に先月來奉したが父親は用事があるとて撫順へ行つたまゝ歸らないので邦夫は心配のあまり心當りを捜査した所父親が撫順にゐる事を知り早速旅費を送つて歸連せしめたが弟二人は琴平町の天理教傳道廳にゐるから歸るやうにいつて下さいと旅費十五圓と共に依頼して來たので奉天署では早速手配したところ、二人の弟は傳道廳には一寸顏を出したゞけで立去つたとの事大連からの旅費も弟二人がゐなくては渡す事も出來ず保安係では二人を捜してゐるが、十七と十四の少年二人では職を求める事も出來ず何者にか誘拐されたのではないかとも見られ、謎の行方不明として注目されてゐるが、彼等の家出の裏には相當家庭的に複雜な事情が潛んでゐる模樣である

民衆學校附設

【營口】縣立小學校全體に九月一日より一齊に民衆學校を附設することゝした

岩佐司令官

【撫順】關東軍憲兵司令官岩佐祿郎少將は二十九日午前十時二十分列車で來撫炭礦視察後在撫部隊の檢閱を行つた

會と催し

◇鞍山愛國婦人會支部では二日午後七時より富士小學校講堂に於て左の通り映畫會を開催無料にて一般に公開する由

▲愛婦定時總會實況▲地久節婦人報告祭同上▲防空▲總裁宮殿下臺灣本部總會台覽▲日本及日本人

◇八月三十一日大石橋小學校に於て營口大石橋小學校教職員懇談會▲九月一日小學校々庭に於て國恩感謝デー國旗掲揚式並に關東震災記念式

各地人事

▲丹波瀨基氏（旅順工大勤務陸軍中佐）二十九日第一列車にて來石

▲井上大隊長 二十九日帥巖より歸石

▲神鞭常孝氏（昭和製鋼常務）出連中のところ二十九日はとにて歸鞍

▲傷病兵六名 三十日午前九時十分着列車にて着旅

遺骨二體着奉

【奉天】第○隊遺骨二體は二十九日午後六時五分着奉山線列車で着奉、貴賓室に安置、卅日午前六時四十五分發列車で新京へ送られる

奉天プールの納會

【奉天】當地プールの納會は來る二日午後一時から記錄會をかねて開催されるが競技種目は左の如し

▲男子 五十米、百米、二百米、四百米、千五百米、平泳百米、二百米、バツク五十米、百米

▲女子 五十米、百米、二百米、平泳百米、二百米、バツク五十米、男女リレー

第二回 全旅順野球大會
參加申込は
本日正午迄
滿洲日報社旅順支局

家庭

體育と榮養は並行すべき一線!!

彌生高女 今西ツネノ女史談

七月初旬以來内地主要都市に於ける初中等學校給食さ、夏休み中の特殊な諸施設等の實際を視察し、榮養食に關する講習會等に出席して過日歸連した大連彌生高女教諭今西ツネノ女史をおたづねしてそのおみやげ話をうかゞひました。

關東 では川越、飯能兩高女大阪では市岡高女など全校給食をやつてゐました。小學校は大阪、神戸、京都、奈良、名古屋等十七校も見て廻りましたがこれは多く虚弱兒童さ貧乏でお辨當を持つて來られない缺食兒さの爲の給食のやうでした小學生に就ては大凡蛋白十二瓦、總熱量二〇〇カロリー位を標準されてゐます。

女學 校では家事の實習さしてこの給食の調理をやつてゐるところも二、三ありましたが他は殆ご傭人にやらせてゐました。東京の自由學園小學部では生徒のお母さん達が交代でこのお晝の御馳走を拵へてお互に研究し合つてゐて大變結構ださ思ひました。女學校では家事の先生が指導しますから別に困りませんが、小學校ではこの指導者に惱んでゐるやうですで近年は各府縣の女子師範學校がこの點に目ざめ將來女教師たるべき生徒達にしきりに榮養食の知識を

涵養 する方針のやうで、熊本、神奈川、千葉など特にこの點に力を入れてゐるやうです。かうして永い間ほさんご正當に認められなかつた女教員の地位が、學校給食さいふ方面に意外な活路を見出し、榮養食の造詣深い女教員はあつちからもこつちからも引張り凧さいつた形です。かうして虚弱兒童には一食最低二錢から十錢見當の實費であたゝかい合理食が與へられ、貧しい家の子供たちも同じ合理食を與へられてゐますがこれ等の費用は官廳の補助や

校友 會の積立金などで支辨されてゐますので特殊の二三の學校をのぞいては隨分經費に困つてゐるらしく、設備などを見ても大連あたりのやうな立派な設備を持つたのは滅多になく、それでも懸命な態度を見るさお金に不自由の點い大連の學校などもつさもつさ努力しなくては濟まないさ思つたことです。

初秋の生彩

"モダン・流行色打診"

晴れ渡つた初秋の空の下、風を切つて濶歩する若人の肩は廣い、さて好もしいスタイルに更に生彩を施すものは、なんさ言つてもワイシャツにネクタイさいふことになるのだが、この秋の流行の赴くさころは?

舶來品排斥 ネクタイの新傾向

ネク タイについていふならば、まだ舶來品に優秀性を持たせる既成觀念が抜け切らずわざわざ高い金を出してフランス物、イギリス物、アメリカ物等をあせる人の少くないのはごういふ意味なんでせうか、ネクタイはシルクさ決まつたやうなものですが、シルクは申すまでもなく日本が元祖、織り方等も近年は遙かに外國を凌駕してゐるのにもかゝはらず、日本のシルクがはるばる海を越えて再びネクタイさなつて日本に戻つてくる時には雪達磨のやうに値段が太つてしまふ

舶來 品ならば三圓五、六十錢から六圓八十錢位までの値であるのに全く同一若しくは以上の品が二圓三、四十錢から二圓五、六十錢で買へる、もつさ大衆向なものになるさ純シルクで一圓からある、僅に一圓から倍以上の高値だ、先づ一寸外國品排斥をやつて置いて次に移る、色彩等は洋服の色が基準になるのだが基本をなす此の秋の流行色はブリユーさヴラウン、模様は縞物さガラ物の二つが基本をなしてゐるが、一般にガラ模様が小さくなつてゐることは事實だ、外國人は色が白くて體が大いから模様色彩共に派手なものが似合ふが、日本人が同一の轍を踏まうさしたらお笑ひ草以外の何物でもないさいふことになる、結び方でも英國人、フランス人はゆるく結び、アメリカ人はきつちり細く結ぶ、これは明らかに國民性の現はれだらうが日本人にはやつぱりきちんさ細く結んだ方が似合ふ、ネクタイ

選擇 の重要なポイントは手縫ひか、機械縫ひかを見分けることにある、ミシン縫ひは必ずしもわが出來て變に縮まつてしまふが手縫ひは比較的その心配がない、芯も綿ネルなごを用ひたものは駄目、やつぱり毛織物でなければ同様の結果になる、最後に蝶ネクタイはやゝ流行の速歩に遅れたきらひがある。

寵兒人絹 ワイシャツ界

次はワイシャツだがブロード・クロース(ガス綿)ペンベルグ(人絹)が流行の寵兒、共にカッター若しくはスペアー・カラ付き(同色カラ)が喜ばれる、富士絹は最早極く一部の階級だけにしか好まれなくなつた、その階級には比較的時代に遅れたブロード・クロースさいふ物は大體綿にさぼしいイギリスあたりでその發達を見たものでこいつは絹よりは高價なものがある、が今は日本で優秀品がごんごん出來てゐるので決して外國品を仰ぐ心配はない、艶あり、洗濯がきゝ、長持ちがするさいふあつちら向きな特長を持つてゐる、ペンベルグはすべりがいゝので洋服の着心地は斷然いゝが長持ちその他の點では前者に敵することは出來ない、カッターの前に飛び出してゐる部分は少しこの秋のものは長目になつて居る、カラーさシヤツの色を別々なものにして着る風習は既に十九世紀に捨てられてしまつたのではないでせうか、色は茶系統、縞は小がらなものが人氣を呼ぶやうになつてゐます、ペンベルグも日本品が正に現在では世界に冠絶してゐる狀態。(市内各百貨店調べ)

太公望・待望の"魚釣臨時列車"

愈よ日曜・祭日に運轉

太公望の待望の的さなつてゐたチヌ釣りのシーズンが來て日毎に旅大沿線の革鎭堡、夏家河子、牧城子、營城子、長嶺子等の濱は賑はふ、九月から十一月の終り頃までは毎年この太公望達によつて來る日曜もく

滿員 の盛況であつたのに鑑み、而もチヌ釣りは未明の午前三時頃から少くさも午前中までに釣つてしまはねばならぬために適當な列車がなく一番よく釣れる時間を逃がしてしまはねばならぬ憾みがあつたのさ強ひてその時間を當てゝ行かうさすれば最終列車で目的地に行つて居て夜を明かさねばならず、釣りを始める頃にはすつかり疲れてしまふさいふので、滿鐵大連鐵道事務所營業係では大衆第一のサーヴィスで「魚釣臨時列車」さいふのを九月一日から十一月二十五日までの日曜、祭日に運轉することになりました。その列車の各驛發車時間は

●上り　旅順七・一六―龍頭七・三二―長嶺子七・四九―營城子八・〇〇―夏家河子八・一〇―革鎭堡八・二七―周水子八・三九―沙河口八・四七―大連着八・五三

●下り　大連三・五五―沙河口四・〇三―周水子四・一二―革鎭堡四・二三―夏家河子四・三〇―牧城子四・四〇―營城子四・四七―長嶺子五・〇二―龍頭五・一三―水師營五・二五―旅順着五・三〇

以上 は九月一日さ二日の二日間のみ運轉せられますが更に九月九日以降の日曜祭日には上り列車のみは旅順發が二十九分遅れて發車することになりますから旅順發が七時四十五分で大連着が九時二十分になります、なほ右の列車は天候不良その他の事由によつて運轉を休止することがありますから若しあやしい天候の際は前日あたりまでに最寄りの驛で問ひ合されたら無駄足を踏むやうなことがなくてすむでせう、乘車賃は普通列車の場合さ全く同一であるがたゞ職用無賃乘車證を持つてゐる者には三十錢のみで社員釣魚乘車券が與へられますが通用は當日限りです、なほ

釣通 の話によるさ九月頃から十二月頃までは沖釣りよりもむしろ陸釣りの方が望みがあるが、たゞ風向きだけは充分注意してかゝらないさ全然魚の留守へ向ふやうなことになる由、風向きさは北の風、東の風の場合のみを選擇するのが最もよく道具は底で逃がさぬやうに注意しながら細テングスを使用することさ、底で逃がすさせつかく群れてゐたチヌがみんな逃げてしまふ惧れがあるからです、初めはやつぱり上手な人にリードされ乍ら岩の順序を覺えることが最も必要であり、その順序さへ覺えてしまへば一人で行つても七十や九十は樂に上げることが出來るさうです

奥さまの手帳

便所の臭氣 便所の臭氣はお茶がらを捨てずに毎日乾してからからになつたのを便壷にまいて下さい。

胡瓜飲み物 胡瓜の太目のもの一本を卸し金でおろしますと五、六勺の緑色の汁が出ます、これを布で絞りレモンを三分の一位絞り込み、砂糖大匙三杯程入れコップ二杯位にうすめ、氷でも入れる。

名画レッスン

軍艦デメレイル

◇ターナー作(一七七五・一八五一)

◇イギリスは元來アングロサクソン民族の特色たる實際主義の本家であつた、最も早くデモクラシーが實現され、クロムウエルの革命さなり、議會の設置さなつた、憲法の制定さなり、第十九世紀產業の革命、石炭、製鐵紡績等に大資本主義の勃興、勞働組合の擡頭、又ミル・スペンサーの經濟學、ダルヰンの進化論等總て實際問題の解決に沒頭しない方面はない。そして勞働黨に依り内閣の組織を見るに至り、現代の實際的、現實的傾向はこの國に徹底せんさしてゐる藝術も亦この世紀に於いて世界最初の自然主義の出でたることも偶然ではない。是等自然派はイギリスよりもむしろ大陸の藝術主潮に影響を及ぼし、イギリス現實主義の地味にして眞面目なる一面が、擬古典主義さ初期ロマンチズムさの華麗で技巧的な文化に對し一味清新にして嚴肅なる氣分を流入した源泉があるさなくさも浮薄で不自然な初期フランスの藝術に不滿であつた前述のルソ・ミレーのバルビゾン組はフオンテングロ、森の現實に對するエモーショナリズムな繪畫を表現するに至つた。

◇落日の海上には既に過去に屬する船帆の姿さ、未來を征服せんさする新時代の金屬汽船さを對比させ、詩的な歴史的感情を現はさんさした最後の投錨につく軍艦デメレイル號の黄さ赤に輝く大作、模糊さして水蒸氣を含んだイギリス特有の空氣を、その日光の爲め瞬時に變幻を極めに情景的印象の刹那に捉へやうさ苦心した。彼は一切のデテールズの觀察さ描寫さを捨て物體よりも自然のアトモスフエアをむしろ濛々たる海の國の水蒸氣さ、そこに浮動する物體變幻の様を、白光の輝照、曉のうすら灰めき、曇り日のミルク色の光落日の紅にもゆる姿、海潮にはゆる金色のフラッシュを把握し形式描寫より進んで自然を客觀した純眞態度に著しい進境を見せたのである。(河野想)

學藝

熱河と甲狀腺腫【二】

滿洲醫科大學高森内科研究班 伊藤那華男

熱河省と甲狀腺腫分布

地方病性の甲狀腺腫は世界到る處にある。殊にアルプス山脈のある瑞西、就中ベルン地方は有名である。その他ドイツ、和蘭、墺國ロシア、イギリス、印度、アメリカ等々。日本には極めて少く、たゞ臺灣さ北海道さ朝鮮の一部には見られる。日本に少いさ云ふ事は有難い事さ言はねばならぬ。瘤の出來た娘なんかは嫁入りに一苦勞であらうから。

滿洲でも熱河以外にある。吉林省、三角地帶、朝鮮さ境する長白山脈地帶、其他にも少數は見られるが何んさ言うても熱河省は特筆に値する。熱河省さ言うても一律に隅から隅迄あるのではない。長城を境にして多く約五〇%以上さ謂はれ(昨年度本大學調査による)承德より平泉、凌源、朝陽に行くに從ひて減少し北票あたりは餘り見られぬ。北は恐らく赤峰が境だらうさ思はれ本年も高森教授は赤峰迄行く豫定である。西は蒙古に境してゐるのであるが、地質學的に趣を異にせる關係上、蒙古には恐らく甲狀腺腫は無からうさ想像さるゝけれども未だ確實な調査を行つて居ない。

長城線を越した北支にも見受けられるのであつて北平の協和大學あたりで手をつけてゐる。山海關、綏中の海岸線は未だ見當らず、本年も更に調査を行ふ筈である。

邦人の甲狀腺腫罹患狀態

昨年は第八師團の兵中一名の甲狀腺腫を發見した。以來軍部はこの疾患に注意をし、昆布、海草類等を比較的大量用ひて、之れが豫防に腐心してゐる。それで今の處軍隊には殆ご無いさ言ふてよい。今年度我々の調査した在熱河邦人の罹患者は豫期に反して多いのに一驚を喫した。朝陽に於いて始めて三、四名發見し、更に凌源、平泉、承德に行くに連れ漸進的に增加を示して居る。短いものは一、二箇月乃至三箇月の期間より始まり、半年位で可成著明の者も居る。自覺せる者、例へば、カラーが近頃窮屈になつた、或は鏡を見て如何もおかしいさ云ふ者。他人に注意された者、我々が始めて注意を促した者等種々ある。(精細は久保田教授が發表される筈)中には騒音を言ふたり急に悲觀したりする者も居る。

如斯前後二、三年間に於て邦人に豫想以上の罹患者を見た事は、邦人發展上將に青天霹靂にも似た重大な問題であらねばならぬ。

我々は一々其の原因を説明し、豫防法を諭り、現在罹患せる者には沃度劑を主さして藥品を與へ、且つ使用上嚴格な注意を述べた。

かくして數日後殊更觀面さ謂はうか、我々が街を歩いて居た際藥店の看板に「熱河地方病特效藥昆布新着」さ大書してあつたのは微笑ましき事實である。

秋日閑話

大衆文藝雑感【上】

水上信一郎

人に會ふさ、直木三十五が死んで大衆文壇も寂しくなつたね――さよく云ふ。

直木三十五が一人死んで、それで大衆文學が凋落するさは勿論考へられないが、成程さう云はれてみるさ、大衆文學の方面には、今の所、これは――さ思はれる様な新人もゐないし、大家は依然さして從來のまゝの大家なのである。

直木は作家さしては、さう勝れてはゐなかつたさ僕は思ふのだが然し、大衆文學史さ云ふ様なものの上から考へるさ、彼の殘した足跡は看過する事の出來ない大きなものであつた。

大衆文學を社會的觀點に於いて問題にしたのも、先づ作家では直木が最初であつたさいふ事が出來るし、彼の作品の中には、その誤の世界觀の正否は暫く措くさしても、或る程度まで、社會批判の立場が示されてゐるのである。

大衆文學を單なる通俗小説さ最も峻烈に區別仕様さした最初の作家は、直木三十五であるし、また大家さして最も發展性の感じられたのも彼であつた。

傑作さ云はれる「源義經」にしても「南國太平記」にしても、文學的にさう勝れた作品さ云ふ事は出來ないが、此の外には、次の發展を約束する作家直木三十五の姿があつた。

彼の死は確に大衆文學に於いては、一個の巨大な損失である。

直木三十五の作家さしての作品の總括的な、大衆文學史的な再評價が必要である。

大衆文學を志す新人は、この直木三十五の再評價の上に、はつきりさした自己の進路を見出す事が出來るさ思ふ。

大衆文學の側からの正しき直木三十五の再評價を、私は此處に提議したい。

滿日俳壇

島田青峰選

●佳作●

周水子　芝夢　从光
日向葵に仕切られてある菜園かな

大連　今宮　樂靜
日向葵に釣鐘低き御寺かな
炎天や海見ゆるまで草の徑
向日葵の大きく咲いて葉に觸れず

周水子　愛川喜代女
日向葵や庭一つぱいに朝日さす
日向葵の廻りて今日も黄昏るゝ
炎天の散水過ぎし巷かな

大連　高木　春陸
日向葵や踏切番の低き小屋
日向葵や療病院の塀つゞき
行軍の一隊着きぬ油照り

大連　筧　鳴鹿
白靴の露もつ芝にやすらへる
炎天の蟬の木立や雲行かず
向日葵のまはりまはらぬ雨天かな

旅順　高山　百顧
雨上りの炎天にさぶトンボかな

范家屯　宮ノ原海峰
西瓜畑に日向葵高し雲の峰

大連　栗原那々子
炎天や褻づる返す莊稼人

公主嶺　一萍子
病む窓に日輪草や晝の月

遼陽　寺尾　一石
夕づきし向日葵ゆるゝ葉ずれかな

撫順　松浦　寒月
白靴の雨を避けたる軒低し

周水子　神田　粱村
炎天に汗ふき休む橋普請

俳壇次回課題

▽露・蜻蛉・殘暑▽締切九月十日▽句數自由▽宛先東京市牛込區若松町八二島田青峰

新刊紹介

●新京(八月夏季創作特輯號)「アフガニスタン近世史」エ・エム・ナイル「新京土建界展望」山地桃太郎、創作執筆武田麟太郎其他、(發行所新京日本橋通八其社、五十錢)

スポーツ

水泳シーズンを終へて【一】

宮畑虎彦

短い滿洲の水泳シーズンは九月の聲を聞かない中に、もう終りに近付いて、プールも、海岸も、人影がいよ〳〵少なくなつた。水泳關係の大きな行事も閉場式を殘すのみで大體は終了したやうである。シーズンの短い上に、今年は例年になく雨が多くて益々物足りなかつた。然し水上競技のレコードについて見ると、大正末期以來久しく不振のどん底にゐた滿洲水泳會が、更生の路についたやうな光明を感じないではゐられない。

以下記憶をたどつて、主なる行事に就いて、思ひつくまゝを書いて見よう。

南滿洲水泳協會

水泳關係者の最も關心し、且つ憂へてゐるのは毎夏海水浴場から相當の犠牲者を出すことである。昨年の夏は丁度六月上旬、シーズン直前に大連鏡ケ池で凱旋兵がボート遊び中、あやまつて少年を溺死させた事件があつて、相當各方面の注意を喚起した。憲兵講習所も水泳をやり、警察署も警官練習所も水泳を課した。この夏も老虎灘や星ケ浦で、溺死者が出た。而も水泳の上手な人が死んだ。この溺死を繞つて、滿日の八面鏡に二、三投書のあつたことは一般の關心の程度を推察出來る。私自身もあの當時は投書でもして一般に注意していたゞき度いと思つたことであつた……

泳げない人の數は他の諸外國に比べれば少ないかも知れない。然し絶無ではない。私共は「國民の誰でも泳げる」ことを理想として實現させたい。泳げない人が溺れる事は當然であるが實際私共が聞くのは諺の通り「よく泳ぐものよく溺れる」のであつて、海水浴場では「泳げない人が溺れた」ことは殆んど聞かない。唯この過を起す人は泳ぐ技術のみ知つて、泳ぐ心得を守らないのである。數年前星ケ浦で溺れた「水泳の達人」は、三年振りかで海に入り、昔とつた杵柄を信じて、どん〳〵沖へ泳ぎ「疲れた」と自覺した時はもう身體が動かなかつた。今年老虎灘で沈んだ人は酒を飲んで泳いだ、と人が云つてゐた。何れも泳者の守らればならないことを守らなかつた結果である。

新進選拔棋戰【其二】

平手　先　四段　中村龍治
　　　　　四段　鈴木禎一

【圖は五四歩迄の局面】

日本棋院　春季大手合戰譜（十三局）

先　初段　鈴木憲章
　　三段　増淵たつ子

對局者の言葉

ラヂオ　三十一日

大連（JQAK）
午前の部
午後の部

奉天（MTBY）
午前の部
午後の部

京城（JODK）
午前の部
午後の部

新京（MTCY）
午前の部
午後の部

ラヂオ相談

アンテナ代りに電燈を代用てきぬか

直接とるのは危險

HOME SECTION

家庭科學

文化と皮膚病

石鹸の實行は文化の進度と正比例するなぞといふ方があります。事實石鹸が良く賣れるといふ事は一面衞生思想の發達を意味するもので、喜ぶべき事であります。

しかしながらこの爲めに皮膚病が減つたとか、皮膚病に罹る憂ひがないとか思ふのは一を知つて十を知らぬとでも申しませうか。

×

若し皆樣が皮膚病の正體がどんなものであるかを知つたなら、決してさういふ言葉を口にされる勇氣はなくなる事と思ひます。

全く皮膚病の原因である病菌寄生虫等は、決して單なる皮膚清潔といふ事では完全に驅逐さないからであります。

ことに汗ばみ易い時には、濕度と温度とは、この皮膚病の最も附着、繁殖するのに都合良い時であります。

この時に當つて、皮膚病菌の體はどんなものか？　何うして來るか？　何うして治療したら良いか？　といふ事を知るのは近代の常識かと思ひます。

（皮膚斷面の模圖）

美容科學

汗ばむ肌に繁殖し易い 皮膚病の正體は？

治療に必要な殺菌 整肌の兩作用

濕疹

◆治療法◆

頑癬

水虫は糸状菌の惡戯

疹癬

幼兒を惱ます アセモ・タダレは 一種のエクツェーマです

檄文を撒いて……結束をかたむ

最後の手段亦やむなしとして　今朝・會社側が回答

目的貫徹を期して　戰ひの準備に緊張する友愛會本部

會社側の非を鳴らして蹶起した大タク友愛會では夕刊所報の如く三十日午前十一時仙石友愛會々長以下幹事が大タク專務馬越久一氏と會見、六ケ條の決議事項を手交し回答を求めたが、馬越專務は熟考のうへ三十一日午前十時を期して回答することを約し當日は何等意見の交換をなさず會見を終つた、其後友愛會幹事十數名は市內若狹町仙石會長宅に集合し今後の對策に就て熟議を遂げたが、會の態度としては六ケ條の決議事項のうち

一、常盤橋營業所の件に就いては廢車及び運轉手の犧牲者を絕對に出さざること

二、未收步引に對する負擔は絕對反對

三、會社發行の乘車票に對する缺損は會社の負擔とすること

四、車庫料は六十圓に値下要求すること

右四ケ條は絕對讓步の餘地なくこれが目的貫徹のためには最後の手段も亦已むを得ないといふ根本方針を決定し會員の結束を固むる爲め會社の非を鳴らした檄文數種を謄寫版刷にし三十餘ケ所の大タク營業所に撒布、爭議に入る前奏曲らしき大氣焰を揚げてゐる

搾取なき制度を　仙石友愛會長語る

大タク重役に決議文を手交後仙石友愛會長は語る

我々運轉手會が蹶起したのは常盤橋營業所の事件が動機となつたといふ單なる問題ではなく事こゝに至る迄には實に血を吐くが如き苦しい思ひをさせられて來たのが一時に爆發したのです從つて徒らに會社と事を構へるのではなく正々堂々たる戰ひを起したものと信じてゐます、只兩者の妥協が發見されぬ場合一時的にせよ市民各位に交通機關を停止することによつて御迷惑をかけることを殘念に思ひますが、この場合に我々は官廳にお願ひし單獨營業を開始し市民の迷惑を除く覺悟でゐます、今度會社に提出した六ケ條の要求事項も一つとして無理な要求でなく會社の現在制度の改革さへ行へば容易に我々の要求を容れられ所謂勞資の協調を保つことが出來ると思ひます、一例をいへば重役の高給制度の如きものですがその他あらゆる點において搾取者と被搾取者の衝突があるわけで、これに對して最も公平な社會の批判に訴へたいと思ひます、何れにしても明日（三十一日）の會社側の回答如何によつては由々敷き事態を惹起することゝ思ひますが、なるべくそこまで到らず圓滿解決を希望してゐる次第です（寫眞は仙石會長）

小平島の沖合で壯烈な對抗演習

二十五日・第一、第二艦隊が威武示す新銳諸艦

九月十八日大連へ來港する聯合艦隊は二十五日小平島沖合で第一第二兩艦隊の壯烈無比な帝國海軍の主力艦數隻の對抗演習が行はれる豫定で、今回來港する第一艦隊の主力は金剛（旗艦）霧島、扶桑、日向で、第二艦隊は世界驚異の我が一萬噸級一等巡洋艦の新銳、旅大に初めてその勇姿を現す鳥海（旗艦）摩耶、高雄、愛宕の他二等巡洋艦、驅逐艦、潜水母艦、航空母艦等四十餘隻、合計五十餘隻である、なほ旅順大連間における出港日時は左の如くである

▲第二艦隊　二十四日午前八時大連發、同十時半旅順着、二十五日出港青島に向ふ（時刻未定）

▲第一艦隊　二十五日午後二時大連發、同四時半旅順着、二十七日出港（時間未定）

電波はなげく

日滿無線電話第二旬の成績　一日平均廿三通話

日滿無線電話開始後十日間の成績が芳しくなかつたのは既報の通りであるが、第二旬の成績は一段と低下して三分間通話時計算にて

滿洲發信　百八通話、內地發信百十九通話、合計二百廿七通話にして一日平均二十三通話に過ぎず、當初會社當局が見込んだ一日平均六十通話に漕付けるには容易ならざるものがある、然し會社においては通話開始迄の經過時分が著るしく短縮され第一旬は平均經過時分五十分で空中狀態の惡い日などは一時間餘もかゝつたのが第二旬は平均二十五分に半減し

最も狀態の良い日は平均十六分に過ぎず、中には普通々話で八分以內に接續されたものや、至急通話で一分で對手方が出たのがあると效能を並べてゐる、また第二旬中に通話に費した總時間十二時三十三分間に對し有效通話時間は十時五十分にして通話狀態不良の時間は全體の一三％に過ぎずこれまた第一旬の二〇％に比ぶれば著るしく短縮されてをり、而も今後秋晴の候に入り空中狀態の良好となるにつれ**益々短縮**し得ると意氣込んでゐる因に取扱通話數を滿洲側並に內地側地別に示せば左の如し

滿洲側地別	
大連發着	一一三通話
新京同	五三同
奉天同	四一同
哈爾濱同	二〇同

內地側地別	
東京發着	一一〇通話
大阪同	七三同
神戶同	二一同
岡山同	八同
下關同	五同
名古屋、福岡、仙臺同各	二同
鹿兒島、濱松、松江同各	一同

銀紙運動の義勇軍

滿日こども新聞の銀紙運動は、果然大供こどもの間に大衝動を與へ今や全滿運動員の形で銀紙蒐集熱を煽つてゐるが、三十日朝、大連市逢坂町一四六大連消防筒先白石信衛さんは、メリケン袋にギッシリつめ込んだ銀紙を振り分けに背負ひ込んで「八月十四日から二十九日までの十六日間にこれだけ蒐集で集めました」と本社に屆けて來た、白石さんは、自費を投じて百二十個の銀紙鞄をつくり…（寫眞は銀紙袋を持ち込んだ白石さん）

殉難二烈士肖像完成さる

中村少佐、井杉曹長の碑を洮南に建立

【東京三十日發國通】滿洲事變勃發前特殊任務を帶び單身滿洲奥地に乘込み遂に捕はれ皇國のため萬丈の氣を吐き壯烈な最期を遂げた中村少佐、井杉曹長兩烈士の偉功を讃へ新興滿洲國の礎石として永遠に國民の記憶に留めるため中村、井杉兩烈士記念碑建設會でも思出の滿洲國洮南に建碑を計畫進められ兩氏の肖像製作を武石弘三郎氏に委囑、三ケ月を費し此程漸く完成した碑銘は鈴木大將の手で「殉難烈士の碑」と刻まれ碑文は同鄕の入澤博士が特に筆を執り兩烈士の偉功が認められてある

天津丸船賃一等改率さる

大汽においては先年天津丸及長平丸を大連天津航路に使用當時乘船賃は天津丸二十七圓長平丸二十五圓としてゐたが一時兩船は天津上海航路に廻航し昨年に至り再び天津大連航路に復歸したもので當時暫定的料金として金建二十圓に取極めてゐた、然るに天津上海線へは他船を廻航し本航路には今回兩船を使用する事に決定したところが天津丸の船內諸設備は長平丸に比して優り同一賃率にては均衡を失する事となり來る十月一日より天津丸一等運賃を大連天津間二十三圓に改率し同船二人部屋を一人にて專用の場合は金四十圓と定める事にした

眞野畫伯バラ繪展

バラの持つ魅力のすべてを攫んで達者なタッチで表現してゐる眞野畫伯のバラ繪展は多大の興味を呼びかけてゐる、やゝ客觀的の甘さはあるが室內裝飾としてはこの程度の作品が一番看者に取つてよき鑑賞になる、郊外スケッチは適當の簡潔さと誇張を望む（會期は三十日、三十一日まで滿鐵社員俱樂部、寫眞は會場の觀衆）

けふ本社前を出發

州內全道路二百五十マイルを走破の自動車隊一行

滿鐵モーター研究會創設三周年記念事業たる旅大南北兩道路以下州內全道路二百五十哩走破の自動車隊一行は本社後援の下に愈々けふ三十一日午後四時本社前に勢揃し自動車四臺、オートバイ一臺に分乘の上旅大南北兩道路より金州に到る第一日コースの突破を試みることゝなつたが時節柄各方面の視聽を集めて居る、尚一行は一日は金州より愛川村城子疃を經て貔子窩に一泊の上二日午後四時頃本社前に歸着する筈である

模造品橫行にジョニーウオーカー業を煮やす

滿洲代理店から關東廳へ嚴重取締りを要求

「保證附年數を經たと銘打つた專賣品スコットランドウイスキー、ジョーニーウオーカー赤レッテル及黑レッテルの模造品が全滿にはびこつて正眞正銘の本物の賣行を阻害し、本場ウイスキーの名聲をおとすこと大なり」と、この程ジョーニーウオーカー滿洲代理店、コルナーベ・エクフォード・マンド・ウイニング商會支配人WHウイニング氏より關東廳外事科長あて長文のインチキ洋酒取締要求書が提出された、それに依るとジョーニーウオツカー黑レッテル品は大連市內では五圓二十錢程度で賣買されてゐるがインチキ品は安東製品のものが二圓四十錢程度、大連製品が一圓程度で取引され、しかもこれ等の

模造品は殆んどジョーニーウオーカーの空瓶を利用しレッテルその他の裝飾も一見判別のつかぬ樣に作られてをり僅かに瓶口の金文字だけの違ひがあるばかりだといふのである

關東廳側でも種々研究の結果、これ等のインチキ品は商標法にも抵觸することになり取締の妥當なるを認めたので此程警務局長の名を以て各警察署に對し取締實施方を命ずる所があつた

…路課技術係主任フエルゲンガルド、電信科長グバレフは病氣と稱し…表を出した

土肥課長の送別會盛會

在連スポーツ關係者有志の土肥滿鐵人事課長の歐米留學送別會は三十日午後四時より滿鐵社員俱樂部樓上において七十餘名出席の上開催、開宴に先立ち有賀滿鐵學務課長發起人を代表し送別の辭を述べ、これに對し土肥課長謝辭を述ぶるところあり開宴後各運動界猛者の隱し藝あつて午後六時半盛會裡に閉會した

日米對抗競技へのトロフィー

寄贈方を依賴

滿洲體育協會の日米對抗陸上競技準備委員會では二十九日正午より滿鐵社員俱樂部樓上に於て定例委員會を開催協議の結果、當日優勝チームに授與するトロフィーは關東長官、滿鐵總裁、大連市長及び大連駐米領事より寄贈を受くることゝなり三十日これが寄贈方の依賴狀をそれ〴〵發送したが寄贈方容認あり次第成るべく滿洲特有の物品を以てトロフィーを作製することに內定した

けふのメモ

▼滿鐵モーター研究會州內全道路走破自動車隊一行午後四時本社前出發

▼眞野畫伯個展　三十、三十一兩日に亘り滿鐵社員俱樂部に於て

秋のスポーツ界豪華版として各方面よりその來朝を期待されて居る米國陸上競技代表一行は愈々來る九月二日着京、八、九兩日の東京、十五、十六兩日の大阪に於ける日米國際對抗競技を終へて二十日着連の上廿三、二十四日の大連大會に出場するが、これを迎へる大連運動場では諸準備に全くテンテコ舞ひの形だ、と言ふのは日佛對抗競技以來、國際競技がなかつたために修繕も先づおきざりであつたのでこれも化粧なほしもしなければならないし、トラック、フイールドも掘り返さなければならぬし、こゝもとグラウンド・キーパーの哲ちやんこと中川君は目の廻る忙しさだ。

◇

それ以上に哲ちやんを惱まして居るのは來連する米國選手が名にし負ふ世界的選手揃ひのため從來使用の道具がそれ〴〵役立たぬことだ、その一例を擧げると

現在大連運動場で使用して居る走高跳臺は二米の高さのものだが米國選手のウオルターマーテイ君の記錄は二米〇七で、臺の高さは前述の如くマーテイ君の記錄よりは遙かに低い、棒高跳臺も目下四米三〇の高さのものを使用して居るがワート・トムソンが四米二七の記錄を持つて居るのでこれも少々危い

結局全部作りなほしといふことになつたが、哲ちやん曰く「滿洲の選手も早く俺をこまらせる位になつて吳れ」

女性も加はり大會を色どる

驅逐艦からクルー出漕　第一回競漕大會

三十日午後四時から本社三階講堂で日本漕艇協會滿洲支部第一回ボートレース役員會及キャプテン會議が開かれたが各加盟團體代表者以下一般レース出漕者代表等三十餘名參加協議の結果、滿洲選手權レースの組合せ方法として當日朝抽籤によることに決定、スカール競漕には女性も加はり大會を華やかに彩ることゝなつた、尚當日旅順からカッタレース選手として驅逐艦から四クルー出漕の筈である

白城子に民會

【新京電話】洮安縣白城子は事變前山間の一寒村で邦人の影だに見ることが出來なかつたが本年始め頃より鐵道敷設工事の關係上邦人居住者日に日に激增し現在七百名の多數に上つて居り更に續々として激增しつゝあるので八月上旬同地邦人有志間に民會設立の計畫中であつたが過般盛大なる發會式を擧げその第一回緊急議案として教育機關の設立衞生施設火葬場の設立等を討議した

"釋迦への報恩"

妙法による印度民族復興運動　興津師、バンドウ氏らと來連

過般東京で開かれた第二回汎太平洋佛教大會に全印度民族の三分の二を占めるヒンヅー・マハサバ代表として出席した印度文學博士ヴイシユウ・バンドウ氏は同じく日本佛教によつて行き惱む印度ナショナル運動を援助し東洋民族の復興を計らんとする日本山妙法寺のボンベイ主任興津上人と共に三十日朝飄然と來連した、記者はこの東洋民族復興運動の兩巨頭と會談すべく同夜日本山妙法寺を訪れた倆々バンドウ氏は星ケ浦ヤマトホテルに宇佐美滿鐵理事と會見中で不在だつたが、薄暗い灯影の下に興津師は妙法蓮華經の題目を唱へながら力強い口調で印度の民族復興を說き始めた

印度は英國の支配下に服して以來その壓迫にもがきつくして來た、そして今全印度民族の印度運動が怒濤の樣に捲き起つたが併しそのリーダー達は國民を如何なる道によつて救ふかに苦しんでゐる、佛法から言へば釋尊といふ醫者から殘された藥を忘れ西洋文明に依つた結果現在の苦しみを來したものである、この氣の狂つた病氣を救ふには良藥が必要だ、その良藥こそ我日本佛法に外ならない、我々は印度における佛教復興のために起つた、二千年間我々が釋迦より受けた恩を返し、印度を救ふと共に東洋の發展を計ることが我々の目的です、今日まで印度に日本人の移住者なく政治的にも經濟的にも殆ど無關心であつたが今から日本と印度を精神的に結んで行かなければならぬ

我等の尊師藤井行勝上人は昭和六年渡印以來、ボンベイ、カルカツタ、コロンボその他に日本山妙法寺を開き師弟共七名が必死にこの運動に投じてゐる、そして今ではガンジー始めサロジニナイズ女史、カマラデビ女史、ナクーマン、ジヤムナル、バジヤージ等一派の鬪士が妙法蓮華經の題目を唱へるに至つた

今や是等ナショナル運動のリーダー達が日本佛法てふ良藥を呑まんとしてゐるのだ、印度獨立は我々より見れば目前の逼迫した問題だ、ガンジーは聖者だから知つてゐて只沈默し時を待つてゐるのだ、印度人の見た滿洲問題は英國の策動あるためか認識を誤り滿洲國を日本の屬國視してゐるが、この誤解を解くためには滿洲國を建設する人々が純眞な氣持で仕上げ名實共に充實した滿洲國を作つてこそ印度人も日本に對する目が覺めるのだ

盡きさうに見えぬ興津氏の熱辯に夜ながの秋もいつしか三更に近づくを恐れ妙法寺を辭して歸る途に幸ひバンドウ氏にバッタリ出會した、同行のエ・エム・ナイル氏に通譯を賴んで早速一問一答

記者　滿洲見物の印象は如何

バ氏　（折から中天にかゝつた弦月をふりかへりながら）滿洲の月、滿洲の秋は素敵ですね……奉天で北陵其他を見た時の感想ですが宮殿の構造の單純さ等から推して舊滿洲ダイナスの單純さを知り印度と一脈相通ずるものゝあるのを感じました

記者　印度ナショナル運動の將來は如何

バ氏　運動はノーマルな道を進んでゐるから目的に到達するのも遠くあるまい（とこの問題については多くを語らず）

かくして寫眞班のたくフラッシュの中でサヨナラした

因に兩氏は九月一日向陽臺本山において「印度法戰の狀態」につき講演をなした後北平、天津方面を視察後上海を經て歸途につく豫定である（寫眞左から興津師、バンドウ氏、ナイル氏）

滿洲へ來る左官さん拂底

內地も需要季節で

【大阪特電三十日發】滿洲に送り出すべき左官職人の募集はポスターを近畿各都市に配置するやら組合首腦者と懇談するやら大童の活動を開始してゐるが恰も內地においても最も需要の多いシーズンであるため人員の募集は意外の困難を伴つてゐる、卽ち八月下旬頃送り出す豫定だつた左官百二十名の要求に對し漸く二十名が確定しただけで九月五日の定期船までに三十名に達するかどうかが危ぶまれてゐる、斡旋者たる日滿勞務協會では大阪左官同業組合長等役員と懇談してその後引きつゞき五名、十名のまとまつた人數が集まり次第これを一組として小出しに送り出す方策をたてゝゐる

續々逃亡

北鐵陰謀事件

【ハルビン特電三十日發】檢擧された北鐵從業員の取調べに依り赤系從業員の陰謀は愈々明白となり從業者は芋蔓式に續々逮捕されるので風を喰つて逃亡する者が多い二十八日夜營業科次席ゾロトフが蘇聯領事館の自動車で滿洲里國境を突破逃亡したのを始め衞生科次席醫師シロチンスキ、營業科技術係主任ジグリンが何れも二十八日姿を晦ました儘行方不明となり續…

由比正雪 (16)

悟道軒圓玉演
武田一路畫

民部之助の奇策

「イヤ、楠不傳殿が病氣に惱まされて居るを好都合だと申したは其理由を知らぬ貴公には嘸かし不思議に思はれたであらうがそれには斯ういふ譯がある」

「それは何う云ふ事にござりますか」

「それはナ、本日山口典膳と云ふ武藝者を今度お召し抱へなさるに就てお館樣の御前にて試合がある、それ故不傳先生の許へ今日は出仕には及ばぬといふ使を差出したが行違つた事と思ふ病氣も當座の事ではあらうが大切にいたすやう」

「ハイ御前で試合がございますか、其試合の場所は何れでございますか」

と民部之助は問うた、田口惣左衛門はうるさゝうに顔をしかめて、

「お庭に於ての試合」

「それに就いてお願ひ申すことがございます」

「イヤ、早く俺は御前に出ればならぬ」

「左樣でもございませうが先づお聞取り下さい、手前は三度の食事よりも武藝が至つて執心」

「それは至極良い心懸けだ」

「それに就きまして」

「困るナ、御前へ早く出なければ成らん、そのやうな事は暇な時にゆる〳〵聞くであらう」

と立つた袴の裾を押へた民部之助

「暫くお待ち下さいまし」

「コレ袴を押へては困る、第一無禮」

「失禮は存じて居ります」

「知つて居るならば其處を放せ」

「先づお待ち下さい、他の御諸侯方と異り御當家は上樣同樣の御權式、その御家にての御前試合は定めし御見事なことゝ存じます、その御樣子を拜見いたしたいものでございますが」

「それは見ることは出來ぬよ、他家の者は一人も入れぬことにしてある、先づ兎も角も御用多であるからそんな事に取合つては居られぬ、コレ裾を放さぬか」

「先づお待ち下さい、手前は一旦思ひ立ちました事は貫き度いが性質」

「それはお前ばかりではない、誰でも自分の[illegible]置きたい、コレ其處を放せ」

温和な惣左衛門も自然と言葉が荒くなる、

「御立腹は御尤もとは存じますが何うぞ拜見の出來まするやう御肝煎をお願ひ仕ります」

「執念深い男だナ、それでは斯うしなさい、茲を出ると黒塀がある其塀について右の方へ十五間まゐるとお庭のお掃除をする者が出入りをする御門がある、その中に幕が張つてあるが其幕の後で矢聲でも聞くが宜い、然しその門が開いて居らずば、入る事は出來ぬぞ、又門を入つたならば跡を閉して置け、それに若し見廻りの者に咎められた時は、初めて御當家に參りました事とて出口を見失ひ、それで是へ入りましたと斯う申せ、俺から聞いたと言つてはいかんよ」

「有難い事でございます、これでやうやく手前の蟲が治りました」

「お前には惡い蟲があるナ」

苦笑ひをした田口惣左衛門はこれから御前へ出る、民部之助は教へられた如く來て見ると非常口の門が開いてゐる、その中へ入り跡をピタリと閉めて庭に面して張り廻してある幕の後に來てお庭を見ると流石に御三家の紀伊侯の御屋敷庭も廣い、御殿の正面に居られるは紀伊大納言頼宣侯、左右には家臣が何れも禮服着用にて居流れる

やがてそれへ出たは、身の丈六尺もあらうか大兵なる武士、それが劍道の道具を着けて居るその風采は山がゆるぎ出したやう、附添ひの者の披露に依つて山口典膳と云ふ事が民部之助に判つた、此相手は石谷勝之進、無論道具を着けて居る、二三本打ち合つたが、石谷は胴を打たれてまゐつたと言つて下つた、其次に出たは竹内五兵衛と名乗り是も大兵、二ツ三ツ打ち合つた處が典膳は竹内の竹刀を撥ひ上げてドーンと突きを入れた、アッと云つた竹内が二三間飛んでバッタリ斃れた、此の時偉いと民部之助が叫んだ。

滿洲日報
第三種郵便物認可
昭和九年八月三十一日　夕刊　（金曜日）　第一萬百九十八號　（一）
八月三十日發行
電六〇八五　みなと屋の名物　もなか

イギリスの東亞政策　反日傾向から一旋回
日本と協力商權を恢復

【東京特電三十日發】最近日英同盟再現説が列國、特に支那を刺戟した所以はこれによつて兩國が市場協定を行ひ支那に對して日英協同工作が開始さるゝ事を懸念したものと見られるが、同盟とまで行かずとも何等かの形に於いて日本と提携を行ふことは英國の對支貿易挽回策として必須の手段と目され支那における安定勢力たる日本と結ぶことを英國側が熱望してゐる事實は掩はれない、しかし此のほど廣田外相が英國大使並に支那公使と會見した結果、日英提攜して支那に對處するといふ支那側の懸念は殆ど氷解されたものゝ如くである、卽ち英國が對日提携を希望する動機は滿洲事變後英國の長江貿易は激減し國民政府は親米主義に傾き此の間、獨、佛、兩國の活躍あり英國は殆ど無視され就中對支航空事業に於て全く立ち遅れとなり焦慮し來つたところへ、國民政府の親米派凋落を見たがランカシヤ紡績業者が如何に躍起となつても日本の協力諒解なしにはその商權を恢復すること困難であると確認せられた結果であつて、英國の東亞政策は我國の聯盟脱退當時の反日傾向から一旋回を見つゝあるものとして今後の成行注目に値する

訪英經濟親善使節に
鄉男または串田氏を推す

【東京特電三十日發】最近英國財界に漲る親日熱は我財界にも反響して近く來朝する英國産業聯盟代表者一行に對し政府當局をはじめ日本經濟聯盟、日本工業クラブ、東京商工會議所等の關係者は此の際充分親英態度を示すため目下歡迎方法の講究中であるが、此の結果當然豫想さるゝ我國側からの答禮民間使節派遣に關して旣に右の各團體關係者間に論議が行はれ、いよ〳〵派遣に決する際は鄉誠之助男又は串田萬藏氏を代表者に推すことに略一致し之に各方面の財界人が加はるものと豫想され、兩國の經濟親善增進の上に多くの期待が持たれてゐる

英國滿洲視察團
愈よ本國を出發す

【ロンドン二十九日發國通】英國經濟聯盟滿洲國視察團の內、サー・チヤールス・セリグマン、ガイ・ロコック、ジユリアン・ピゴット三氏は案內役の滿洲國顧問エドワーヅ氏同伴、本日マヂエスチック號で先づ米國へ向つた、桑港において先發した團長バーンビー卿と落合つた上、日本に向ふ豫定であるが、セリグマン氏は出發に際し次の如く語つた

我々視察團の使命は日滿兩國、特に英國品の市場擴大の見込充分な滿洲國との今後の通商關係の開拓の可能性を探索するにある、この事業に多大の困難のあるべきことは勿論豫想してゐる所であるが、我々は之を克服し得るといふ充分な希望を抱いてゐる、視察團は日本政府の援助を仰ぐつもりであるが、我々の使命は決して公式のものでないことを茲に重ねて強調したい、視察期間は大體三ケ月の豫定である

〝英は滿洲國を發見す〟
英新聞の論評

【ロンドン二十九日發國通】フアイナンシヤル・ニユース紙は二十九日の紙上に「英國は滿洲國を發見す」と題する社說を掲げ滿洲國承認の急務なることを力說し左の如く述べてゐる

今回滿洲へ派遣される英國産業聯盟の產業經濟視察團は世界大戰後英國から諸國に派遣された調査團中最も重要なものゝ一つだ、右視察團は表面的には滿洲國を視察し實業上の協力が實現出來るか否かを檢討し且つ日英兩國實業家間の友誼增進を目的としてゐるが、一般には更に重大な目的を持つてゐると信ぜられてゐる、英國政府は今回の視察團を支持してゐるといはれる

視察團の派遣は英國獨特の遣り方で、滿洲國の正式承認及び日英兩國間の友誼恢復へ第一步を進めたものだらうとの觀測も行はれてゐることは慶賀に堪へぬ日本實業界はランカシアその他に對し讓步を肯じなかつたが英國政府が政治的讓步を提示せば問題は自ら別だらう、英國としては飽迄輸出の增進に努めねばならぬが、この理由からも空虛な原則論に捉はれず實際上の利益を重視せねばならぬ

平等權を得ずば斷然條約廢棄
末次大將の軍縮意見

【東京特電三十日發】第一艦隊は二十九日威風堂々室蘭に入港したが末次司令長官はワシントン條約廢棄問題につき左の如く語つた

僕の條約廢棄提唱は何でもかでも廢棄せよといふのではない、不合理且つ不平等な現條約を正しいものに改正されたいと高調するのだ、僕の所謂平等とは羅列した數字上のものでなく、制限噸數內ならば艦種の選擇を自由にして國情に適應した經濟的效果あるものにしようといふに外ならない、この平等權の要求が與へられないならば斷然廢棄に向つて進むべきだ、軍備擴張によつて國內の一部論者がいふ如き經濟機構の破綻とか、負擔の重壓に苦しむ如きことは斷じてなく、吾々は經濟上から、又は國情の方面からも如何に合理的に正しく軍備を整ふべきかといふことに全力を傾注してゐる（寫眞は末次大將）

調整案を作成し次官會議で折衝
在滿機構改革問題

【東京三十日發國通】在滿機關の改革につき河田翰長は三十一日の閣議後、堀上、重光、橋本の關係次官に各改革案の主張の相違を述べ、それに關する調整意見を述べ同時に調整案作成につき同意を求め金森法制局長官に依囑して來る六日の次官會議前に成案を作つて事務折衝を纏めんとするが、右で妥協の不可能な際は關係間の政治折衝開始の豫定である

拓務省新築

社會局跡への移轉中止
明年以降繼續費で

【東京特電三十日發】拓務省は現在日比谷の元東京府立一中の校舍を使用してゐるが手狹のため內務省社會局の廳舍の跡に移轉する計畫をたてゝゐた、ところが目下在滿機構問題に當面して拓務省の本據に移動があつては面白くないとあつて假廳舍の移轉は行はず、明年度以降繼續費で相當大規模のものを新築する意氣込みであるといふ

軍事郵便從業員恩給年限を加算
愈よ近く實施の豫定

遞信局の軍事郵便從業員に對する恩給年限加算は旣に調書の作成を見たので目下大久保總務課長が新京にて關係方面と打合中であるが近く實施を見て一ケ月を四ケ月に加算されるであらう、なほ奧地行小包郵便の通關事務は總て大連にて取扱はれるので奧地公衆の不便少からず、新京にて通關事務を開始されたしとの要望あり、これまた大久保課長が新京にて關係方面と協議中であり、いづれ實現を見

封鎖線崩壞から剿共頓挫

上海特派員　日森虎雄

第五次共產軍討伐が順調に進行しつゝあつたことは周知の通り幾多の事實によつて證明され、この分では蔣介石の揚言通り數ケ月內に討伐も片づくものと期待された、蔣介石は六月の末「各省の共產軍は本年九月までには肅淸すべくその見込みが確實となつた、故に十一月開會の五全大會も、西南兩機關の刷新も豫定通り遂行されるだらう」との言明を發表したほどであつた。

然るに七月末福建方面の共產軍は永定方面の防備の隙に乘じ大同縣を經て尤溪縣を占領し更に閩江岸の水口、洪山口に進出し同地の保衞團を武裝解除すると同時に、福州の防備薄弱に乘じて突如福州を窺はんとする姿勢をとつた

事實蔣介石のこの樂觀說は頹勢に傾いた共產軍の狀況からして疑ひ深い一般の支那民衆も漸くこれを信用するに至つた、氣の早い灰色軍閥や西南方面では共產軍討伐終了の結果來るべき蔣介石の壓迫を恐れ夫々對策を講ずるやら總ての人が共產軍の討伐の完了は旣に時日の問題であらうとの見透しをつけたのであつた

共產軍襲來の報一たび福州に傳はるや福州の市民は戰々兢々として非常な不安に驅られ、各地から殺到する避難民の增加は益々福州市民を脅威し人心の動搖甚だしきため遂に戒嚴令が布かれ居留民を有する各國も軍艦を急派し事態は一時極めて深刻

包

べきものがあつた
福州に迫つたこの共產軍は約四、五千の部隊にすぎなかつたが、彼らは各地を…するに伴つてその勢力は益々…し封鎖線の薄弱な箇所を縫うな遊擊戰を以て荒し廻つた…伐軍は恰も檻から飛び出した…を追ひかけ廻すが如く手のつ…うがなく部隊をあちこちに…或は包圍し、或は進路を阻…さしつゝあるが、豫かじめ…れてゐる土匪等の響應、地…の偉大な援助の下に愈々…ひ目下のところ包圍線の一…捨すべからざる困難を來して…
たこの共產軍が…圍線を突破して…何れの方面を目標として行…かは豫想し難いが、しかし…がこの包圍線を突破して出…は共產軍側にとつて偉大な…

十河前滿鐵理事惜しまれて離滿
けさうすりい丸で

去月十日任期滿ちて無事滿鐵理事を退任した十河信二氏は一時東京に歸つて八月初め再び來連各方面に退任挨拶に廻ると共に今後の活動資料蒐集に努めてゐたが、三十日出帆のうすりい丸で夫人同伴思ひ出の盡きぬ滿洲を去つて行つた滿鐵理事としての四ケ年文字通り眼の廻るやうな忙しさをつゞけ〝滿鐵の十河〟として幾多の大きな足跡を印した氏であるだけその日の埠頭は滿洲國側張實業部大臣、滿鐵側林、八田正副總裁夫妻以下在連各理事各部長等、市內各方面では御影池民政署長、小川市長、高田商議會頭、山內電々會社總裁等傍系會社側入江滿電、築島國際、白濱瓦斯の各專務等その他新聞通信社幹部等大連の知名士殆ど總出の見送りで賑ひ滿鐵青年同志會の「親爺」十河を送る長旗は氏がまた青年社員の間に非常な信頼を受けてゐることを物語つてゐた、かくて貴賓室で挨拶に追はれ勝の氏は出帆間際漸く船に乘込んださいふ有樣であつたがまるに臨み豪快な顏を流石感激にふるはせながら左の言葉を殘した

永々皆さんに非常な御世話になつた、今年はもう滿洲に來る機會は無からうが今後機會毎に訪れたい、今度は約二ケ月ばかり東京近くの田舍に引込んで色々考へ事をしたいと思つてゐる（寫眞は十河氏）

傷病勇士着連

山本一等軍醫以下八名の傷病兵は島二等軍醫等に附添はれ三十日午前七時着列車で來連、同七時四十五分發列車で旅順衞戍病院に向つた

北警備軍除隊式

【海拉爾三十日發國通】誠實と精悍で各方面より注視の的となつてゐる北警備軍騎兵第七團、第八團百三十餘名の除隊式は三十、三十一日の兩日に亙り烏爾金司令官以下關係者多數列席の下に夫々團本部にて擧行される事となつた、なほ新兵は來る二日入營の筈

るものと豫想される

大井博士離連

京都帝大工學部教授大井淸一博士は滿洲約半ケ月新京、奉天、鞍山方面の水道視察をなし大連の水道問題解決のため滯連中のところ卅日出帆のうすりい丸にて離滿した船中語る、大連の水不足は最近の大連市の目覺ましい發展によるのだが主として個人々々の消費量の增大と甘井子方面の工業用水の莫大な消費のためだ、近く二道河子にこの工業用水水源地が設けられる筈だがこれが完成すれば問題は解決するだらう

木村機關長赴任

旅順要港部機關長木村仁中佐は今回練習艦隊機關長に轉任、三十日出帆うすりい丸で赴任した

西川博士離連

栗原博士の病氣見舞のため來滿してゐた九州帝大名譽教授西川虎吉博士は三十日出帆のうすりい丸で離滿した

扶桑丸船客

【門司特電三十日發】一日大連入港豫定の扶桑丸の主なる船客諸氏
元滿鐵理事田邊敏行、日鐵販賣課長石津猛彥、三井合名參事田川正二郎、同調査部員瓜生春雄、住友銀行大連支店員渡邊源造、三菱商事專務取締役谷田友治、東洋企業代表社員金賢弼、同支配人

最後の失敗でなくとも一大頓挫を來してゐることは爭へない

しあとる丸
三十一日午後二時二十分大連港外着豫定
榊義彥、中山製鋼所員中山義隆、武田商店員荒木幹吉、農業津久居平右衞門、香渡信、市川禎治、増田直次、松本六郞、八幡製鐵所野球團一行十七名

人事

▲渡部通業氏（撫順セメント會社專務取締役）會社設立挨拶のため來社
▲佐々木實遺氏（同常務取締役）
▲瀬田松三氏（滿洲國財政部稅務司長）三十日午前七時四十分着列車で來連
▲千種峰藏氏（滿鐵衞生課長）同歸連
▲ゴーマン氏（マンチユリア・デーリー・ニユース主筆）同上
▲石川衞氏（滿洲國總務廳囑託）同上來連
▲堀尾正朔氏（同軍政部第二科長）同上
▲西尾喜藏氏（大島洋行支配人）同
▲保々隆矣氏（前協和會理事）同日午前七時着列車で來連
▲木戸貫助氏（海產物商）同朝發飛行機で蔚山へ
▲瀨川寬大尉（滿洲里憲兵分隊長）同日午前九時發はとで北行
▲施履本氏（滿洲國外交部北滿特派員）同歸任
▲文鐘佑氏（同北滿特派員公署譯科長）同上
▲嶋月擧氏（代議士）同北行
▲小林太氏（鐵嶺電燈局長）同歸任
▲高木德次氏（撫順炭礦經理課長係主任）同午前七時四十分着列車で來連ヤマトホテル投宿
▲波多博氏（上海日報社長）三十日入港の大連丸にて來連
▲中野靜氏（國際運輸上海支店長）同上
▲川部留治氏（新任間島總領事館員）同上
▲十河信二氏（前滿鐵理事）三十日うすりい丸にて家族同伴離連
▲久留島武彥氏（少年教育家）同上
▲西川虎吉博士（九州帝大名譽教授）同上
▲大井清一博士（京都帝大工學部教授）同上
▲中原省三氏（旭ガラス重役）同上
▲須見新一郞中佐（富山步兵第三十五聯隊附）同赴任
▲日高晴生氏（中央工業社代表）同上
▲岡田源太郞氏（內外綿重役）三十日長平丸にて來連
▲瀬田常男氏（電々文書課長）病氣全快三十日より出社
▲小川順之助氏（大連市長）三十日關東廳訪問、卽日歸連
▲良川榮作氏（關東廳視學）民政署勤務の新任挨拶のため三十日市內各方面歷訪
▲奧田十太郞氏（大連伏見臺學堂長）同上
▲小澤康之助氏（大連土佐町學堂長）同上

蛇角

英紙、滿洲產業視察團への「滿洲國を承認せよ」と力說、頗る氣の利いた餞別である。

その產業視察團のお土產にこれまた氣の利いたお土產にな…

七寶の柱（103）
小島政二郎　岩田專太郎畫

けふ交渉決裂せば 同盟罷業勃發か

從業員の解雇問題から 大タクと友愛會衝突

大連自動車株式會社（大タク）と同社運轉手を以つて組織されてゐる友愛會との間に低迷してゐた暗雲は過般常盤橋營業所の從業員馘首問題を導火線として

遂に 友愛會の蹶起となり二十九日午後三時から市內敷島町青年會館に緊急總會を開き、急先鋒と目される前友愛會幹事長で今回馘首の血祭に擧げられた江副藤園氏を始め出席運轉手約五十名は會社側の非を鳴らして氣勢を揚げた結果

別項 の如き六ケ條の要求條件を決議し、三十日馬越專務以下重役と會見、目的貫徹を期することを申合せ同夜十時散會したが三十日午後一時仙石幹事長外四名の常任幹事は大タク重役に昨夜の決議文を提出、交渉開始に移つた友愛會の尖鋭化した空氣に對し會社側また頗る强硬なる態度を持してをり、交渉

決裂 の場合は同盟罷業にまで進展せんとする情勢にあり、タクシー界非常の際斯界に王座を占める大タクの爭議は果然各方面の注目を惹いてゐる

大タク友愛會が會社の非を鳴らし蹶起するに至つた直接動機は常盤橋營業所の帳場高尾雷藏氏と運轉手側との間に軋轢を生じ高尾氏に不正行爲ありとしてこれが排斥運動の

起つた 結果、會社側では去る二十七日高尾氏を解雇すると同時に喧嘩兩成敗を以つて高尾排斥の急先鋒白石運轉手外二名を他の營業所へ左遷せしむべく一時解約の形式を執つたところ爰て會社重役と反目せる前友愛會幹事長江副藤園氏が突如反對し

會社の爲め高尾排斥をした運轉手を解雇することは斷じて反對であり會社が强ひて斷行せんとするならば我々は罷業を辭せぬと頗る强硬な態度で解雇運轉手の

復歸を 迫つたが會社側はこの要求を一蹴すると同時に江副氏が約四十日前、會社の非を鳴らし運轉手覺醒のビラを撒布せんとした事實もあり內部攪亂者として遂に江副氏をも血祭に揚げ解雇するに至つた、これを導火線として會社と運轉手間に鬱積してゐた惡氣流は遂に爆發し廿九日友愛會緊急總會へと旋風的に形勢惡化を見たものである、總會において決議された會社に對する要求條件は

一、馘首運轉手を復歸させること
二、車庫料七十圓を今回の料金値下率に應じ二割引下げを行ふこと
三、掛賣傳票の分引廢止のこと
四、廢車の場合は友愛會の承認を得ること
五、ガソリンの自由購入を要求すること

右の要求條件は久しく運轉手側に希望されてゐたものであつて、これが實現出來ぬ場合は料金

値下を 餘儀なくされた我々運轉手の生活基調に脅威を感ずるものであるとなし目的貫徹への手段として同盟罷業を辭せぬことを申合せ、會員の結束を固める爲め直に缺席會員に向け檄を飛ばした、而して總會出席者は日本人運轉手のみ約五十名で缺席者數十名あり、中には今回の爭議に對し反對意見を抱く者も尠くない、殊に友愛會常任幹事九名のうち總會出席者は五名で、あと四名の幹事は缺席したのみでなく

今回の 行動に對し極力反對的立場に立ち重役との會見場面にも行動を共にせぬといふ狀態にあり果して罷業決行の場合爭議團に參加するや否やは疑問とされてゐる

なほ百餘名の滿人及び鮮人運轉手は利害關係より推しストライキに參加するやうなことはあるまいと會社側は樂觀してゐる

要求五ケ條 會社側は樂觀す

會社は潰せぬ 馬越專務の談

友愛會の蹶起について馬越大タク專務は語る

問題の起りは今回會社が從業員三、四名を馘首した眞相に就いて重役に質すべく仙石幹事長と中村顧問とが二十九日

訪ねて 來た際、私が不在のため重役の高橋君が會見し少し荒い言葉で應酬したことから會社側に誠意がないといつて憤慨し遂に總會開催となつたものらしいです、我々は常に運轉手諸君の氣持ちは快く聞いてやり、互に感情を損ねぬやう協調を執つてゐる心算ですが……本日友愛會幹事と會見し、よく話したら互に判ることゝ思ひますが、高尾排斥の運轉手は決して馘首したのではなく他に替へる

考へで あつたが取敢ず高尾を馘首した手前、この點諒解してゐる筈だと思ひますが、江副君の煽動からこんな事態に惡化したのでせう、車庫料は從來七十八圓であつたのを本月から八圓下げて七十圓にしてゐるのに、この上値下げしろといふのは會社を潰してしまへといふのと同じです、大タクの現在は三十餘ケ所の營業所の諸經費を合せて一ケ月約一萬八千圓の經費支出を見てゐるのに對し車庫料收入は約一萬六千圓でこゝに於て既に二千圓の

赤字を 出してゐますが、これはガソリン其他の雜費を徴收することによつて補はれ、稍少額の黑字となつてゐるに過ぎず決して運轉手が考へるやうに會社のみ大きい利益を擧げて肥り運轉手のみ細らせてゐるのではありません、私のこの辯明に疑ひのある運轉手は何時でも會社の帳簿を出して見せてもよい、即ち私の考へは會社あつての運轉手であり、又運轉手あつての會社である以上どちらが

儲けて どちらが損をしてもいけないことで全く共存共榮の精神で進んでゐます、殊に豆タクが現れて非常の際、こんな內輪揉めをやつてゐる時期ではないので、會の代表者と會見した場合は、よく會社の立場を說明し諒解を求めますがそれでも肯かぬ場合は已むなく行くところまで行くより外はなく會社を潰してまで運轉手の要求を容れる譯にゆきません

要求に反對 港川常任幹事談

今回の爭議に對し反對意見を抱き靜觀的態度を執つてゐる大タク春日町營業所港川友愛會常任幹事は語る

僕は今度の問題に關する限り反對の意見を曲げません、今日タクシー界非常時の際、會社側とてベラ棒に儲けることは許されません、殊に豆タクが現れて何れが倒れるかまで戰ふ決心を持つてゐる時、會社の腰が拔けてゐては强敵と戰ふことが出來ません、よつて我々は現在の情勢下において會社に無理な要求を持ち込み、會社の力を弱めたくはありません

大河內傳次郎近く 第一映畫社へ

日活愈よ危機に瀕す

【大阪特電二十九日發】日活と第一映畫社とが奪ひ合つてゐる大河內傳次郎は二十八日後洛西小倉山笑禪莊において永田雅一氏と長時間に亘つて懇談したが大河內は日活ではもう仕事をしない、私はこれから一燈園の「すわらじ劇團」に入つて舞臺に立つが一二ケ月後には必ず第一映畫社の人となることを盟約すると答へて會見を終つた、ここに於て日活が興亡を賭しての必死の防衛工作も及ばず大河內は遂に日活を退くものと見られてゐるが、大河內の去就によつては日活系館主聯盟もその歸趨を明かにするであらうから日活は全く危機に瀕したものと見られてゐる

脫退組勢揃ひ 夏川靜江も參加

【大阪特電三十日發】日活脫退組では二十九日夜下河原櫻屋の本部に最初の顏合せを行つたが集まるものは何れも日本映畫界に知られたる堂々たる顏ぶれ約四十名で、勢揃ひの上大いに氣勢をあげた、出席者は

▲撮影部 永田雅一、高橋梧郎、藤井淺一
▲企畫部 川口松太郎
▲營業部 後藤周三、大崎正夫
▲監督部 伊藤大輔、山中貞雄、溝口健二、阿部豐、犬塚稔
▲技術部 酒井宏、古田清太郎
▲脚本部 三室戶篤二、原健一郎
▲宣傳部 高柳晴雄、有賀榮一
▲タイトル部 小栗美二
▲俳優部 鈴木傳明、月田一郎、杉狂兒、中野英治、羅門光三郎、雲井龍之助、芝田新、鳥居正、尾上菊太郎、夏川大二郎、山田五十鈴、大倉千代子、大久保清子、歌川絹枝、原駒子その他

右の外さきに日活を退社東寶に參加してゐた夏川靜江も急遽入洛會合に參加してゐたが、右會合の結果第一映畫社は最初の計畫の匿名組合制度を株式組織にあらため、三十一日より河原町四條尾野フォーン・ビルに事務所を開設し、御室映音スタヂオと共に新生第一のスタートを切ることになつた（寫眞上から大河內傳次郎、山田五十鈴、夏川靜江）

聯合艦隊の歡迎方法決定

けふ各方面の打合終了

九月十八日大連へ入港する聯合艦隊の歡迎打合は三十日午前十時市役所に岡野助役以下市理事者、民政署、各警察署、滿鐵、海務局、在鄕軍人聯合分會、同海友會、埠頭事務所、各女學校、各婦人團、各新聞社代表ら約五十名參集して開催 協議の結果、歡迎方法を左の如く決定した

▲市役所 ▲乘組員に對し清酒贈呈▲入浴券贈呈▲休憩所を設置して茶菓の接待▲活動寫眞館無料開放▲市內各要所十ケ所位に市街案內圖を揭出▲案內ビラを印刷配布▲經費四千圓を以て准士官以上を電氣遊園に招待し歡迎模擬店を開く（なほこの外に市主催又は後援のもとに相撲、音樂會、講演會等を催す豫定）

▲滿電 ▲艦隊碇泊中乘組員に對し電車無賃並に旅順、金州、甘井子行バスの二割引取扱▲埠頭發着347號系統電車の增發

▲海務協會海員集合所 ▲浴場の開放

▲各婦人會 ▲各休憩所にて接待す

▲各女學校 ▲彌生高女は二十日午後一時より學藝會を催し乘組員を招待す▲その他高女は學藝會日取決定の上市役所に通知する

▲皇道宣揚會 ▲埠頭、春日町大廣場、水源地、西廣場に休憩所を設置▲下士官兵外泊の斡旋を引受け不日協議決定する

なほ入港當日、海軍機八十機が新京、奉天を訪問飛行する際は煙花を打揚げる筈であり艦隊碇泊中は各戶に國旗を揭揚されたいと、因に艦隊入出港の際の送迎に關しては艦隊と交渉の上決定の筈

內地から來た流線型機關車

けふ大汽東豐丸で埠頭へ

滿洲の大平原を矢の如く截ち切つて突走る超特急はいよ〳〵本秋より南滿線に爽壯たる英姿を見せるが、さきに鐵道工場にて九百七十號機關車が竣工試運轉を行ひその流線型の

近代味 と恐ろしい超スピードに關係者一同をアッと云はせたもので、同型機關車製作中であつた神戶川崎工場でも殆ど同時に第一車たる九百七十三號を作りあげ阪神人の目を見張らせたものであるが、滿洲におけるスピードアップに馳せ參ずべく、三十日入港大汽所有東豐丸によつて運ばれて來た、入港と共に第二埠頭十八番バースに橫付けにされ鐵道工場より特派された佐藤技手の

指導の もとに百二十噸クレーンによつてタンク、ボイラー、機關部、車臺等に分解され新型機關車は一つ〳〵係員の愼重な注意のもとに陸揚げされたがボイラー、車臺、タンク等いづれもその珍奇な樣式に興味を惹いてゐる、大體において埠頭構內で車輪をつけそのまゝ直に沙河口鐵道工場に三十日中には

運搬の 豫定で陸揚げを急いでゐる

なほ同型機關車は沙河口工場で三臺、川崎で八臺製作される豫定で、川崎の分は今回をトップに次々と滿洲入りをする筈である、なほ東豐丸では普通客車二輛並に電氣機關車も同時に送られて來た（寫眞上は東豐丸甲板上に近代的なカバーがかけられたこの流線型機關車ボイラーでこの下は同機關車の石炭庫に相當するもの）

超特急試運轉 奉天から新京へ

【新京電話】鐵路の王者我等待望の超特急は二十九日より試運轉を開始し大連より奉天に到着したが三十日午前十一時二十分客車四輛を連結して奉天驛出發最高八十キロの速度を以て午後四時五十一分新京に到着することになつたが、三十一日午前十一時十六分新京發奉天に向ふ豫定

ソ聯職員橫領

【ハルビン二十九日發國通】ハルビンの工業大學のソ聯職員ドイモフスキーは公金五千圓を橫領してソ聯へ引揚げたことが判明した

匪團バスを襲擊 乘客十一名を拉致す

【奉天電話】二十九日午後三時遼中縣より奉天に向つて出發した奉天南滿陽長途汽車公司のバスが瀋陽縣城大盤金臺附近に差しかゝつた際突如二十名よりなる匪團襲擊し乘客十八名を人質として拉致した急報により瀋陽縣警務局では同日午後六時頃小野下川兩指導官引率のもとに縣警察隊六十名出動目下匪團を追跡中である

露天市場の火事

二十九日午後九時四十七分、市內橋立町十番地露天市場二區東一三二號古物商楊煥晨（二二）方から發火同十時鎭火した

原因は石油コンロに火を點けようとした時側の栓を拔いた揮發油瓶に引火したもので發火の際楊煥晨は治療十日間位の全身火傷、同店々員曲炳坤（二四）は頭部、手、上半身に治療二週間位の火傷を負うた、損害は店頭陳列の洋服の一部三十枚、價格百十圓位の見込

靜かになる大連醫院

大連醫院では入院患者保護のため自動車、オートバイ等騷音を起す乘物の通り拔けを九月一日より禁止し諸車の通行を神明町入口に限つた

埠頭ビル內で大膽な籠拔け

滿人僞警官に騙された滿人客引

二十九日入港の永春號（芝罘行汽船）で來連した芝罘客棧福成棧客引李湧が市內某商店より銀六百元の

託送を 依賴され同日出帆の同船に歸るべく右金額を懷中して午後四時半頃埠頭北門を入つたところ一見三十歲前後の滿人が水上署員と稱して連行を求め埠頭ビル五階に到り「お前は大洋の密輸をやるのだらう、稅關に引渡すぞ」と嚇して右金額中より三百元を取り「一寸待つてをれ」と

稅關の 部屋を通り拔けてそのまゝ行方不明となつてしまつたが、埠頭ビル內ではこの種の大膽な籠拔けは初めてのことであり屆出に接した水上署では目下犯人嚴探中である

〝油斷出來ぬ〟 ペスト視察から 千種衞生課長歸連

鄭家屯におけるペスト發生狀況を視察のため現地に赴いた滿鐵千種衞生課長は三十日朝急行にて歸連したがペスト流行の模樣に就いて語る

鄭家屯師範學堂の生徒二名は既に死亡したが其の後續發の模樣はない、然しあの時發生地六家子より歸校した生徒の隔離が十八日より遲れてゐたら全校三百四十名及び附屬小學校の七百餘名に蔓延しどんな大事を惹起するかも知れず怖ろしいところだつた、目下鄭家屯には每戶檢病調査を行ひ豫防注射も行つて防疫に努めてゐる、扶餘近郊のペスト流行地は生憎其處からハルピンと、新京へ河川が繫がつてゐるので水路による侵入を極力避けるため日滿防疫當局が聯合して檢病に努めてゐる、なほこの上新京、太賚間の鐵道工事從事中の工夫勞働者に對する傳播を避けねばならぬため隔離して極力危險を防いでゐるとにかく八月二十日から九月中旬までがペスト發生に最も危險な時だから油斷が出來ない

鐵工所宿舍の盜難

市外海猫屯石井鐵工所宿舍で二十九日午後十二時から三十日午前四時までの間に同鐵工所職工前石直助外數名が寫眞機外合計十七點（價額七十六圓餘）の盜難に罹りたる旨大連署に屆出た

變な泥棒

二十九日午後九時頃市外香爐礁三區五番地附近において沙河口署司法係金永利事一行がかねて內偵中の朝鮮京城生れ前科三犯住所不定金千萬（二三）同鄭哲朝（二九）を逮捕本署に連行取調べの結果二十八日午前十時ごろ京町一二九秋本良英方の不在を幸ひ物好きにも同家同居人滿鐵用度事務所タイピスト緒方キヌのみの衣類十八點を失敬してゐたこと判明、尙餘罪ある見込で嚴重取調中

滿人溺死體

二十九日午後六時頃濱町海岸西溜防波堤附近に三十五、六歲の滿人の溺死體が漂つてゐるので水上署で臨檢したところ身元不明、顏面、膝部等に裂傷あり他殺の疑ありと見て目下取調中

天氣予報

三十一日 南の風曇一時晴

滿潮（午前二時十分 午後二時十五分）
干潮（午前八時四十分 午後八時卅五分）

各地溫度（三十日午前十一時）

大連	二六	奉天	二七
旅順	二五	新京	二五
營口	二五	新義州	二五
ハルピン	二五		

今日の小洋相場（十時） 金百圓につき百十三圓九十五錢

とき 九月一日午後一時から
ところ 滿鐵協和會館
新聞發刊一周年記念
こども
第一回滿日（まんにち）こども會
◎童話 ◎映畫（トーキーまんぐわ）
◎ハーモニカバンド
くはしいことは九月一日の〝こども新聞〟でお知らせします
主催 滿洲日報社
入場無料 小學生に限る

新講談 丹下左膳 (210)

林不忘作　小田富彌畫

竹筒(一)

田母澤の橋を渡つて行くと、左のはうに、大日堂。

荒澤の橋の手前から、道を右にとつて登つて行くと、裏見の瀧に出ます。

この瀧道の途中に、雜木林のなかへ折れ込んでゆく小徑がありますが、何も知らぬ近處の人達などが、この道を這入つて行かうとすると、

傍らの草むらから、ぬつと二三人の人影が立ち上がつて、

「コラ〳〵ツ、何處へ參る」

お百姓などは、腰をかゞめて、

「へえ、裏見の谷へ、草を刈りにまゐりますので」

「いかん！この道を通すことは相成らん」

二三人が口を揃へて、

「名主よりお觸れ書が廻つてをるであらうが、さては貴樣、無筆だな。イヤ、無筆なら無筆で、讀み聞かせられてをる筈」

「この道は通行禁止ぢや。この附近へ立ち寄つてはならぬぞ」

嚴しく叱りつけられて、追ひ返されてしまふ。

蜻蛉つりの子供など、稀に看視の眼を紛れて、この林間の小徑をかなり奥まで迷ひこんで行くと……。

向うのこんもりした木立の陰に、藁葺きの屋根が見える。ひつそりとして人の住んでゐる氣配もない。

が、この、屋根の見えるところぐらゐまで近づくのは、上乘の部で。

たちまち何處からともなく、バラ〳〵ツと道警奉行の手附らしい役人が現れて「ウヌ！こんな所まで這入りこんで來るとは、滅相もない！――」とばかり。

眼の玉が飛び出るほど呶鳴られて、送り返される。

嚴重を極めてゐる。

この小さな百姓家一軒を、十間置き、半町おき、一町置きといつた工合に、幾重にも看視が伏して取り圍んでゐると見える。家は先頃までちよつとした百姓が住んでゐたと思はれる。小ぢんまりした住居で、見たところ何の變哲もないが……一體、かうまで水も洩らさない見張りが付けられるとは、何者であらう。

よほど兇惡な囚人！……でもあるかと思ふと。

家のなかには、品の好い武家の後室らしい女と、その娘の可愛い女の兒、それに二十ばかりの美しい腰元が一人、食事その他の世話役に、付いてゐるだけだ。

「マア、ほんたうに、何時までこんなところに、かうしてゐなければならないのだらうねえ」

と、今もお蓮樣は柿の枯葉の吹き込む百姓家の小緣側に立つて、獨り言のやうに呟いた。

折り重なる日光の山々、男體、女體、太郎山、丸山などが、秋の空氣の警衛か、今日は眉に迫るやうに近々と望まれる。

お蓮樣の言葉を聞きつけたお美夜ちやんが、愛らしくそばへ寄り立つて、

「ねえ、母ちやん、こゝはもう日光なんだらう？何時お爺ちやんのところへ行けるの？」

お蓮樣は屈託氣に、帶の胸元へほつそりした兩手を差し込んで、

「サア、それが母さんにも、サッパリわからないんですよ」

「アラ、ぢや、まだこゝ日光ぢやないの？」

「ほゝゝゝ、いゝえ、日光は日光なんですけれど、何時お爺ちやまにお眼にかゝれるか……それがねえ」

えいぐわとえんげい

映樂館上映再批評 「ゴールド・デイガース」

「四十二番街」で相當な當りをとつたワーナー・ブラザースが更に馬力をかけて作つたレビュー映畫である

物語りはポリー、ローレンス、キャロルの三人のレビュー・ガールを中心としたもので不景氣のため各劇團が解散して三人も失業するが、ポリーの戀人ブラッドが意外にも富豪の二男であつた爲グラッドの出資で不景氣を中心とした大レビューを公演して大成功を收め、ポリーとブラッドは結婚しようとする、然しブラッドの實家ではこの結婚を許さず、兄のトリクシーと顧問辯護士のピーボデイがブラッドを連れて來るが結局第二回目のレビュー公演の夜トリクシーとピーボデイもローレンスとキャロルに戀をして三組の幸福な結婚が出來上る

つまり三人のレビュー・ガールの戀愛を主とした平凡なレビュー映畫で、筋から見れば複雜な舞臺裏の生活を描いた「四十二番街」に劣るが、戀愛喜劇であるため大衆的興味は「四十二番街」に勝るものがある、前半はルビー・キラーのポリーとデック・パウエルのブラッドとが活躍し、後半はウォーレン・ウイリアムのローレンス、ジョン・ブロンデルのキャロル、ガイ・キッピーのピーボデイ、アリーン・マクマホンのトリクシーの四人がピッタリ呼吸のあつた芝居を見せる、以上六人の演技はそれ〴〵獨自のパーソナリティをはつきり現はして好ましい

レビューの場面は非常に豪華なもので、マーヴイン・ルロイ監督の單調を防ぐための苦心もよく感じられる、特に目新らしいものといへばヴアイオリン・ナムバーにおけるネオン・ライトの使用で巧みなキャメラ・アングルと相俟つて見事な成功ぶりである、又キャメラを縱橫に驅使したレビューの萬華鏡的表現もかなり効果をあげてゐるし、コーラスガールも粒揃ひで見てゐて氣持ちがいい、ともかく最近のレビュー映畫中では相當高く評價されていい映畫である ―S―

千惠プロ映畫 血煙天明陣 日活館上映中

狂女のお浦を求めて爭ふ原作が大衆文壇の變り者國枝史郎のものであるだけに物語りの間口も相當廣がつて事件が縺れに縺れてゐるが、清瀬監督は唯サスペンスと大衆的興味のみを繋いで十卷のフイルムを消費してゐる、從つて出來上つた映畫は上つ滑りしたもので餘り高く買ふことは出來ぬ映畫であるが、チャンバラを見るといふ點では昔の劍劇「修羅八荒」「鳴戸秘帖」時代を思はせるものがあるから一般受けはするかも知れぬ、千惠藏以下の配役は正に堂々たるものであるが、一番光つてゐるのは谷本精史のキャメラであらう ―S―

國枝史郎の原作で大毎東日兩紙に連載されたものを八尋不二が脚色、清瀬英次郎が監督、千惠藏とその一黨に日活時代劇部から羅門光三郎、雲井龍之助、花井蘭子、鈴村京子が應援してゐる

病弱の將軍家治を退けて正統世嗣西丸君を排し秀千代君を擁して天下に獨政を布かんと陰謀を抱く老中田沼主殿頭、田沼の陰謀を挫いて西丸君を擁立せんとする松平越中守の一門俠兒松平冬次郎、この二人が將軍家治直[illegible]傳へられる昔日の家治寵姫今は[illegible]

血吹雪伊勢音頭

阪妻映畫妖刀青江下阪を繞つてまき起される血なまぐさき油屋騷動記の映畫化で、櫻木梅子、橘藤子、泉清子等の女優連が油屋女人群となつて活躍してゐるゴールド・デガースと共に映樂館にて上映(寫眞は妻三郎の福岡貢)

清元研究會 秋季大會

清元延美佐榮補導の清元研究會では來る一日午後六時よりヤマトホテルに於いて秋季演奏會を催すが當日の番組左の如し

四季三葉草、夕立、喜撰、十六夜、三社祭、落人、隅田川、明烏上下、吉原雀、三千歳

右太衞門プロ 果然賑やか

新人五十名大擧入社

俳優陣の充實を計りつゝある右太プロでは全國に呼びかけて男女優研究生を募集し嚴選の結果五十名を採用した五十名のうち東京出身の原慶子(一三)は右太衞門の眼がねに叶ひ一躍スターに拔擢される筈である、尙同時に右太プロでは市川右門、摩耶みゆめの二人を幹部待遇に昇進せしめたと

寛壽郎プロに 高津、森出演

大作「修羅はさゝぎす」

新興キネマ創立三周年記念大作の一つ寛プロ並木鏡太郎監督、吉川英治原作「修羅はさゝぎす」は鏡太郎の脚色脱稿して愈々着手されるが、寛壽郎の相手役には特に新興のスター高津慶子と森靜子が出演する他、元東亞の二枚目として人氣のあつた實川長三郎も前髮姿で出演するなど寛プロ久し振りのオールスターキャストが編成されることになつた、阪妻の秋の大作「野火の兄弟」と共に期待されることだらう

學生郷土聯盟 映畫會延期

滿洲學生郷土聯盟後援會主催の映畫會はフイルム運着の爲左の通り日取り變更

▲「一般の爲の映畫會」九月二日、三日午後七時▲「小學生の爲の映畫會」九月二日午前十時午後一時半及三日午後一時半の[illegible]三回

海運問題の解決を蘭印側頑强に主張

日蘭會商の正面衝突

【バタヴイヤ二十九日發國通】日蘭代表の私的會談は二十八日に引續き二十九日午前十時より開催されたが、蘭印側の新提案で險惡化した會談は豫想通り昨日より一歩も進展せず、各問題で正面衝突のまゝで別れた、その中最も難問題は海運問題で、我が方が純粹な民間會社を主張してゐるのに對し、蘭印側は頑强に自説を固持し政府管掌の下に民間會商を開かんことを主張して讓らず、更に我が方は海運問題解決に關する折衝と平行して此の際委員會を開いて輸出入比率等の實質的討議を開始せんことを提議したが、蘭印側はこれも應諾せず、海運問題解決までは會商に入り得ずと高飛車的態度に出で强硬である、これはジヤバチヤイナ及びキーピー兩汽船會社の窮狀が餘程甚だしいためで、海運に關する限り蘭印側は今後も頑强に自己の主張を枉げないものと見られる、海運問題に就いては双方本國と打合せの上次回會談を行ふこととを約したがまだ〳〵當分停頓の外なからう

海運問題主張は

汽船會社の保護が目的

【バタヴイヤ二十九日發國通】日蘭會商進行の癌となつてゐる海運問題に、和蘭が非常に强硬な態度を執るに至つたのはこの成行がキユウパ及ジヤバ汽船會社の生死問題とも見ゆる程兩社が疲弊したる故、兩社を保護せんとするものなる事は看取されるが、和蘭側は表面上の理由としては民間會議では急速に解決出來ぬ事等を擧げてゐる、海運問題の當面の問題となつてゐるのは如何なる形で協議するかの方法問題だが、本日の會談で長岡代表が眞劍な話ではないが、和蘭側の條件を全部容れ、東京又は神戸で會商なしては如何と述べたに對しランネフト代表はバタヴイヤでなくては困ると答へたと傳聞するが、蘭印側では飽く迄政府間バタヴイヤ交渉を主張してゐる模樣である

蘭印側態度に外務省憤慨

【東京三十日發國通】別項の如く日蘭會談停頓するに至つたに關し我外務當局は

一、日本としては日蘭友好關係を主眼に協調的態度をつゞけてゐたもので、蘭印側が陶磁器制限令海運問題等不信な態度に出た爲め遷延し、その責任は一に蘭印にある

一、日本としては蘭印の希望で陶磁器未晒綿布の積出を實行したところ蘭印側は積止め解除を希望し來るなど我を無視する態度に出て又他の商品に制限令適用を試みるが如き言辭を弄するは國際信義を無視したものである

と極力憤慨し、今後の出樣如何では何等か有效適切な手段を執る模樣

急速度の發展裡にある滿洲の自動車交通（五）

滿鐵經濟調査會調査員　上野清

（六）石油の重要性と滿洲國に於ける需要と生産高

廣く世界の大勢を一瞥するに政治、經濟、外交、國防思想等國民の關心を惹く問題は擧げて數ふべからずと雖も一際勝りて大は國家の存亡より小は個人の私生活に至る迄一律に深甚なる關係を有して切實なる注意を喚起するは燃料國策である。歐洲大戰に於て時の佛首相クレマンソーは「フランス戰線の決定的勝負は軍の飛行機、自動車、大砲其他武器兵糧等の輸送に必要なるガソリンの有無によつて定まる、若し聯合軍が勝利を欲するならばドイツ軍猛襲の機に當り、フランス軍の血液と同樣に貴重なるガソリンを一瞬時たりとも缺乏させてはならぬ」と叫んで居る。

石油戰——その名は過去にありては財閥の經濟戰鬪であつたが今は國際的に國家勢力の決勝戰を意味する時代となつた、交通は文化と産業の先驅であり、産業は國家繁榮の基礎である、故に交通と産業の發達はくして國家の隆盛は絶對に所期し得ぬ、而して陸運關として、ガソリン又は重油自動車の占むる地位は日に月に重大を加へ飛行機又然り、鐵道機關車の石炭にさへ重油の代らんとする時代は漸く近づき既にガソリン列車はその輕快時速を謳はれて居る。

海運に於て見るも石炭時代は既に去り、重油焚燃汽罐又は…裝備の優秀船の現出となり…や交通機關の原動力として…料の重要性は益々增大され…り。之を軍器の獨立より見…の活躍の源泉は石油であ…て石油の應用は決して燃料…ぬ、大小一切の機械工業の…達は優秀なる石油燃料の適…件とする、國家興隆の因た…文化の隆昌は機械工業の躍…き機械工業の躍進は前述…油燃料を條件としてその生…つのである、以て石油は內…外に他國の侮りを防いで國…かす、兵器たり血液たりと…きである、然るに滿洲の現…るに、國內には未だ油田の…く、啻に…

滿洲中央銀行第四期株主總會

三十日同行樓上で開催

【新京電話】滿洲中央銀行では三十日午後二時より新京城內總行樓上で第四回定時株主總會を開催政府筋よりは熙財政部大臣事故のため星野總務司長監督官代理として出席、また田中理財司長監理官として出席、決算報告、貸借對照表、利益處分案を附議、總て原案通り可決したが、今期は特産の暴落から一般經濟界が不振裡に推移したが、滿洲國政府及滿鐵等の建設工事の旺盛及各種產業の振興等で資金の需要喚起、貸出金は政府貸上金一九、一〇〇千圓、其他の貸付に於ても定期貸附、當座貸越、割引手形其他において約九一、〇〇〇千圓の巨額に達し、一方預金獎勵の結果は政府預金五四、八六七千圓を除き七二、三九一千圓の民間預金あり、前期民間預金三八、六七四千圓に比すれば約三三、七一七千餘圓の著增を示して居る、かくて前期同樣六分の株主配當を計上可決した、利益金處分左の如し

第四期利益金處分

一、國幣　六、五二一、二三七圓七一本期總益金

一、國幣　五、七一四、〇九五圓九六本期總損金

一、差引　八〇七、一四一圓七五本期純益金

他に一六〇、〇八七圓四六前期繰越金

合計　九六七、二二九圓二一

本期利益金處分左の如し

一、國幣　六五、〇〇〇圓缺損補填準備積立金

一、國幣　一七、〇〇〇圓配當平均準備積立金

一、國幣　一七〇、〇〇〇圓特別積立金

一、國幣　三五、〇〇〇圓役員賞與

一、國幣　四五〇、〇〇〇圓株主配當金（年六分）

一、國幣　二三〇、二二九圓二一繰越金

支那の銀流出一億二千萬

【上海特電三十日發】上海から海外へ積出した銀の數量は既報の如く二十五日迄に六千六百六十二萬六千五百七十三元、これに七月迄積出の額五千五百五十二萬九千五百十元を加算すれば本年一月以降八月二十五日迄の輸出額は實に一億二千二百十五萬六千八十三元の巨額に上り、昨年同期の輸出額七千七百萬三千五百六十二元に比し約六十％の激增である

滿洲煙草會社

三十日株式拂込

【東京二十九日發國通】資金難から拂込延期を行ひ創立に不安を感ぜられてゐた滿洲煙草會社は今回關東軍の斡旋により煙草元賣捌及び中華煙公司を代表する大婁山蹉鷹氏等と提携し相當數の株式を讓渡することゝなつたので愈々懸案の同社株式拂込徵收が三十日行はれる事となつた

鎭平銀廢止後株式上場を申請

當局でも承認の模樣

【新京電話】安東の地方通貨として多年日滿貿易決濟に利用された鎭平銀取引も滿洲國の幣制統一の爲に愈々來る九月三十日を以て全く廢止されるが、鎭平銀廢止が安東經濟界の消長に可成り影響を及ぼすので、地元財界に於ても鎭平銀廢止後の對策について腐心中であつたが、鎭平銀廢止後の安東取引所に株式を上場することに決定し、日滿兩當局に許可方懇請中であるが、兩當局に於ても安東經濟界の消長を考慮これを許可することに決定した模樣である

印滿間貿易漸次增加の形勢

ヂユート、ガニーの大量輸入

大阪商船によるカルカッタ日本間航路の大連寄港第一番船はあぶる丸は十八日カルカッタを出帆、九月十二日大連入港の豫定であるが積荷はヂユート五百噸、ガニー八百噸で合計十三百噸の印度特産を滿載してゐるとのことである、なほ現在までの各社の同航路によれば積荷は殆どヂユートのみに限られ、ガニーは殆ど皆無の狀態であつたが、愈々ガニーの出廻り季節となり、今回大量の積荷を見ることになつたものであると、而して大阪商船による同航路の大連寄港は年內に四隻であるが、今後相當に印度特產の入荷を見るべく又日本郵船における同航路の成績も順調であるとのことで今後印滿間の直接交通も相當活況を呈するものと見られてゐる

滿洲農事協會が奉天に支部を開設

專ら生產品の販賣事務を行ふ

生產者より消費者へ——をモットーに滿洲農事協會では近く奉天支部を開設、新規事業として州內及び附屬地農民生產品の販賣斡旋を行ふことゝなつた、即ち農民の手より一般消費者の手に入るまでには仲買人その他小賣業者等幾重の手を經この間中間機關のためにコストは著るしく引上げられ、市價は農民の手取りの數倍に達する現狀なので、この中間機關を排除し消費者に割安に供給する反面農民にも手取りを多からしめやうとの趣旨によるもので、既に支部斡旋所に充てらるべき事務所の借り入れに就ても內定を見てゐる模樣である、同協會では奉天の成績如何によつては大連にも同樣販賣斡旋所を設立新京、ハルビンにも進出すべき意圖を藏してゐる、なほゆく〳〵は單に滿洲地元の農民の生產品のみに限らず內地よりの農產品に對しても販賣斡旋の勞を執り中間機關の排除に努める筈である

國債の續落一時的現象か

大藏省當局の見解

【東京三十日發國通】國債續落に對し大藏省では之を全く一時的現象と目し、靜觀を續けてゐる、即ち今回の暴落は七月八月の季節的銀行預金の減少と短資の引締り及び一部思惑筋の動きに依つて釀された結果であつて、九月以降における政府資金の撒布が始まれば再び銀行預金は增加の傾向に向ひ國債の買入れを開始する事は必然で、根本的に國債投資に對する不安等の如きものはないものと觀てゐる

滿洲輸組主催の天津見本市刺戟

新局面招來に貢献

【大阪特信】北支人心の親日的風潮に乘じ滿洲輸入組合によつて開催された天津見本市の成功は、事變以來ゆき詰り狀態にあつた對支貿易に新局面を招來するものとして內地業者を强く刺戟して…最も期待をかけられてゐた…び雜貨類一部において稅率…上舶來品に押されるものも…ろといはれてゐる、これに…川別珍本店では…天津の見本市には相當の…

かけて出かけたがどうも舶來ものは見榮もよく値段も安い、たとへば二十二インチ無地もの…如き五十五錢の輸入稅を徵收されるが…五錢の…

滿洲國輸入稅率改正方につき調査

大阪貿易振興會から建議

【大阪特電三十日發】滿洲國輸入稅率の改正方について細密慎重な調査研究を續行しつゝあつた大阪府貿易振興調査會では今日までの諸材料を一まとめにした上大阪稅關並びにその道のエキスパートを以て委員とする最後の小委員會に…

行機等で調査中であつたが、同社取締役下村順二氏は去る七月二十一日歸京して以來實地踏査せる材積を算出中のところ左の通り完了右の旨滿洲國政府に報告承認を求めたる上、滿洲國において成立するある

東滿人絹パルプ

認可地域材積調査完了

【東京二十九日發國通】東滿人絹パルプ會社では豫て滿洲…

パルプ會社の森林調査協定

【大阪特信】…た滿洲パルプ…林調査は關東…なる諒解と援…式に具體的項…始してゐる…

滿洲國週間手續出版さる

大連電話相場

滿洲石油專務所甘井子に建築

市况（三十日）

特產

大豆反騰

輸出筋買ひ

銀

株

豆

上海爲替情報

【上海三十日發】ボンドは更に軟化して十年來の安値を示したので英米クロス安となり標金は治豐永、大德正等の賣物で强くなり標金ボケる、弗は外銀の賣にて强さなり花旗銀行良く賣りしも大體一般に海商內…

株式

氣配變らず保合閑散

錢鈔

奥地相場

爲替相場

鮮銀

手形交換高（三十日）

商品

綿糸小緩み麻袋碇り

金

材料薄から鈔票强保合

市場電報

大阪株式

東京株式

大阪期米

神戶期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

橫濱生糸

印度麻袋

社說

家賃の社會的考察

每日、新聞を見てゐると、善い事惡い事心を惹く事件も少くないが、近頃驚いたのは先日本紙所報奉天の借家紛爭事件である。家主の橫暴といふことは屢々報道されるが、これは頗る注意を引いた。それは奉天松島町某組住宅の問題である。此の居住者四十戶二百名であつたが、去る五月末アパート新築の理由にて立退を請求され、新築後は優先居住を條件にされた。當初の家賃は十八圓乃至二十二圓なりしものを、新築後は五六十圓程度、敷金三百圓といふ條件だつた。然るに昨今愈々新築成り居住を申込むと敷金五百圓乃至八百圓、家賃は十八圓だつたのが、百七圓、二十五圓だつたのが百二十七圓といふので、警察に訴へ出たといふのである。

◇

その後どう結着したか知らぬが、兎も角も家主の斯くの如き要求を見るのは實に驚くに勝へたことである。家主としては、それで不服なら貸さぬといふさうで、需要供給の關係から割り出した相場であらうから、吾人は必ずしも惡家主とか、家主橫暴とかの攻擊を加へる意はない。今の法律の下では、家賃に制限はなく、需給の關係から如何なる相場が出來ても、警察も裁判所も干涉することは出來ない。(前述の場合の如く假令口約でも約束のあつた場合はそれに拘束されねばならぬが)。

◇

併しながら、吾人の考ふべき所は、法律問題は別として、社會正義の上から見て、上述の如き家主の態度が果して正當であると首肯し得るや否やの問題である。恐らく斯樣な社會相は何等かの形式によつて是正されねばならぬとは誰しも考へる事ではなからうか。それは金利に制限がある如く、法規を以て家賃に制限を加へるとか、國家又は公共團體で貸家を多く作つて、需給の調節を圖ることである。

元來何事も國家本位になり、國民は國家の爲めに租稅を納め、國家の爲めに兵役に服し、國家の爲めに學問し、國家の爲めに頭腦手足を働かす時代に於ては、普通の衣食住は國家が保證してもよいとの理由が立つ。少くとも衣食住に便宜を與ふべきである。之れは寧ろ社會正義の觀念と一致する考へて、實際に於いても漸次左樣になりつゝある。米が餘り高くなつては困るので、高ければ之れを抑へる。餘り廉くなつては農家が困るので、相當の程度まで引上げる。これは現在我政府でも行つてゐることで、此の考へ方は社會正義に合すると考へられる。極端になつて、米穀の專賣まで考へられても、その方法が困難といふだけで、考へ其のものを不可なりとするものはない。

◇

住宅にありても此理論は同樣なことで、餘り高ければ之れを抑へ、餘り低くなつても之れを引上げるといふやうな方法のあることは望ましい。米の相場によりて金儲けするのが法律上差支なしとするも、社會正義の上から許さるべきではないと同じく、家賃によりて暴利を貪ぼるのも社會正義に合する事柄ではない。それは法律上差支なく、從つて家賃によりて暴利を貪ぼるものを生ずるのは、現代資本主義の弊であつて、資本主義を基本となす法律の害である。

◇

吾人が今此處に此問題を論ずるのは、敢て奉天の某住宅問題を評論するのではない。又强ひて資本主義を叩き潰す爲めに人心を刺戟せんとするものでもない。資本主義の弊は既に社會一般の苦しむ所で、如何にしてその弊を矯めんかといふのが現代政治の基調である。此の家賃に拘らず、それを矯むる良法の行はれざるに苦しみつゝある現狀に鑑み、殊に住宅の如きが資本主義の喰ひ物となる現狀の如きは、最も忌むべき現象なるを指摘せんと欲するのである。而して政治に志ある者は、此種の現象を決して等閑視すべきでなく、一時の緩和調節といふことでなしに、根本的解決策を考究すべきであることを指摘せんと欲するのである。目下大連、奉天、新京その他滿洲各都の住宅難問題甚だ深刻なるを見て、殊に此感を深くする。

滿ソ國境の空氣 最近頗る尖銳化

きのふ離滿の 須見中佐語る

ハルビン特務機關附から富山步兵第三十五聯隊附に轉任の須見新一郎中佐は三十日出帆のうすりい丸にて赴任したが船中語る

少し身體を惡くしたので僅か一年で何等の爲すこともなく歸るわけだが、滿蘇國境を滿洲里、ポクラの方面を步き廻つた、國境の空氣は最近極めて尖銳化してをり、この點を內地の人々がはつきり知つて置いて貰ひたいと思ふ

ソ聯の航空事業

【ハルビン三十日發國通】ソ聯における航空事業の槪要左の如くである

▲航空路延長
一九二三年　四二〇粁
一九二八年　九、三三六粁
一九三三年　三七、〇一一粁
一九三七年となる見込　二〇〇、〇〇〇粁

▲輸送旅客
一九二三年　二二九人
一九二八年　七、〇二二人
一九三三年　四二、四九七人

▲輸送郵便物
一九二三年　一、八噸
一九二八年　六七、八噸
一九三三年　一、九八六、二噸

▲輸送貨物
一九二三年　〇、一噸
一九二八年　八五、三噸
一九三三年　一、四七〇、五噸

▲定期航空路(本年七月末現在)
(イ)モスクワ、ウラジホ間八、〇〇〇粁、就航度數每日
(ロ)イルクーツク、ヤクーツク間三、七〇六粁、月九回
(ハ)ハバロフスク、オハ間一、一〇〇粁、一週四乃至二回
(ニ)ハバロフスク、アレク間九五〇粁、一週四回乃至二回
(ホ)ウラジホ、ペトロパウロフスク四、〇〇〇粁、就航度數不明
(ヘ)モスクワ、チフリス間三、〇二五粁、每日
(ト)モスクワ、ソーチ間每日
(チ)ロストフ、アストラハン間
(リ)モスクワ、タシケント間三、〇〇〇粁、隔日
(ヌ)モスクワ、アルマアタ間二、五五〇粁
(ル)モスクワ、スタリングラード間
(ヲ)ハリコフ、ベルジヤンスク間
(ワ)ノヴオシビルスク、クラスノウオドスク間一、一〇〇粁、一週三回
(カ)アルマアタ、ヂヤルケント間三〇〇粁、一週一回
(ヨ)タシケント、スタリナバート間九六三粁、一週一回
(タ)スタリナバート、クリヤーブ間一八〇粁、一週一回
(レ)スタリナバード、ガルラ間
(ソ)スタリナバード、ボローグ間一七〇粁、月六回
(ツ)チャルヂユイ(タシヤウズ)間四六九粁、每日
(ネ)ノヴオシビルスク、クヅネツク間三三〇粁、每日
(ナ)レニングラード、ペトロザヴオドスク間
(ラ)マルハンゲリスク、ウスチ、ソスイリスク間九三〇粁
(ム)マルハングリスク、イヂマ間
(ウ)オブドルスク、スウエドロフスク間一、七〇〇粁
(ヰ)モスクワ、ミンスク間
(ノ)ハリコフ、キエフ間四〇〇粁
(オ)ハリコフ、オデッサ間五〇〇粁
(ク)モスクワ、レニングラード間六五〇粁

▲國際定期航空路
(イ)モスクワ、ベルリン間三、〇〇〇粁、每日
(ロ)タシケント、カブール間一、一四〇粁、月六回
(ハ)ウエルフネ、ウーヂンスク庫倫間四五〇粁、隔日
(ニ)バター、テヘラン間現在廢止

關東州船籍令 全面的改正

安全法と同時に實施

關東州における船舶安全法はいよいよ十月一日より實施することに內定したが、これを機會に關東廳では多年懸案中の關東州船籍令の全面的改正を決意し、約二ケ月に亘り海務局においてこれが改正案作成を續けてゐたが、二十九日成案、一兩日中に拓務省に提出することゝなつたが右は最近內地に於て强調しつゝある船質改善並に船舶統制に準じ且又例の幸生丸を始め從來しばしば問題を惹起した同令第一條三項、五項改廢を中心に作成されたものであるが前船籍令により關東州に船籍する船舶に對してはその既得權を認めることゝなる模樣である、なほ船

船籍令の不備の點

籍令は發令以來二十五年目に改正されたもので、これと共に船舶檢查規則、同特種檢查規則、船燈信號救命取締規則、船鑑札規則、船舶職員令を始め關東州海事法規のある部分の改正が行はれ近く主務省の認可を受け公布される筈で右各案は安全法施行と同時に實施される模樣である

地方木捐規則

三十日通達

【新京電話】財政部では木稅法の制定に伴ひ木材に對する地方稅に關しても統制を期する必要があり民政部と安總署ともその取扱ひに關して打合の上地方稅としての木捐規則を制定し右各部より三十日それぞれ所屬地方官廳稅捐局に通達し木稅法施行上誤りないことを期することになつた、地方木捐規則を示せば左の如し

一、從來木材に對する地方稅の賦課は必ずしも當該管轄區域內に於て伐採したるもののみに限らず區々たりしも斯くの如きは稅源配分上適當ならざるを以て地方稅木捐を賦課することは必ず當該管轄區域內に於て伐採したる木材に限ることにし且つ國稅を賦課する木材に對し他の一切の地方稅の賦課を禁止したること卽ち第三號に揭ぐるものを除くの外從來の木材に關する課稅規定はその効力を失ひたるものなるにつき注意すること

二、地方團體は木稅法施行と同時に本規則により木稅額百分の二十五の木捐を賦課する旨を佈告するの外別に何等の手續を要せず木捐を賦課するを得ること、尤もこれが新規財源は總て豫算に編入するは勿論財政計理上過誤なきを期すること

三、本規則公佈前賦課すべかりし木材に對する課稅については總て從前の例により地方團體に於て賦課すべきこと

四、徵稅手續の簡易化並びに經費の節減を期する爲に木捐は稅捐局に於てこれを徵收することとせず木捐領收書は別にこれを發給せず國稅の領收書に併記する事

五、稅捐局に於ては納稅義務者の申告に基いて徵收したる木捐を木稅と共に所轄稅捐監督署に送付し稅捐監督署は四ケ月每に關係地方團體にこれを送付する事

必要を認めず 不認可とした

四平街中國銀行支店認可問題

關東廳理財課當局の談

附屬地行政は全然特殊的なものとしても特殊機構の範圍に包含せしむる現實的要求の一つの例として四平街の中國銀行出張所認可問題が擧げられて關東廳の處置を以て內政的見解のみによるとし、日滿支關係に影響する所頗る大なるものあり、外交的認識を缺くの處置として非難の聲が傳へられるに對し關東廳理財課當局は次の如く述べてゐる

中國銀行が昨年關東廳に對して出張所設置の認可を申請し來つたことに對し眞に四平街の金融狀況を實地調查したるところ、同地は人口三萬七千餘中邦人五千餘の小都邑なるにも拘らず既に朝鮮、滿洲中央、正隆及び中國交通の各銀行の支店が存在し土地柄に比して銀行過多の感あり、各銀行とも業務閑散にして業績擧らず滿人側に對する融資及び對支爲替銀行としての既存の銀行を以て明かに十分とされこの上銀行の認可を與へるは徒らに該地の金融を害し融資難の狀態にある爲中國銀行の進出を要せずと認めこの認可をしなかつた次第で顧つて中國銀行にして滿洲の地に於て大いに投資を試みんとする意思あるならば既に關東廳の認可を得て大連、奉天、開原、公主嶺等に支店を有しその他滿洲各地に多數の營業所を有し十分活動の範圍ある現狀で殊更に四平街の如き既に融資難に陷り發展の餘地なき地に出張所を設ける必要は更になく活動の地域は他に多分に有してゐる譯であるので從つて右の不認可は何等外交上に惡影響を與へてゐるとは思はれない若し假りに傳へられるが如き對支外交上重大關係ありとすれば外務當局に於ても認可申請の當時積極的に何等か交涉に出づべきであるに拘らず、一向何等の交涉に出てず今更問題視されるのは不可解千萬である

鄭國務總理

北滿熱河視察

【新京電話】鄭國務總理大臣は鄭禹、白井兩秘書官を帶同し九月四日新京發飛行機にてハルビン、チチハル、奉天、承德等の各都市を約一週間の豫定で視察する

鹽業會社設立準備

調查報告を携行 東拓支店員東上

我國鹽業界に一劃期を來すべき滿洲國鹽田開發計畫については今春の東拓、滿鐵その他內地曹達工業關係業者中の諸權威を網羅し、復縣貔子窩方面の鹽田適地實地踏查により第一段の工作を終り、爾來調查の結果に對する整圖、潮質觀測、土壤分析の完成を急ぎつゝあつたが最近漸く完成を見るに至つたので九月十二日東京に於て第一回專門委員會を開催、右の各種資料に基き製鹽會社新設の具體案を練ることゝなつた、尚ほ右實地踏查の際東拓を代表一行に加はつた東拓大連支店木村事業課主任は右會議に出席のため三十一日旅客機で急遽上京することとなつたが、出發を前に語る

何も新らしい要件がある譯でないが現地調查の締め括りが未だ出來てゐないので今度材料の整ふた所で一同が會し纏めて見やうといふに過ぎない、まあ三人寄れば文珠の智慧といふ通り、皆が集つていろいろ研究して具體案を練らうといふ譯で、資本金をいくらにするか、本社をどこに置くかなどは總て會議の上で決まることで今とやかく謂ふほどのこともない、これで多年懸案の我が國の鹽の問題解決の爲め一端の動機にでもなれば啻に地元鹽業の爲のみでなく國家的に見て非常に喜ばしい次第である

埠頭の不便は

投書歡迎　五十行以內

市內霞町一市民

◇埠頭の船客待合所は至れり盡せりの設備で私共の常に深く感謝致してゐるのですが、船客として乘船する場合にブリッヂの狹いのには實に不便で困難を感じます。

◇內地へ往復する人は誰も多少の荷物があります、それら大部分の人は兩手に持つて居りますが現在のブリッヂでは體を橫にして步かねば兩側の欄干に當ります、また場合によつては老人や病人の手を引いて行く人も居りますし、子供を兩手に引いて行く人もあります。

◇乘船する人と上陸する人と行違ふことも度々あり立ち停つて體を橫にして居なければなりません、また急ぐ人はそれらの人よりも先に行かねばならぬ場合もありますのに現在のブリッヂではどうにもなりません、私の考へでは最小限度で只今の倍の幅員が必要と思ひます、一人一人切符調べて乘船さするにしてもブリッヂを狹くして前記のやうな不便を見る必要はないと思ひます。

◇それから兩側の欄干には船まで布を張つてブリッヂの下が容易に見えないやうにすることは老人子供の爲めに親切と思ひます。尚ほ千歲丸や其の他の乘客船の場合も乘客用のブリッヂは廣くして荷物を兩手に持つても樂に通れる樣にして欲しいものです

排日風潮鎮靜

國際運輸上海支店長 中野氏來連談

國際運輸上海支店長中野醇氏は三十日入港の大連丸にて社用のため來連、船中語る

上海方面では排日空氣も餘程鎭まり貨物方面の仕事は可成りやり易くなつたやうです、滿洲國との貿易關係は例の二重關稅のため甚だ不振の狀態です、例へば撫順炭なども一時は二百萬噸から出てゐたものが關稅で噸當り四圓からのハンディキャップが附くため到底支那本土の石炭と太刀打ちが出來ず、今では二十萬噸そこそこの狀態です

日蘭會商 陶磁器問題

圓滿に解決す

【バタヴイヤ三十日發國通】ランネフト委員長は三十日午前日本代表部に對し陶磁器制限令停止につき國民參議會の協贊を經たので停止令發令が出來た旨を通告し來つた、仍つて日本代表部から午後一時陶磁器輸入組合解散通告書を蘭印側に提示し交換的に停止令寫しを受取ることゝなつた、同時に內地に對しても積止停止解除命令を出すことゝなり斯くて陶磁器輸入制限令問題だけは圓滿解決するに至つた

小麥代作獎勵

【奉天電話】鐵路總局では本年の大豆暴落による沿線農村救濟策としては小麥の代作を獎勵する方針で北滿を貫通する濱北、齊北の兩沿線愛護村に十年度は約三十萬斤の小麥を配布する計畫である

全滿に三箇所 鑛山監督署

九月一日實施

【奉天電話】滿洲產業の原動力となる鑛物資源の開發のため中央實業部に鑛山局を設け全滿各省に三ケ所の鑛山監督署を設置して中央政府の直轄下に統一するの案を決定、九月一日からこれを實施する方針で升巴實業總長總務科長は山根鑛務科長と共に二十九日赴京したが奉天の監督署は現在の鑛務科を獨立せしめ人員を增加し鑛物試驗所も亦二名の技師を增員し、陣容を整へる意向でいよいよこの鑛山監督署が開設され新鑛業法が施行された曉は全滿鑛業界に非常なる躍進を示し素晴らしい景氣を呼ぶものと期待されてゐる

邦人蘭印退去

强制命令喫す

【バタヴイヤ二十九日發國通】竹井十郎氏は二十八日スラバヤ發江蘇丸で强制的に退去させられた

米國行の競爭 獨逸では獨舞臺

早川頑鐵翁は語る(8)

海外へ行きたい志望から外務省入りを志願して吉田外務大輔の所へ行くと「農學士だらうが何だらうが構はぬ、大にやれよ、しかし試驗をやるよ」といふので、早速試驗を受けた、それも今のやうに面倒な試驗ではなくて外國語だけの試驗だ。吾輩は英語をやつたから英語の讀方が先づ出る、直ぐ讀んで了ふと、次は飜譯でロンドンタイムスの論說が出て早速之を日本文に飜譯すると「宜しい」と月給三十圓の準判任御用掛に採用された。當時大學を出た者は屬官になるのを嫌つたので何等屬といはれるのが厭だから、大概この御用掛といふものになつたが、吾輩の勤務先は公信局(後の政務局)で公信局長が淺田德則、飜譯局兼務で飜譯局長が齋藤修一郎だつた。

明治十七年に學校を出て十八年の奉任官にしたので、當時の飜譯局は學校出の若手が十人餘りもゐて鈴木充美、富田四郎も準判任でやつて來た。飜譯局第一課長が栗野愼一郎、第二課長が幕府から出た高良二、課員の筆頭が小村(壽太郎侯)で元氣溌剌たる外交搖籃時代であつた。

▼……▲

所が明治二十年に天津條約の結果、朝鮮にゐた日本の兵隊を引揚げて巡查を置くことになり、京城の公使館に選つたが公使館員も元氣な若い者といふので色の黑い背の高い、吾輩が早速その選に當つた。吾輩は外務省に入つて海外へ行きたいといつてもマサカ朝鮮へやられやうとは思はなかつたので朝鮮は厭だといつて辭めるつもりでゐたら、その內に屹度歐米へやるからと宥められて赴任した。その時は書記生で後、交際官試補になつたが、時の臨時代理公使が高平小五郎でさう〳〵三年間朝鮮にゐたから緣故は相當深い。

その內に吾輩を外務省に推薦して吳れた山尾子がアメリカ公使になつて行くといふので、この機會を外してはならぬと是非アメリカへやつて貰ふために大に運動した。所が同じ希望で同僚の內田(康哉伯)もアメリカ希望して熱心運動してゐたので兩人が競爭になつたが、山尾の公使が取止めになつたので吾輩が負け內田が行くことになつた。當時の內田は綺麗な美男子で吾輩の頑鐵面とは比較にならぬ外交官振りだつたが、意氣揚々とアメリカへ出發して行く得意さを見ては吾輩も行きたくて堪らず、又默々と控れてさう〳〵桑港領事館に轉任といふアメリカ行には相違ないが一寸變つた方面へやられたのだ。

▼……▲

當時交際官試補といふものは領事館にはゐなかつたので、吾輩が桑港領事館在勤となつたのは餘りにアメリカ行きを熱望し止まぬから特別の取扱をしたのだ。今一人アメリカ行きの希望者に山田敬德がゐたが、吾輩と內田とが猛烈に競爭し運動するものだから、山田はお鉢が廻らず取殘されたのは少々氣の毒だつた。

これが明治二十年で二十二年に高橋等のペルーの鑛山問題が起つたのだから、吾輩もアメリカの事情にはもう大分通じてゐたし、若い元氣盛りではあるし、日本人もさうだが外人の山師を退治してやれといふ意氣込みでこの調查に當り吾輩の功績といふことになつたのだ。それで二十三年に巡撫の的となつてゐたドイツ公使館へ轉任となつたが、これは澤岡、栗岡以外から拔擢したといふ意味からも人眼を惹いた榮轉だつたのだ。

▼……▲

ドイツには三年ゐたが西園寺公使はどちらかといふとドイツ嫌ひでフランス好きだから、多くはフランスにゐて餘り任地にはゐないし、井上(勝之助侯)などもゐたが暇で仕事にならぬので、吾輩一人で公使館を切り廻してゐたといつても過言ではない。さうかうする內に公使が更迭して靑木(周藏子)が代つてやつて來たが、早川は元氣者でよく喧嘩をするさうだから靑木公使とはうまく行かぬだらうとか何とかいふ理由で、吾輩を更迭しやうとしたが實は外國から運動があつたので閣外の吾輩が疏ざけられることになつたらしい、その時は恰度仲の良い栗野(愼一郎子)が政務局長をしてゐたから本省の事情もよく解るし、栗野も一遍歸朝したらどうかといふから明治二十五年の夏歸つて來た。歸朝の途中香港へ着くと政變があつた報道を得て、榎本外相が辭職し陸奧(宗光伯)が外相になつたので、加藤(高明伯)が政務局長になり次で小村、中田(敬義)と局長が變つた。(寫眞は內田伯——東京YH生)

後場市況(三十日)

株式

各品保合

後場株式は內地株の小巾保合を入れ當市も不變保合に大引

◇定期(單位十錢)

銘柄		當限	先限
五品	寄	[illegible]	[illegible]
	中	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵第二	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電々	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電々乙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇難取引　不動產信八七

鈔票

鈔票强保合

後場鈔票は上海標金の引軟弱を入れ十錢方高の强保合に大引した

◇定期(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　期近　九百廿六萬圓

◇現物(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金　八萬三千圓、銀對洋　五千圓)

商品

出來不申

奧地市況

奉天奉票對金票	[illegible]
奉天國幣對金票	[illegible]
同　先物	[illegible]
奉天國幣對鈔票	[illegible]
哈爾濱國幣對金票	[illegible]
哈爾濱大豆(九月、十月)	[illegible]
哈爾濱小麥(十一月)	[illegible]

市場電報

株式(單位十錢)　大阪(長期)・大阪(短期)・東京(長期)・東京(短期)　大株、鐘紡、日糖、滿新、大新、東新、鐘新、日產、帝人、滿鐵、滿鐵二新 ほか [illegible]

期米　大阪(寄値・引値)、神戶(寄値・引値)、東京(寄値・引値)　當限・中限・先限 [illegible]

大阪綿糸　休み

橫濱生糸(單位十圓)　一節・二節　八月・九月・十月　當限・落・十一月・十二月・一月 [illegible]

神戶特產　先物　大豆現物、豆粕現物、滿洲小麥 [illegible]

満洲と南支方面との經濟提携は有望
先づ大量の大豆輸出

【撫順】南京政府の政治的權策のために満洲事變以來満洲と支那各地との經濟的交流は殆ど杜絶の狀態に置かれてゐたが、これがため從來満洲より物資の供給を仰いでゐた

南支方面 では非常な打撃をうけて居りこの方面の一般實業家においては南京政府の處置に多大の不滿を抱いてゐたが、最近これら實業家の間にあつてかゝる畸形的狀態をまづ自分たちの力によつて打開し満支經濟交流の促進を計るべきであるとの空氣が濃厚となり、その先驅をうけたまわつて今度厦門及び新嘉坡の大實業家として知られてゐる林紹委氏と謝榮氏が來滿し、新京において満洲國當局者並に關東軍當局と種々折衝を行ひ、意見の交換を行ふところがあつたが、これによつて満洲特產の大豆を大量的に南支へ輸出する可能が發見された模樣である、事變前までは約年額

三十萬噸 位の満洲產大豆が南支方面に輸出されてゐたが、事變のためこれが杜絶し現在南支においては楊子江沿岸產品の不良大豆によつて自給的方策をとつてゐるが、再び満洲より大豆が送りこまれることになるとその量は從來の倍額に達するであらうと見られてゐる、なほ林、謝兩氏は二十九日撫順炭礦視察のため來撫したが語る

満支の經濟提携を計るにはまづ人と人との交流が必要だと思つたから満洲の當局者に面會し充分意見の交換を行ひ善處したいと思つてやつて來た、勿論南京政府は吾々實業家が満洲と交渉をとることを未だに好まないやうであるが、それは凡ゆる角度から見て支那にとつて決して有利なことではない、吾々は一日も早く南京政府のめざめることを要望してゐるものであるが、しかし現在の吾々の計畫に南京政府が反對であるとしても廣東政府としてはまた別な意嚮をもつてゐるので南支と満洲との經濟提携はさして困難なことではないと思ふ

附屬地課稅に絶對反對の決議
遼陽時局委員會の懇談會

【遼陽】遼陽時局委員會では二十九日午後一時から満鐵圖書館の廣間に於て時局委員會開催の上民團懇談會に出席した西村氏の報告あり終つて地方委員會居留民會實業會代表の合同で

治外法權撤廢、行政權移管、課稅問題及奉天で開催の州外在住邦人大會出席の件

につき懇談會が催されたが前記各團體は

治外法權撤廢並に附屬地行政權返還は時期尚早なり從つて附屬地課稅には絶對反對す

との申合せをなしこの旗幟の下に奉天の大會には地方委員會、民會實業會から各一名宛を出席せしめることに決定し實業會は更に同所に於いて臨時役員會を開き課稅問題が今直に實施されぬとするも將來若し新聞紙上に傳へらるゝが如き高率の課稅ありとすれば其の蒙る影響は甚大なりとし關係當局に陳情することに滿場一致を以て議決したと

結核療養所設置計畫
カトリック本部

【撫順】絶望の闇に触まれ行く哀れな結核病患者を明るい人生に再生せしめようとの十字架愛から今度米系カトリック教撫順本部では十五、六萬圓の經費を計上し五ケ年計畫をもつて結核療養所を建設することになり目下撫順においてその認可方を撫順署に願ひ出たが、同教會は事變以來米國本國の間諜として又排日の煽動者として種々取沙汰されてゐただけに今回の擧は注目されてゐる

開原時局後援會の批判大會

【開原】最近各地において盛んに論議研究、輿論の旋風を巻き起しつゝある政治機構改革問題乃至治外法權問題に伴ふ課稅問題に對し當地時局後援會にては二十八日委員の會合を開きたる結果、これが及ぼす處は啻に在滿邦人の利害休戚のみならず滿洲經營の將來の根幹をなす重要性あるに鑑み九月一日午後七時より公會堂において市民批判大會を開き在住民の本問題に對する態度を決することゝなつた

大河內博士の講演會

【新京】社團法人滿洲電氣協會駐京辦事處では今回大陸科學研究院設立に關する用務を帶びて來京中の理化學研究所長工學博士子爵大河內正敏氏に乞ひ三十一日午後四時三十分よりヤマトホテルにおいて「滿洲電氣事業界に對する希望」なる演題下に講演會を開催することゝなつた

洮南鐵路局管內愛護村の被害

【四平街】本夏以來全滿を襲つた數度の水禍は各地に多大の損害を與へたが就中洮南鐵路局管內鐵道愛護村の被害程度は殊に甚だしく浸水家屋三千百戶、全壞家屋五百戶、半壞家屋百五十戶に及び其の罹災民の數は實に二萬二千人といふ夥しき數字を示し而も農耕地の浸水面積は約五萬五千晌に達し例年の約五割の收穫減は免れ得ざる實狀にあるより洮南鐵路局に於いては從來鐵路愛護村に對し鐵道經營上「以民護路」「民路合作」を標榜し來りたる關係上此の際匡救の必要ありとて目下管內一般局員より義捐金並に物品を募集中である

水害復興座談會
記者聯盟主催、安東公會堂で

【安東】安東水災復興助成記者聯盟主催の水害復興座談會は二十七日午後七時から公會堂で開かれ岡本領事、富田憲兵分隊長、前田警察署長、八木採木公司理事長、飯田安東醫院長、瀨之口商議會頭、伊藤木商組合長、望月區長總代、金朝鮮人會副會長、滿鐵側より島地方事務所長、中村工事、松尾地方兩課長、本庄、長野兩本社派遣技術員、滿洲國側より孫縣長、鎌田參事官、井戶川航政局事務官、山崎水上警察局指導官、安藤警察廳警務科長及び記者側を合せて四十餘名出席

秋田大連新聞支局長を座長に推して水源池問題、排水問題、滿洲街復興問題の順序で忌憚のない意見を闘はして十一時散會したなほ記者聯盟主催で三十一日午後七時から公會堂で復興市民大會を開催する

孔子祭準備

【奉天】來る九月十三日は陰曆八月五日孔子降誕日に相當するので各地では恒例により仲秋節のお祭りを行ふが、本年は帝制實施後最初の仲秋節であり、奉天省下各縣下では何れも盛大に擧行すべく早くも諸準備に忙殺されてゐるが、省公署では三十日各縣に對し仲秋節の諸注意事項を印刷し配布した

競馬の失敗から橫領

【奉天】既報＝奉天署にて逮捕された三千圓の橫領犯人深澤健三につきその後奉天署で取調べの結果深澤は大連の某ホテル宿泊中一寸競馬に手を出した所忽ち四百五十圓の損をしてしまつたので、それを取かへさんと新京競馬に行き、そこで百五十圓、旅順の競馬で二百圓更に奉天競馬で二百七十圓を損しとゞのつまりヤケとなり殘り金でもつて遊興中を逮捕されたもので身柄は業務橫領罪として近く領事館送りとなる筈

不潔な百軒長屋改築を要望
奉天町內會、滿鐵に

【奉天】事變以來奉天も人口の增加と共に南へ、西へ限りなく伸びて行くのみか市內の舊住宅又は店舖などは漸次高層の建物に改築せられ家屋も立體的に伸びて行きつゝあるが、獨り江の島町一、二番地、松島町一、二番地にある百軒長屋は附屬地が建設された當時建てられ、最も古く最近ではその家屋に不潔な滿人が居住し便所もなく道路に放尿してゐる有樣で衞生上から考へても甚だ不潔であるのみならず、大奉天の中心にかうした長屋が存置することは奉天として恥辱であるので、同町々內會では同家屋の撤退改築方を滿鐵に請願してゐるが、容易に實現されないので同町內會では更に急速に撤退方を滿鐵に請願する模樣である

營口市民大運動會開催
九月廿三日擧行

二十九日午後一時より營口市民大運動會の協議會が地方事務所會議室に於て開催された參加するものは市の主なる人々各機關の首腦者約三十名であつた劈頭第一武田所長の挨拶に次いで本年も市民大運動會を開催するや否を決定すべしとの案を議し二時過ぎ散會した中行事なれば例年に倣ひ開催すべしとの說多數にて結局九月二十三日擧行することに決定し其他數項一同に諮りたるにこれは營口の年

風子

一夜の春を買ひ、遊び過ぎて妓女を抱いたまゝ極樂往生を遂げた遊客を憐れに思ひあひかたの小寳が自分の着物を縫はせて棺に入れ、いとねんごろに葬つた。チチハルの話。

◇

奉天省鐵嶺縣では縣下各區に模範農村二箇村建設に決定。

◇

松山五區中山堡の水呑百姓王化民（五〇）は老母がこの程九十四の誕生を迎へたが、貧乏でその祝ひに肉が買へない爲め、自分の腿の肉を一塊ゑぐり取り、妻に命じそれを煮て母に食べさせた。

◇

奉天省北鎭縣ではこの頃夕方になると空を掩ふ蜻蛉の大群が何處からとなく飛來。

◇

北鐵東部線における列車襲擊破壞其他危險事故は、最近二十日間において既に二百餘件に上る。

◇

支那內政部の人口調査に據ると

上海	三、三七七、四三六
北平	一、五二〇、一八八
天津	一、三四八、九〇五
漢口	七七四、〇九六
南京	七三五、〇〇九
青島	四四八、一八七
濟南	四三三、八九八

◇

上海の甚提學會では西藏の喇嘛榮尊大師を聘し、西藏經文の漢譯に着手した。

◇

梅蘭芳と並びたつ名優程艶秋は南京の戲曲專門學校で國劇の敎鞭を執ることになつた。

◇

數日前、奉天北平線の雷莊驛で鋭利な長剪と一束の油紙を所持し點々血痕のある衣服を着た不審の男を逮捕嚴重に調べたところ、幼兒をさらつて山中で殺し、生肝を取つて藥種屋に賣つてゐたことを自白した。

古蹟保存

古城や古塔の修理工事を行ふ
奉天省公署にて

【奉天】滿洲國內には到る處古蹟多く、此等はすべて歷史上、藝術上相當價値あるものであるが、一向に一般民に留意されず、從つて適當な保存方法等も講じられてゐないので、有識者間に憂へられてゐたが、奉天省公署でも之れが保存は最も必要であるとし、奉天附近の古代名城、橋梁、古塔その他を綿密に調査し、修理工事を要するものは可及的迅速に之を行ひ又此等の沿革、傳說、その他の文獻等をも蒐集し、古蹟の保存に努めることになつた

安東市民の國旗掲揚式

【安東】毎月一日早朝安東全市民を會して皇國の隆昌を祈念する國旗掲揚式第二回は九月一日午前六時安東神社で嚴肅に執行されるなほ滿鐵社員は右終了後地方事務所に參集し第一回社旗掲揚式を擧行する筈である

妻女の美擧

二十七日營口旭街派出所へ一人の滿人が或る人から賴まれて封筒に金五圓を封入したのを持參して安東の水災に甚だ僅少だが見舞として差上げたいからお取次ぎを願ひたいと持つて來たので警官は其義捐金を本署に送附して手續を執つたが其隱れた美心に感激して義捐者を內々に調べた結果、旭街百年氏の妻キヨ子（三二）なる事が判明した、同女は夫君よりの小使を儉約して貯めた金を安東の水害を新聞で見て衷心慘害に同情して義捐したのであつた、金額の多少はさて置き人情紙より薄き現在に之れは又美しい優しい行爲と一般から稱へられてゐる

奉天工業地帶に商店街

【奉天】鐵西工業地帶の南五路は商店街となさしむべく會社側で土地の貸下げを行ふこととなり、貸付を受付けてゐるが今日まで十軒の申込みあり、その主なるものは滿洲ビール販賣、白鶴營業、農產物販賣等で總坪數五千坪となつてゐるが實現の曉には同地は面目を一新した商店街となるであらうと

救濟委員會第一回打合

【安東】安東附屬地の水災救濟委員會は地方委員會を中心として鮮滿人を加へて組織され二十八日午前十時地方事務所會議室で第一回の打合せを行つた

鞍山の映畫館盛大な上棟式

【鞍山】かれて鐵西南七番町に建築工事中であつた鞍山劇場株式會社の滿人向映畫館はその後豫定通工事進捗來る舊曆八月十五日の仲秋節當日を卜して開館する由であるが四日午後四時より在鞍日滿有志一同數十名を招待し盛大なる上棟式を擧行すると

應援の撒水トツラク原地に引揚げ
兩水源池の復舊進行

【安東】十八日堤塘決潰によつて破壞された第一水源池のサクションパイプの復舊には非常な難工事を續けてゐたが二十九日午前漸く工事を完了しこれに依つて一日一千五百立方米を給水し得ることになつた、沙河鎭第二水源池は新京から急送されたポンプを二十九日に据附けを終つたが井戶及び配水管に泥砂が詰まつてゐるのでこれが修理その他の工事に少くとも一週間を要する見込みで來月上旬中には一日五千立方米の送水が可能となる筈である

斯く兩水源池の復舊が着々進行し第一水源池の臨時送水施設も引續き何等の故障を見ないので待機してゐた大連、奉天、新京撫順等各地からの應援撒水トラツク等は全部原地に引揚げ各地から應援の消防手等も三十日解散式を行ひ歸還した

滿洲へ送る青少年“どう指導すべきか”
內地教育家から質問

【奉天】滿洲事變以來目ざましい發展を示して來た滿洲國內の所謂インフレ景氣なるものが內地人に特殊な印象を與へ、それがため漫然渡滿した邦人が幾多の悲劇を演じ失意歸國する等內地邦人の誤れる滿洲の認識に在滿邦人はもとより內地各方面でも最近滿洲國の再認識が眞面目に論ぜられてゐるがその事實を如實に示した一つとしてこの程青少年教育指導の立場にある奈良の某教育家が當地有力者に宛てた質問文……

一、日本人が滿洲で日本婦人を迎へることは非常に困難と傳へられてゐるが事實は如何、又はこれが困難なる在滿邦人の妻となるべき子女の教育上特に注意指導すべき點はなきか

一、滿洲國に移民として移住するには歸化せねばならないといふ說があるが事實は如何

一、日本文化就中衣食住が滿洲に浸潤してゐる程度

一、日本語の研究が盛んであるといふが、家庭教師として邦人の就職は如何

一、日本人と滿洲人と勞働能力が非常に違つてゐるといふが、小學卒業程度ではどの方面に發展する餘地があるか—

この外數項に亙つてゐるが、內地邦人が滿洲に行けば誰でも成功するが如く一般青少年に印象づけてゐり、所謂滿洲景氣に乘つて渡滿する者が少くないが、これ等の中には失意歸國し或は現地にあつて敗北者となつて居る者もあり、今後日本にあつて青少年の指導教育するに教育者として最も注意すべきで又一般邦人としてもこれ等について大いに考慮されてゐる

全旅順軟式野球出場チーム
本年は二十に上らん

本社旅順支局主催第二回全旅順軟式野球大會出場チームの申込は三十一日正午迄にて三日午後五時から市役所樓上に於て開催される主將會議の席上A、B組の打合せ必要上主催者側は特にメンバーの提出方を待望してゐる今回の參加チーム中、二十九日正午迄に確定したナインは

▲法友クラブ▲遞友クラブ▲關東廳醫院倶樂部▲學藝倶樂部A組▲同B組▲關東廳財務部有志▲同衞生課▲警友クラブ

の八チームにて右の外未決定のチームは

▲工場クラブ▲市中OB▲工大職員倶樂部▲吳服商組合▲小學校職員

であるが、更に關東廳內の各課でも夫々チーム編成中で、これが實現するとせば實に二十チーム內外に上り旅順では未だ曾て無い事實

軟式安東豫選

【安東】滿鐵主管、本社主催の全滿鐵都市對抗軟式野球大會に出場する代表チームを決定すべき安東豫選は驛、保安區、檢車區、機關區の四チームに依つて二十七日から開催され第一日は午後四時半から大和小學校庭で機關區と保安區が對戰、二A對一で機關區の勝

バッテリー　機關區杉山、大塚、保安區吉富、瀨戶山

上全旅順の野球大會が現出する譯である、因に公學堂職員クラブは本年は選手中出張者ある爲め遺憾ながら出場出來ないさうである

豫選第二日

【安東】全滿鐵都市對抗軟式野球大會安東地方豫選第二日驛對檢車區の試合は二十八日午後四時半から大和校々庭で開始、四A對三で驛勝つ

バッテリー　驛　大矢、森―弁淵　檢車區　福間―五十嵐

安東驛優勝
滿鐵都市對抗豫選

【安東】全滿鐵都市對抗軟式野球大會安東地方豫選優勝戰安東驛對機關區の試合は二十九日午後四時三十分大和小學校で開始八A對零で驛優勝大會出場權を獲得した

バッテリー　驛―大矢、手塚、森　機關區―杉山、小川、板橋、大塚

スコーア

驛	1	0	0	3	2	0	0	2	A	＝8
機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	＝0

大石橋老童組と病院チーム
珍風景の好試合

【大石橋】世は擧げてスポーツの全盛時代此處大石橋にも珍らしい老人組軟式野球チームが產れた、其の顏觸れに就き花井驛長を訪へば老人組として葬り去るとは不屆だ野球は西洋のものだから「オールドボーイスチーム」がふさはしい顏觸れがよし年齡だけは預けとけ3電燈專務愛甲（四二歲）6地事（三七歲）4學校三田（三九歲）5驛長石井（四〇歲）8保線區長林（三九歲）1機關區長川西（四八歲）7貨物主任寺師（四二歲）2地事末松（三五歲）9地方事務所長松田（四〇歲）補缺保線山下（三六歲）で編成されたよ若い者は意氣が無い今日から病院チームと戰ひ各チームを薙ぎ倒すんだよと意氣衝天の天狗振り午後四時半より大石橋グランドにおいて球審伊藤塁審平井の審判で病院チームと接戰したが所謂オールドボーイス組は戰中腰拔かしの卷等珍風景を演出しながらも好戰し遂に八對七で病院チームに惜敗した、因に病院チームメンバー左の如し

1草葉2原田6稻葉3加藤4宮路5中島9仁科8大川7野田

全鞍アマチュアー庭球大會

【鞍山】全鞍アマチュアー庭球大會は一日午前九時より富士通コートにおいて體協庭球部主催の下に開催の筈であるがA組熟達者、B組及び女子チームC組の三部に分つて優勝者には夫々優勝盃及び賞品を授與さるゝ由で盛會を豫想されてゐる

二少年行方不明
或は誘拐されたか

【奉天】大連二樂町九二ヒロミ看板店池田邦夫實弟美智男（一七）時史（一四）の二名は父親と共に先月來奉したが父親は用事があるとて撫順へ行つたまゝ歸らないので邦夫は心配のあまり心當りを搜査した所父親が撫順にゐる事を知り早速旅費を送つて歸連せしめたが第二人は琴平町の天理教傳道廳にゐるから歸るやうにいつて下さいと旅費十五圓と共に依賴して來たので奉天署では早速手配したところ、二人の弟は傳道廳には一寸顏を出しただけで立去つたとの事大連からの旅費も弟二人がゐなくては渡す事も出來ず保安係では二人を搜してゐるが、十七と十四の少年二人では職を求める事も出來ず何者かに誘拐されたのではないかとも見られ、謎の行方不明として注目されてゐるが、彼等の家出の裏には相當家庭的に複雜な事情が潜んでゐる模樣である

民衆學校附設

【營口】營口縣立小學校全體に九月一日より一齊に民衆學校を附設することゝした

岩佐司令官

【撫順】關東軍憲兵司令官岩佐祿郎少將は二十九日午前十時二十分列車で來撫炭礦視察後在撫部隊の檢閱を行つた

會と催し

◇鞍山愛國婦人會支部では二日午後七時より富士小學校講堂に於て左の通り映畫會を開催無料にて一般に公開する由

▲愛婦定時總會實況▲地久節婦人報告祭同上▲防空▲總裁宮殿下臺灣本部總會台覽▲日本及日本人

◇八月三十一日大石橋小學校に於て營口大石橋小學校教職員懇談會▲九月一日小學校々庭に於て國恩感謝デー國旗掲揚式並に關東震災記念式

遺骨二體着奉

【奉天】第〇隊遺骨二體は二十九日午後六時五分着奉山線列車で着奉、貴賓室に安置、卅日午前六時四十五分發列車で新京へ送られる

奉天プールの納會

【奉天】當地プールの納會は來る二日午後一時から記錄會をかねて開催されるが競技種目は左の如し

▲男子　五十米、百米、二百米、四百米、千五百米、平泳百米、二百米、バック五十米、百米

▲女子　五十米、百米、二百米、平泳百米、二百米、バック五十米、男女リレー

各地人事

▲丹波瀨基氏（旅順工大勤務陸軍中佐）二十九日第一列車にて來石

▲井上大隊長　二十九日鮎巖より歸石

▲神藤常孝氏（昭和製鋼常務）出連中のところ二十九日はとにて歸鞍

▲傷病兵六名　三十日午前九時十分着列車にて着旅

第二回全旅順野球大會
參加申込は
本日正午迄
滿洲日報社旅順支局

流線型パシナ機關車
大連、奉天間試運轉の成績頁好

【奉天】大連、新京間の距離を最も短く結ぶ陸の王者——滿鐵御自慢の最新式流線型パシナ機關車は十月一日からの運轉開始を前に二十九日大連、奉天間の試運轉を行つたが、午前九時五十分大連發、途中の成績極めて良好、午後四時五十二分驛頭に出迎へた鎌田驛長以下各係事務員、タイピスト、出札係などの歡呼の嵐をうけ第三ホームにデヴューしたが、機關點檢後、奉天に一泊三十日朝新京に向つた（寫眞は奉天驛で點檢するパシナ機關車）

家庭

體育と榮養は並行すべき一線!!
彌生高女 今西ツネノ女史談

七月初旬以來內地主要都市における初中等學校給食と、夏休み中の特殊な諸施設等の實際を視察し、榮養食に關する講習會等に出席して過日歸連した大連彌生高女教諭今西ツネノ女史をおたづねしてそのおみやげ話をうかゞひました。

關東 では川越、飯能兩高女大阪では市岡高女など各校給食をやつてゐました。小學校は大阪、神戸、京都、奈良、名古屋等十七入校も見て廻りましたがこれは多く虚弱兒童と貧乏でお辨當を持つて來られない缺食兒との爲の給食のやうでした小學生に就ては大丸蛋白十二瓦、總熱量二〇〇カロリー位を標準とされてゐます。

女學 校では家事の實習としてこの給食の調理をやつてゐるところも二、三ありましたが他は殆ど傭人にやらせてゐました。東京の自由學園小學部では生徒のお母さん達が交代でこのお晝の御馳走を拵へてお互に研究し合つてゐて大變結構だと思ひました。女學校では家事の先生が指導しますから別に困りませんが、小學校ではこの指導者に惱んでゐるやうですで近年は各府縣の女子師範學校がこの點に目ざめ將來女教師たるべき生徒達にしきりに榮養食の知識を

涵養 する方針のやうで、熊本、神奈川、千葉など特にこの點に力を入れてゐるやうです。かうして永い間ほとんど正當に認められなかつた女教員の地位が、學校給食といふ方面に意外な活路を見出し、榮養食の造詣深い女教員はあつちからもこつちからも引張り凧といつた形です。かうして虚弱兒童には一食最低二錢から十錢見當の實費であたゝかい合理食が與へられ、貧しい家の子供たちも同じ合理食を與へられてゐますがこれ等の費用は官廳の補助や

校友 會の積立金などで支辨されてゐますので特殊の二三の學校をのぞいては隨分經費に困つてゐるらしく、設備などを見ても大連あたりのやうな立派な設備を持つたのは滅多になく、それでも懸命な態度を見るとお金に不自由の酷い大連の學校なども、もつともつと努力しなくては濟まないと思つたことです。

初秋の生彩
"モダン"・"流行色打診"

晴れ渡つた初秋の空の下、風を切つて濶歩する若人の肩は廣い、さて好もしいスタイルに更に生彩を施すものは、なんと言つてもワイシャツにネクタイといふことになるのだが、この秋の流行の赴くところは?

舶來品排斥 ネクタイの新傾向

ネク タイについていふならば、また舶來品に優秀性を持たせる既成觀念が抜け切らずわざわざ高い金を出してフランス物、イギリス物、アメリカ物等をあせる人の少くないのはどういふ意味なんでせうか、ネクタイはシルクと決まつたやうなものですが、シルクは申すまでもなく日本が元祖、織り方等も近年は遙かに外國を凌駕してゐるのにもかゝはらず、日本のシルクがはるばる海を越えて再びネクタイとなつて日本に舞ひ戻つてくる時には雪達磨のやうに値段が太つてしまふ。

舶來 品ならば三圓五、六十錢から六圓八十錢位までの値であるのに全く同一若しくは以上の品が二圓三、四十錢から二圓五、六十錢で買へる、もつと大衆向なものになると純シルクで一圓からある、僅に一圓から倍以上の高値だ、先づ一寸外國品排斥をやつて醒いて次に移る、色彩等は洋服の色が基準になるのだが基本をなす此の秋の流行色はブリューとヴラウン、模様は縞物とガラ物の二つが基本をなしてゐるが、一般にガラ模様が小さくなつてゐることは事實だ、外國人は色が白くて體が大いから模様色彩共に派手なものが似合ふが、日本人が同一の[illegible]を結まうとしたらお笑ひ草以外の何物でもないといふことになる、結び方でも英國人、フランス人はゆるく結び、アメリカ人はきつちり細く結ぶ、これは明らかに國民性の現はれだらうが日本人にはやつぱりきちんと細く結んだ方が似合ふ、ネクタイ

選擇 の重要なポイントは手縫ひか、機械縫ひかを見分けることにある、ミシン縫ひは必ずしもわが出來て變に縮まつてしまふが手縫ひは比較的その心配がない、芯も綿ネルなどを用ひたものは駄目、やつぱり毛織物でなければ同様の結果になる、最後に蝶ネクタイはや、流行の速步に遲れたきらひがある。

寵兒人絹 ワイシャツ界

次はワイシャツだがブロード・クロース(ガス絲)ペンベルグ(人絹)が流行の寵兒、共にカッター若しくはスペアー・カラ付き(同色カラ)が喜ばれる、富士絹は最早極く一部の階級だけにしか好まれなくなつた、その階級には比較的時代に遲れたブロード・クロースといふ物は大體絹にとぼしいイギリスあたりでその發達を見たものでこいつは絹よりは高價なものがある、が今は日本で優秀品がどんどん出來てゐるので決して外國品を仰ぐ心配はない、艶あり、洗濯がきゝ、長持ちがするといふあつらへ向きな特長を持つてゐる、ペンベルグはすべりがいゝので洋服の着心地は斷然いゝが長持ちその他の點では前者に敵することは出來ない、カッターの前に飛び出してゐる部分は少しこの秋のものは長目になつて居る、カラーとシヤツの色を別々なものにして着る風習は既に十九世紀に捨てられてしまつたのではないでせうか、色は茶系統、縞は小がらなものが人氣を呼ぶやうになつてゐます、ペンベルグも日本品が正に現在では世界に冠絶してゐる狀態。(市內各百貨店調べ)

太公望・待望の "魚釣臨時列車" 愈よ日曜・祭日に運轉

太公望の待望の的となつてゐたチヌ釣りのシーズンが來て日毎に旅大沿線の革鎭堡、夏家河子、牧城子、營城子、長嶺子等の濱は賑ふ、九月から十一月の終り頃までは毎年この太公望達によつて來る日曜もく

滿員 の盛況であつたのに鑑み、而もチヌ釣りは未明の午前三時頃から少くとも午前中までに釣つてしまはねばならぬために適當な列車がなく一番よく釣れる時間を逸がしてしまはねばならぬ憾みがあつたのと強ひてその時間を當てゝ行かうとすれば最終列車で目的地に行つて居て夜を明かさねばならず、釣りを始める頃にはすつかり疲れてしまふといふので、滿鐵大連鐵道事務所營業係では大暫發のサーヴィスで「魚釣臨時列車」といふのを九月一日から十一月二十五日までの日曜、祭日に運轉することになりました。その列車の各驛發車時間は

●上り 旅順七・一六―龍頭七・三二―長嶺子七・四九―營城子八・〇〇―夏家河子八・二〇―革鎭堡八・二七―周水子八・三九―沙河口八・四七―大連着八・五三

●下り 大連三・五五―沙河口四・〇三―周水子四・一二―革鎭堡四・二三―夏家河子四・三〇―牧城子四・四〇―營城子四・四七―長嶺子五・〇二―龍頭五・一三―水師營五・二五―旅順着五・三〇

以上 は九月一日と二日の二日間のみ運轉せられますが更に九月九日以降の日曜祭日には上り列車のみは旅順發が二十九分遲れて發車することになりますから旅順發が七時四十五分で大連着が九時二十分になります、なほ右の列車は天候不良その他の事由によつて運轉を休止することがありますから若しあやしい天候の際は前日あたりまでに最寄りの驛で問ひ合されたら無駄足を踏むやうなことがなくてすむでせう、乘車賃は普通列車の場合と全く同一であるが滿鐵職用無賃乘車證を持つてゐる者には三十錢のみで社員釣魚乘車券が與へられますが通用は當日限りです、なほ

釣通 の話によると九月頃から十二月頃までは沖釣りよりむしろ陸釣りの方が望みがあるが、たゞ風向きだけは充分注意してかゝらないと全然魚の留守へ向ふやうなことになる由、風向きとは北風の時は各地とも絶對に駄目、南の風、東の風の場合のみを選擇するのが最もよく道具は底で逃がさぬやうに注意しながら細テングスを使用すること、底で逃がすとせつかく群れてゐたチヌがみんな逃げてしまふ惧れがあるからです、初めはやつぱり上手な人にリードされ乍ら岩の順序を覺えることが最も必要であり、その順序さへ覺えてしまへば一人で行つても七十や九十は樂に上げることが出來るさうです

奥さまの手帳

便所の臭氣 便所の臭氣はお茶がらを捨てずに毎日乾してからからになつたのを便器にまいて下さい。

胡瓜飲み物 胡瓜の太目のもの一本を卸し金でおろしますと五、六勺の緑色の汁が出ます、これを布で絞りレモンを三分の一位絞り込み、砂糖大匙三杯程入れコップ二杯位にうすめ、氷でも入れる。

學藝

熱河と甲狀腺腫【二】
滿洲醫科大學高森內科研究班 伊藤那華男

熱河省と甲狀腺腫分布

地方病性の甲狀腺腫は世界到る處にある。殊にアルプス山脈のある端西、就中ベルン地方は有名である。その他ドイツ、和蘭、墺國、ロシア、イギリス、印度、アメリカ等々。日本には極めて少く、たゞ臺灣と北海道と朝鮮の一部には見られる。日本に少いと云ふ事は有難い事と言はねばならぬ。瘤の出來た娘なんかは嫁入りに一苦勞であらうから。

滿洲でも熱河以外にある。吉省、三角地帶、朝鮮と境する長白山脈地帶、其他にも少數は見られるが何んと言うても熱河省は特筆に値する。熱河省と言うても一律に隅から隅迄あるのではない。長城を境にして多く約五〇%以上と謂はれ(昨年度本大學調査による)承德より平泉、凌源、朝陽に行くに從ひて減少し北票あたりは餘り見られぬ。北は恐らく赤峰が境だらうと思はれ本年も高森教授は赤峰迄行く豫定である。西は蒙古に境してゐるのであるが、地質學的に趣を異にせる關係上、蒙古には恐らく甲狀腺腫は無からうと想像さるゝけれども未だ確實な調査を行つて居ない。

長城線を越した北支にも見受けられるのであつて北平の協和大學あたりで手をつけてゐる。山海關、綏中の海岸線は未だ見當らず、本年も更に調査を行ふ筈である。

邦人の甲狀腺腫罹患狀態

昨年は第八師團の兵中一名の甲狀腺腫を發見した。以來軍部はこの疾患に注意をなし、昆布、海草類等を比較的大 用ひて、之れが豫防に腐心してゐる。それで今の軍隊には殆ど無いと言ふてよい。今年度我々の調査した在熱河邦人の罹患者は豫期に反して多いのに一驚を喫した。朝陽に於いて始めて三、四名發見し、更に凌源、平泉、承德に行くに連れ漸進的に增加を示して居る。短いものは一、二箇月乃至三箇月の期間より始まり、中年位で可成著明の者も居り、自覺せる者、例へば、カラーが近頃窮屈になつた、或は鏡を見て如何もおかしいと云ふ者。他人に注意された者、我々が始めて注意を促した者等種々ある。(精細は久保田教授が發表される筈)中には騷音を言ふたり急に悲觀したりする者も居る。

如斯前後二、三年間に於て邦人に豫期以上の罹患者を見た事は、邦人發展上將に[illegible]にも似た重大な問題であらねばならぬ。

我々は一々其の原因を說明し、豫防法を語り、現在罹患せる者には沃度劑を主として藥品を與へ、且つ使用上嚴格な注意を述べた。かくして數日後效果觀面と謂はうか、我々が街を歩いて居た際或店の看板に「熱河地方病特效藥販賣」と大書してあつたのは微笑ましき事實である。

秋日閑話 大衆文藝雜感【上】
水上信一郎

人に會ふと、直木三十五が死んで大衆文壇も寂しくなつたね――とよく云ふ。

直木三十五が一人死んで、それで大衆文學が凋落するとは勿論考へられないが、成程さう云はれてみると、大衆文學の方面には、今の所、これは――と思はれる樣な新人もゐないし、大家は依然として從來のまゝの大家なのである。

直木は作家としては、さう勝れてはゐなかつたと僕は思ふのだが然し、大衆文學史と云ふ樣なものの上から考へると、彼の殘した足跡は看過する事の出來ない大きなものであつた。

大衆文學を社會的觀點に於いて問題にしたのも、先づ作家では直木が最初であつたといふ事が出來るし、彼の作品の中には、その誤の世界觀の正否は暫く措くとしても、或る程度まで、社會批判の立場が示されてゐるのである。

大衆文學を單なる通俗小說と最も峻烈に區別仕樣とした最初の作家は、直木三十五であるし、また大家として最も發展性の感じられたのも彼であつた。

傑作と云はれる「源義經」にしても「南國太平記」にしても、文學的にさう勝れた作品と云ふ事は出來ないが、此の外には、次の發展を約束する作家直木三十五の姿があつた。

彼の死は確に大衆文學に於いては、一個の巨大な損失である。

直木三十五の作家としての作品の總括的な、大衆文學史的な再評價が必要である。

大衆文學を志す新人は、この直木三十五の再評價の上に、はつきりとした自己の進路を見出す事が出來ると思ふ。

大衆文學の側からの正しき直木三十五の再評價を、私は此處に提議したい。

滿日俳壇

佳作 島田青峰選

日向葵に仕切られてある菜園かな　周水子　芝勢　从光
日向葵に釣鐘低き御寺かな　大連　今宮　樂靜
炎天や海見ゆるまで草の徑　周水子　愛川喜代女
日向葵や庭一つぱいに朝日さす
向日葵の大きく咲いて葉に觸れず
日向葵の廻りて今日も黄昏るゝ
炎天の散水過ぎし街かな　大連　高木　春陸
日向葵や踏切番の低き小屋
日向葵や療病院の塀つゞき
行軍の一隊着きぬ油照り　大連　寛　鳴鹿
白靴の露もつ芝にやすらへる
炎天の蟬の木立や雲行かず　旅順　高山　百顧
向日葵のまはりはらぬ雨天かな
雨上りの炎天にとぶトンボかな　范家屯　宮ノ原海峰
西瓜畑に日向葵高し雲の峰　大連　栗原那々子
炎天や書づる返す莊稼人　公主嶺　一萍子
病む窓に日輪草や晝の月　遼陽　寺尾　一石
夕づきし向日葵ゆるゝ葉ずれかな　撫順　松浦　寒月
白靴の雨を避けたる軒低し　周水子　神田　梁村
炎天に汗ふき休む橋普請

俳壇次回課題 ▽露・蜻蛉・殘暑▽締切九月十日▽句數自由▽宛先東京市牛込區若松町八二島田青峰

新刊紹介

●新京(八月夏季創作特輯號)「アフガニスタン近世史」エ・エム・ナイル「新京土建界展望」山地桃太郎、創作執筆武田驎太郎其他、(發行所新京日本橋通八其社、五十錢)

名畫レッスン
軍艦デメレイル ◇ターナー作(一七七五・一八五一)

◇イギリスは元來アングロサクソン民族の特色たる實際主義の本家であつた、最も早くデモクラシーが實現され、クロムウエルの革命となり、議會の設置となつた、憲法の制定となり、十九世紀產業の革命、石炭、製鐵、紡績等に大資本主義の勃興、勞働組合の擡頭、又ミル・スペンサーの經濟學、ダルキンの進化論等總て實際問題の解決に沒頭しない方面はない。そして勞働黨に依り內閣の組織を見るに至り、現代の實際的、現實的傾向はこの國に徹底せんとしてゐる。藝術も亦この世紀に於いて世界最初の自然主義の出でたることも偶然ではない。是等自然派はイギリスよりもむしろ大陸の藝術主潮に影響を及ぼし、イギリス現實主義の地味にして眞面目なる一面が、擬古典主義と初期ロマンチズムとの華麗で技巧的な文化に對し一味清新にして嚴肅なる氣分を流入した原泉があるとなくとも浮薄で不自然な初期フランスの藝術に不滿であつた前述のルソー・ミレーのバルビゾン組はフォンテングロー、森の現實に對するエモーショナリズムな繪畫を表現するに至つた。

◇落日の海上には既に過去に屬する船帆の姿と、未來を征服せんとする新時代の金屬汽船とを對比させ、詩的な歷史的感情を現はさんとした最後の投錨につく軍艦デメレイル號の黄と赤に輝く大作、模糊として水蒸氣を含んだイギリス特有の空氣を、その日光の爲め瞬時に變幻を極めに情景的印象の刹那に捉へやうと苦心した。彼は一切のデテールズの觀察と描寫とを捨て物體よりも自然のアトモスフエアを、むしろ渺々たる海の間の水蒸氣と、そこに浮動する物體變幻の樣を、白光の輝煌、曉のうすら灰めき、曇り日のミルク色の光、落日の紅にもゆる姿、海潮にはゆる金色のフラッシュを把握し形式描寫より進んで自然を客觀した純眞態度に著しい進境を見せたのである。(河野想)

スポーツ

水泳シーズンを終へて【一】

宮畑虎彦

短い滿洲の水泳シーズンは九月の聲を聞かない中に、もう終りに近付いて、プールも、海岸も、人影がいよ／＼少なくなつた。水泳關係の大きな行事も閉會式を残すのみで大體は終了したやうである。シーズンの短い上に、今年は例年になく雨が多くて徐々物足りなかつた。然し水上競技のレコードについて見ると、大正末期以來久しく不振のどん底にゐた滿洲水泳會が、更生の路についたやうな光明を感じないではゐられない。

以下記憶をたどつて、主なる行事に就いて、思ひついたまゝを書いて見よう。

南滿洲水泳協會創立

水泳關係者の間に、水上競技聯盟のやうなものを組織して、之まで滿洲體育協會に屬してゐた、水泳に關する事項をお互の手でやつて、もつともつと水泳や水上競技を盛んにし度い、こうした希望は餘程前から、相當濃厚であり、その實現を企畫したことも一再でなかつた。然し、いろ／＼の事情に妨げられて、今日迄實現しなかつた。偶々昨春、南滿洲陸上競技聯盟が創立されて以來、水上競技聯盟創立の話も何度目かに又起つていよ／＼今春に至り、滿洲體育協會の諒解を得、關屋奉天地方事務所長はじめ、滿鐵水泳部、その他の人々の手によつて、南滿洲水泳協會の創立を見た。協會が七月上旬、水泳シーズンに入つて後創立されたので、本年度はその業績に見るべきものはなかつたが、來年度以後は相當活動することゝ思ふ。

溺死者の多い海水浴場

こんなことを書くと少し方面が違ふやうに思はれる方があるかも知れないが、事實問題として我々水泳關係者の最も關心し、且つ憂へてゐるのは毎夏海水浴場から相當の犠牲者を出すことである。昨年の夏は丁度六月上旬、シーズン直前に大連鏡ケ池で凱旋兵がボート遊び中、あやまつて少年を溺死させた事件があつて、相當各方面の注意を喚起した。憲兵講習所も水泳をやり、警察署も警官練習所も水泳を課した。この夏も老虎灘や星ケ浦で、溺死者が出た。而も水泳の上手な人が死んだ。この溺死を總つて、滿日の八相欄に二、三投書のあつたことは一般の關心の程度を推察出來る。私自身もあの當時は投書でもして一般に注意していたゞき度いと思つたこともであつたが次の放送の一件を知つて投書は中止した。

南滿洲水泳協會の渡邊諒氏が、その對策の一つとして大連放送局から

一、誰でもよく泳げるやうになること。水泳の心得を充分守る事
二、人命救助、人工呼吸法の普及
三、水泳場監理者の監視員設置の急務

等の大意に從つて放送された。丁度星ケ浦で二人溺に呑まれた日であつた。

この事は「水泳」が、他の種々のスポーツよりも一層密接に我々の生活に關係を持つてゐることを我々に教へてくれたと同時に、一般から知つていたゞき度いことは南滿水泳協會が單なる水上競技協會でなくて、既に一般市民の夏の生活の一部となつてゐる「水泳」にまで立ち入つて、その健全な普及發達を期したいと念願してゐる點である。

溺死者を一人でも少なくすることは上述の渡邊氏の放送要項で盡きてゐると思ふが、少しく説明して見ると

一、泳げない人が過つて水に入れば溺れることは言ふ迄もない。日本は古來水泳の盛んな國で、泳げない人の數は他の諸外國に比べれば少ないかも知れない。然し絶無ではない。私共は「國民の誰でも泳げる」ことを理想として實現させたい。泳げない人が溺れる事は當然であるが實際私共が聞くのは諺の通り「よく泳ぐものよく溺れる」のであつて、海水浴場では「泳げない人が溺れた」ことは殆んど聞かない。唯この過を起す人は泳ぐ技術のみ知つて、泳ぐ心得を守らないのである。數年前星ケ浦で溺れた「水泳の達人」は、三年振りかで海に入り、昔とつた杵柄を信じて、どん／＼沖へ泳ぎ「疲れた」と自覺した時はもう身體が動かなかつた。今年老虎灘で沈んだ人は酒を飲んで泳いだ、と人が云つてゐた。何れも泳者の守られなければならないことを守らなかつた結果である。

二、この夏大連彌生ケ池で少年が落ち込んで死んだ時は、引き上げた時は、まだ肛門は開いてゐなかつた。それなのに病院に擔ぎ込むまでは、誰も人工呼吸その他を施す術を知らなくて、徒に時間を經過して手後れになつたと噂にきいた。外國では人命救助は水泳と並んで、盛に教へられるので一般に普及してゐるが、日本では餘りやらない。もつと急救法、人工呼吸等が盛んに行はれていゝ。

三、星ケ浦、夏家河子その他どの水泳場も大抵は監視員なしである。何千、何萬の人が入り亂れて泳いでゐることであるから、いつ何時、事故が起きないとも限らない。こんな時、大事を未然に防ぎ、事故を一刻も早く發見して、犠牲を少なくすることは經營者の大切な仕事の一つである。警察署等も、水泳場の近邊の交番には、水泳の充分な警官を配置する程の心配をしていたゞき度い。

新進選拔棋戰【其二】

平手　先　四段　中村熊治
　　　　　四段　鈴木禎一

【圖は五四歩迄の局面】

△二六歩　▲三四歩
△二五歩　▲三三角
△四八銀　▲四二銀
△七六歩　▲四四歩
△五六歩　▲五四歩
△三六歩　▲四三銀
△五八金右　▲七四歩
△七八銀　▲二二飛

△中村氏持駒　ナシ
▲鈴木氏持駒　ナシ

累計十六手

土居八段講評　鈴木君の四三銀は趣向ならんも變化に乏しい、同じ向飛車の方法を執るなら五三銀、五八金右、三二金、六八玉、四三金と指し此の金を攻防に利用する方が得策である、但し七二飛の袖飛車模様の心算の下に一旦七四歩と突き、敵に七八銀と防がせおいたのは、後に六七兩筋の位を維持する上に於いて賢明な策である。

荻原七段解説　中村氏の二六歩は七六歩と指すと三四歩、その時二六歩では五四歩と指される、すると作戰が廣くなり從つて變化も廣いので、二六歩と指したのは變化を狹める趣向である、鈴木氏の三四歩は諸の如く三三角と指して敵の飛車先の交換を避ける趣向である、次に四四歩は豫定の行動であらうが、守勢に傾く故四四歩で三二金と上る方が最近多く用ひられてゐるのである、中村氏の七八銀は次に七九角を含み敵の二二飛の向居飛車に限定する趣向である、鈴木氏の二二飛は六二銀と指しては七九角と引かれて惡いのでこの向居飛車は絶對の受けである。

日本棋院　春季大手合戰譜(十三局)

先　三段　增淵たつ子
　　初段　鈴木憲章

[illegible]

對局者の言葉 [illegible]

ラヂオ　三十一日

大連(JQAK 六五〇KC)

午前の部

六・〇〇　ラヂオ體操
六・三〇　ラヂオ體操

午後の部

六・三〇（東京より）趣味の話―「尺八の話」荒木古童
七・〇〇（東京より）舞臺劇「黄門記童幼講釋」河竹默阿彌作、一、東兩國廣小路の場　二、稻葉石見守役宅の場（配役）稻葉家家老夏目主膳（中村吉之丞）同供頭益田金吾（中村吉之進）同星坂九郎次（尾上梅笑）織田家仲間づぶ六（大谷力藏）稻葉家家來甲吾（中村吉三）稻葉家家來乙之進（中村播次）同足輕三平（[illegible]）乙次郎）見世物師やり市（[illegible]又藏）同あつたの八（[illegible]郎）茶見世の娘おせん（[illegible]之助）織田家來黑崎伴右衛門（[illegible]村七三郎）船頭河童の吉（[illegible]伊三郎）鳴物連中杵屋[illegible]
七・三〇（東京より）小唄 [illegible]
七・五五（東京より）長唄 [illegible]
八・五〇　薩摩琵琶「川中島」正[illegible]
九・一五　講演「關東大震災[illegible]」

奉天(MTBY)

[illegible]

京城(JODK 九〇〇KC)

午前の部

[illegible]〇〇（東京より）ラヂオ體操
[illegible]〇（東京より）夏期英語講[illegible]（二の九）終、高垣松雄

午後の部

[illegible]〇五　尺八本曲と地唄（一）本[illegible]月調、若狹花山、（二）梓枕[illegible]若狹美都代、三絃立石政子、[illegible]若狹花山
[illegible]〇〇　ニュース
[illegible]〇〇　家庭講座「夏物衣類の[illegible]末に就て」（二）及川ちた
[illegible]〇〇　ニュース、職業紹介事項
[illegible]〇〇　ハーモニカ四重奏と獨[illegible]、四重奏（イ）五月の朝（ロ）[illegible]スコスキーのヤレナーデ、二[illegible]月の沙漠、三（イ）小音詩[illegible]（ロ）メヌエット（ハ）歸航、[illegible]ブリコーベルリードクワル[illegible]ド、第一ハーモニカ及獨奏[illegible]倚、第二ハーモニカ及コル[illegible]ド塚本正夫、オーボー金丸[illegible]、パリトン新井英一
[illegible]〇（東京より）コドモの新[illegible]
[illegible]五　講演
[illegible]〇（東京より）舞臺劇（大連同）
[illegible]〇（東京より）趣味の話、（同前）
[illegible]五（東京より）長唄清元掛（同前）
[illegible]〇（東京より）時報、ニュース、氣象通報、三十一日のプログラム發表、ニュース再放送

ラヂオ相談

アンテナ代りに電燈を代用できぬか

問　三球セットでは何處々々の放送が聽かれますか、又補石受信機のアンテナ線の代りに電燈のコウチの眞鍮の部分に感電しないやうに取り卷いて代用するも何か支ありませんか、御教へ下さい（小平島M・Y生）

直接とるのは危險

答　能率の良い眞空管を選べば東京は夜間に於ては内地放送局をきくことが出來ます。電燈から直接取ることは危險です、規定でも禁じられてゐますからアンテナを張らないといけません。（電々會社・[illegible]）

HOME SECTION　家庭科學

文化と皮膚病

石鹸の實行は文化の進度と正比例するなぞといふ方があります。事實石鹸が良く賣れるといふ事は一面衞生思想の發達を意味するので、喜ぶべき事であります。

しかしながらこの爲めに皮膚病が減つたとか、皮膚病に罹る憂ひがないとか思ふのは一を知つて十を知らぬとでも申しませうか。

×

若し皆樣が皮膚病の正體がどんなものであるかを知つたなら、決してさういふ言葉を口にされる勇[illegible]の常識かと思ひま[illegible]

氣はなくなる事と[illegible]全く皮膚病の原[illegible]寄生虫等は、決し[illegible]清潔といふ事では[illegible]ないからであります。

ことに汗ばみ易[illegible]な濕度と温度とは[illegible]の最も附着、繁殖[illegible]良い時であります。

この時に當つて[illegible]體はどんなものか[illegible]るか？　何うして[illegible]か？　といふ事を[illegible]

(皮膚斷面の模圖)

層角
管泄排腺汗
層明透
皮眞
管血
腺球絲

美容科學

汗ばむ肌に繁殖し易い　皮膚病の正體は？

治療に必要な殺菌　整肌の兩作用

一と口に皮膚病と言つても多種ありますが茲には最も多く見る代表的なものに就て申上げませう。

濕疹

は普通オデキ、クサ、ガンガサ等と言はれ皮膚にカタール的症狀を起して粘液を分泌するものです。原因、症狀は極めて多樣で療法も困難で、内攻して腎臟炎を起すと生命を脅かす事があります。

原因は、内的外的に大別され、内的原因は貧血、消化不良、神經異常、腺病質等、外的原因は寄生虫やその他の刺戟――つまり長い間皮膚を濕す時、刺戟性の藥物、日光、電氣等の刺戟です。利尿、發汗も原因となります。

症狀は、充血して赤くなる紅斑性、ポツポツのできる丘疹症、水泡のできる小水泡性、膿をもつ膿泡性、たゞれる糜爛性、かさぶたのできる結痂性等ですが、之等は二つ以上同時に重り合つて來ます。

小兒の顔、頭、鼻孔にまで蔓延して膿だらけの氣の毒な有樣を見るのはこのためです。

疹癬

はシツ、ヒゼンと言はれるもので、ザルコプテス・ホムニスといふ疥癬虫といふ八脚を有つ寄生虫が原因です。之が皮膚の角質層に横深くトンネルを作つて深部に住み、夜になつて活動を開始します。またトンネル内に産卵し、又新しい道を作つて次第に蔓つて行きます。

頑癬

タムシと言はれトリコヒートン・トンズラスンといふ白癬菌の傳染に依つて起ります。

以上の樣に皮膚病は種々ありますが、何れも非常に痒いので、思はず掻いて疥癬の場合でも濕疹を發するといふ厄介なものです。

◆治療法◆

上述の樣に皮膚病は皮膚のカタール的症狀と寄生虫細菌の二つの原因から起ります。從つて治療藥としては第一に痒みを止め更に整肌作用と殺菌力をもつものでなくてはなりません。その上無刺戟である事が必要で、刺戟すると一層皮膚のカタール的症狀を募らせて惡化させるものです。

斯ういふ見地から皮膚病を搜して見ると非常に少いもので、就中ヨーヂ水の如きは推奬できます。

ヨーヂ水は[illegible]組成する[illegible]生命力を[illegible]してカタ[illegible]面を治癒[illegible]るもので[illegible]して又[illegible]効な理由[illegible]患部をヨ[illegible]も止り治[illegible]

ヨーヂ水[illegible]置合名[illegible]賣で全[illegible]り。價[illegible]

幼兒を惱ます　アセモ・タダレは　一種のエクツェーマです

お子さんの惱むアセモ・タダレは今頃が一番ひどいものですが、之は皮膚のエクツェーマ（濕疹）ですから、お母樣方は普通の濕疹と心得てお手當なさらないと飛んだ失敗を招く事があります。

◆アセモ

はご承知のやうに汗が完全に消散せず皮膚面に停滯し、中に含む鹽分の刺戟で皮膚がかぶれるものです。水疱、膿疱ができ、痒いので掻くと所謂アセモの寄りが出來て、そこへ黴菌が侵入すると化膿して仲々の難治となり、たとひ癒つても皮膚面が禿げてしまふ事があります。

◆タダレ

[illegible]

水虫は糸狀菌の惡戲

☆…水虫は普斷水仕事を多くする人の手指の間や、いつも靴をはいてゐる人の趾間にできる仲々治癒の困難な皮膚病です。從來原因は寄生虫に依る等と言はれてゐましたが、今では一種の糸狀菌に依る事が發見されました。

☆…一體水分のため等でたゞれた所は皮膚の防衞力が殆んどゼロになるものです。偶々そこへ病菌が付着すると、猛烈な繁殖を起すのは當然であります。水虫と氣付いた時は既に趾間の眞皮が露出してゐた等と言ふのは、全くこの理由からであります。

☆…又さうした何の防衞力をもたない皮膚に他の病菌が付着すると次第に深部に侵入して終には股の淋巴腺が腫脹して歩行さへ困難となる事がありますから、努めて趾間の清潔を保つべきです。

☆…手當としては殺菌力の強い藥劑――例へばヨーヂ水を屢々塗布する事が、殊にガーゼをヨーヂ水で浸して趾間を濕布するのが最も効果的であります。

被疑者の訊問にレコード吹込み
解消される悩みの訊問方法
大連署が近く實驗

現在の司法警察は捜査鑑識共に完璧に近い機能を有してゐるのに反し被疑者の訊問方法は依然原始的な方法が續けられてゐるので時には苛酷に過ぎて

人道上 の問題をさへ惹起し、司法警察の悩みは實に被疑者並に犯人の取調べにあつて、訊問方法に科學の應用は出來ないものであらうか——といふ宿題は警察界に課せられて久しいものであつた、ところがこの深刻な悩みを幾分でも解消しようといふ素晴らしい計畫が大連署で樹てられ警察界の注目をひいてゐる、それは蓄音機のレコード吹込みを應用したもので即ち低音で談話する程度の聲音なれば必ず

敏感に 反應する精巧な吹込器を訊問室に人目に觸れぬやう設備して置き、共犯者二人乃至三人をその室で對面させる（或は犯人とその近親者の場合でもよい）そして係官は何氣なく室を外して終ふ、犯罪者の共通心理として係官の姿が見えぬと必ず犯罪に關して言葉を交す、又は口裏を合はして云ひ逃れるやう打合せをするものである、その密談が傍の吹込器に感應し立派なレコードが出來上る、これによつて誘導的訊問法を用ひずして自白させ得る

證據を 握ることが出來るといふ巧妙な仕掛となつてゐるレコード吹込みによる訊問方法は既に警視廳において採用され非常な効果を擧げてゐると云はれてゐる、この吹込器の代價は三百圓から八百圓までの等級に分れ滿洲では滿電が卸元となり近く一般に發賣される筈であるが大連署では非常な大乘氣で近く實驗のうへ成績良好なれば斷然採用する考へらしく、その効果を期待されてゐる

不良支那人大量送還
日本女は故郷へ

【神戸三十日發國通】不良支那行商人の甘言に乘ぜられ支那に強制勞働を課せられつゝある日本婦人は福州だけでも約五百名に上り多くの哀話が潜んでゐるが三十日正午橫濱より神戸に入港した郵船笠置丸には東北地方、愛知縣附近の不良支那人送還者七百二十名の多數が乘つてをりその中に十名の日本婦人がゐるが彼女等は支那人と內縁關係を結び同棲してゐるものであるが神戸水上署では訓戒の上郷里に向け送り返す筈である、なほ之等不良支那人は何れも諸發動機船で玄海灘を渡り福岡地方に潜入した上各地で無許可勞働或は不正勞働に從事してゐた者で斯かる多數の支那人送還者は我が國最初のことである

濠洲へ推薦
坂上、清川兩選手

【東京三十日發國通】日本水上競技聯盟では二十九日夜常務理事會を開催濠洲水泳協會より今年冬メルボルンに於て開催されるビクトリア州百年記念水上競技大會に我宮崎、清川兩選手を招待したき旨の招電に對し協議したが宮崎選手は病中のため遠征不可能の狀態にありその他の選手のコンデイシヨン及日本選手權大會の成績を考慮の上同選手の代りとして坂上安太郎選手（早大）を推薦することゝなり兩君の都合を確かめた後濠洲に正式返電を發することに決定した

ダイヤの大密輸團
大連本據に暗號電報で連絡
首魁・飛行機で韜晦

【大阪特電二十九日發】ダイヤモンド密輸團の首魁として大連遼東ホテルに投宿中の大阪市住吉區田邊町山田宇一（五〇）の逮捕方を大阪より手配中であつたが、危險を感知した山田は逸早く飛行機で內地に潜入行方を晦ましたので二十九日全國に手配方を打電した、同人は大連に本部を置き日滿人數十名を使つて既に約五十萬圓の貴金屬ダイヤなどの密輸を行つてゐたといはる

【大阪二十九日發國通】大阪税關監視部警務係では前日來より總動員で五十萬圓ダイヤ密輸入團の檢擧を敢行その本據たる大阪市住吉區山田宇一留守宅を襲ひ山田の內妻他一名を逮捕し取調べを續けてゐるが二十八日大連より飛行機で歸來した山田は早くも檢擧の手が伸びつゝあるを察知し何處ともなく巧に姿を晦ました同税關では躍起となつてこの國際的密輸團一味の檢擧を急いでゐるが大物手に入らず未だ全貌を明かにし得ない、山田は數年前より密輸團を組織し本據を大阪、大連、上海その他におき暗號電報を交換して巧に連絡しダイヤその他寶石約五十萬圓を密輸してゐたものと云はれてゐる

眞野畫伯バラ繪展

バラの持つ魅力のすべてを摑んで達者なタッチで表現してゐる眞野畫伯のバラ繪展は多大の興味を呼びかけてゐる、やゝ客觀的の甘さはあるが室內裝飾としてはこの程度の作品が一番看者に取つてよき鑑賞になる、郊外スケッチは適當の簡潔と誇張を望む（會期は三十日、三十一日まで滿鐵社員倶樂部、寫眞は會場の觀衆）

大連醫學會例會

大連醫學會では三十一日午後三時より大連醫院三階に於て例會開催左記の講演がある

一、甲狀腺兩種物質の試食に由て起る動脈硬變の比較研究（舘仁南）
二、赤痢菌カタラーゼの研究第一回報告（福田三郎）
三、腦膜轉移を伴へる惡性脈絡膜上皮腫の治驗例（高市孟）

銀紙運動の義勇軍

滿日こども新聞の銀紙運動は、果然大供こどもの間に大衝動を與へ今や全滿總動員の形で銀紙蒐集熱を煽つてゐるが、三十日朝、大連市逢坂町一四六大連消防筒先白石信衛さんは、メリケン袋にギッシリつめ込んだ銀紙を振り分けに背負ひ込んで「八月十四日から二十九日までの十六日間にこれだけ蓬萊で集めました」と本社に屆けて來た、白石さんは、自費を投じて百二十個の銀紙館をつくり蓬萊軒並に配置して銀紙報國をしてゐたもので、蓬萊娘子軍の赤き心の結晶は正味の七キロをピンとはれた（寫眞は銀紙袋を固めた白石さん）

電波はなげく
日滿無線電話第二旬の成績
一日平均廿三通話

日滿無線電話開始後十日間の成績が芳しくなかつたのは既報の通りであるが、第二旬の成績は一段と低下して三分間通話時計算に於て

滿洲發信 百八通話、內地發信百十九通話、合計二百廿七通話にして一日平均二十三通話に過ぎず、當初會社當局が見込んだ一日平均六十通話に漕付けるには容易ならざるものがある、然し會社においては通話開始迄の經過時分が著しく短縮され第一旬は平均經過時分五十分で空中狀態の惡い日などは一時間餘もかゝつたのが第二旬は平均二十五分に半減し

最も狀態 の良い日は平均十六分に過ぎず、中には普通々話で八分以內に接續されたものや、至急通話で一分で對手方が出たのがあると効能を並べてゐる、また第二旬中に通話に費した總時間十二時三十三分間に對し有効通話時間は十時五十分にして通話狀態不良の時間は全體の一三％に過ぎずこれまた第一旬の二〇％に比ぶれば著るしく短縮されてをり、而も今後秋晴の候に入り空中狀態の良好となるにつれ

益々短縮 し得ると意氣込んでゐる因に取扱通話數を滿洲側並に內地側地別に示せば左の如し

滿洲側地別	
大連發着	一一三通話
新京同	五三同
奉天同	四一同
哈爾濱同	二〇同

內地側地別	
東京發着	一一〇通話
大阪同	七三同
神戸同	二一同
岡山同	八同
下關同	五同
名古屋、福岡、仙臺同各	二同
鹿兒島、濱松、松江同各	一同

久留島武彥氏離滿

童話のオヂサン久留島武彥氏は滿鮮の童話行脚を終へ、三十日出帆のうすりい丸で貴紙及びこども新聞を通じて全滿の皆樣方、子供さん方によろしくお傳へ下さいと挨拶して離滿した

聯合艦隊の來港に
埠頭側、諸般の打合せ

聯合艦隊來港に關し三十日午後一時半より埠頭ビル會議室において埠頭側としての次の如き諸般の打合せが行はれた

一、拜觀日に關する件
第一、第二艦隊とも九月十九日より二十三日まで五日間

二、埠頭繫留巡洋艦、驅逐艦に關する件
イ、輕巡一隻甲埠頭、驅逐艦第一埠頭に六隻、十五區三隻、二十九番區三隻、間宮は第四埠頭に繫留の事、拜觀期日は九月十八日より二十三日又は二十四日
ロ、通路は東正門より十號倉庫の背後道路を經て巡洋艦に行くものは同倉庫の東側に出て一埠頭繫留驅逐艦に行くものは一埠頭中央道路に出て十三號倉庫の北側より岩壁に出る第三、第四埠頭に行くものは中央道路によるものとし通路警戒及指導標は適宜設立する事
ハ、船舶係巡洋艦の繫留には大型角材を取付け置く

三、港外碇泊軍艦拜觀に關する件
イ、拜觀者整理の方法
一、各學校團體拜觀者に對しては沿線各校は本社學務課と打合せ日時並びに人員の取計方を依頼する、州內各學校は直接打合せる、特に今年は艦隊よりの申出ありたる如く滿洲國及關東州方面官民に軍艦を見學せしめ帝國海軍の威力を示すに從つて多數の滿洲國人團體の拜觀の申込ある筈
二、一般拜觀者には東正門入口において拜觀乘船券を交付する滿人の拜觀者は軍部及關東廳の紹介のあるものに限る、便乘券は第一便白色、第二便青色、第三便赤色とし以つて取締りの徹底を期す
ロ、拜觀者心得
團體拜觀者に對しては各機關を通じ一般拜觀者に對しては新聞紙上に掲載方を依頼するのみならず拜觀者出入口及船內にも掲示する
ハ、拜觀者の送迎
一、大型小蒸汽を以つて二百五十噸船を曳航する（船四隻、小蒸汽二隻）
一、拜觀者用船は四隻を準備
一、埠頭發時間第一便午前九時、第二便午前十一時、第三便午後一時半一回、輸送人員九百名、團體拜觀者はなるべく第一便

四、艦隊に關する件
イ、乘組員、軍樂隊の上陸及び歸艦並に特種關係者の艦隊訪問等は海務局、水上署及び埠頭の小蒸氣をもつてなるべく便宜を圖る、第九區にポンツーン二個を準備する
ロ、乘組員の埠頭見學用としてエレベーター二臺を屋上直通とする
ハ、乘組員休憩所、乘組員面會所、係員詰所として天幕四張を用意する
ニ、主として學校團體及び一般拜觀者休憩のため船客待合所內第二特別室を開放し腰掛、湯茶の準備をする

五、交通整理及衛生に關する件
イ、期間中拜觀者通路は東正門とし西正門及用度門を埠頭構內所用者用とす
ロ、拜觀人出入口は十號倉庫西北端とし堅固なる木柵を設備する
ハ、ポンツーン附近に危險防止の綱を張る
ニ、艦隊酒保用品及兵員土産物賣場として十號倉庫階下西端の一區域を提供する

北鐵陰謀事件
罪狀愈よ明白
連累者の逃亡相踵ぐ

【ハルビン特電三十日發】檢擧された北鐵從業員の取調べに依り赤系從業員の陰謀は愈々明白となり連累者は芋蔓式に續々逮捕されるので風を喰つて逃亡する者が多い二十八日夜營業科次席ゾロトフが蘇聯領事館の自動車で滿洲里國境を突破逃亡したのを始め衛生科次席醫師シロチンスキ、營業科技術係主任ジグリンが何れも二十八日姿を晦ました儘行方不明となり線路課技術係主任フエルゲンガルド電信科長グバレフは病氣と稱し辭表を出した

歪める孝心
モヒ中毒の親のため
百五十八回の盜み

【奉天電話】歪める孝心から二千圓からの窃盜を働いてゐた十七歳の少年が捕つた——最近奉天市內に續々として窃盜事件がありそれが殆ど邦人宅を襲つてゐる點から犯人は邦人と目星をつけ奉天署水野、平島兩刑事が內偵中六月四日から四回に亙り市內橋立町白石質店に衣類を若松町の桑木千代子の弟と稱して入質する十六、七歳の少年があるのを聞きこみ取調べたところ桑木光の義弟北市場居住大山義人（一七）假名と判明し二十九日夜逮捕取調べの結果本年四月十四日琴平町佐藤方で衣類を窃取したのを手始めに八月二十五日までに百五十八件の窃盜を働いたことを自白したが義人の兩親はモヒ中毒患者で全く廢人同樣であり義人は勤めてゐると稱し入質した金を月末父母に與へてゐたもので母親は繼母で昨年七月には窃盜罪で新京において懲役六ケ月執行猶豫三ケ年の刑を受けてをり義人の犯罪の背後には家庭的に惠まれない事情が伏在してゐるものと見られ引續き取調中

けふ本社前を出發
州內全道路二百五十マイルを
走破の自動車隊一行

滿鐵モーター研究會創設三周年記念事業たる旅大南北兩道路以下州內全道路二百五十哩走破の自動車隊一行は本社後援の下に愈々けふ三十一日午後四時本社前に勢揃し自動車四臺、オートバイ一臺に分乘の上旅大南北兩道路より金州に至る第一日コースの突破を試みることゝなつたが時節柄各方面の注目を集めて居る、尚一行は一日は金州より愛川村城子疃を經て貔子窩に一泊の上二日午後四時頃本社前に歸着する筈である

協和會幹部の進退放置さる
明朗なる處置と自覺を
要望する聲昂る

【新京電話】人の噂も七十五日、一時世間の耳目を聳てしめた協和會經理科長山田勇の公金費消事件も今は沙汰止みとなり內部も至極平穩裡に事務の進展を見つゝあるが該事件の發生以來內外より叫ばれた協和會改組問題は去る八月一日一部を改革したのみで依然舊態を持續し何等見るべきものもなく該改組問題には協和會自體としても種々研究を重ね委員會に於て討議してゐる狀態で一向に進展せず最近は一部當局者の怠慢と云はうか無責任と云はうか何れにせよ放任主義の結果嚢に提出された幹部の進退といふものも相當時日を經た今日未だそのまゝ放任され結局これを有耶無耶に葬り去らんとしつゝあり協和會にとつては幹部の進退が決せざる限り內部の改組も機構改革もなし得ないことは當然のことであるが滿洲國三十萬民衆の唯一の指導機關である民族融和の重大使命を帶ぶる協和會にこの趣旨を徹底せしめる爲には當局者たるものゝ明朗な處置と協和會の自覺が必要であると民衆は叫んでゐる

自衛團を解散

【新京電話】興安南分省は治安維持の確立と警察機構の充實に伴ひ現在の自衛團は事實上必要と認めざるやうになつたので今回第一期第二期に分つてこれを解散することに決定しその經費一萬五千七百五十圓を以て既に去る二十五日第一期解散を無事終了した

產婆を共同雇傭
愛國婦人會が發案

【新京電話】我が國に於て姙娠又は分娩により死亡する婦人の數は一ケ年を通じ恐るべき數に上つてゐるが今回日本愛國婦人會ではこれが死亡率を減少せしめると共に各家庭の利便に供する爲各地に五百戶乃至五百五十戶を一單位として互助組合を設立し各一戶について十五錢位の會費を集めてこれにより月給五十圓位の產婆を常置すべく目下種々の研究を進めつゝあり右十五錢の會費は出產せざるものに年四分位で拂戾す至極合理的な發案にしてこの計畫は日本最初のことゝて各方面より期待されてゐる

鐵路總局が行ふ
國線の巡回診斷
從事員四萬の健康調査

【奉天電話】鐵路總局では國線四萬の從事員に對し衛生思想の普及及びその健康狀態を調査するため來る九月三日より約五十日に亙つて巡回健康診斷を行ふことになり、滿洲醫大病院醫師三名、看護婦六名を三班に編成し第一班は齊北、平齊、第二班は奉吉、京圖、第三班は奉山、熱河の各線をそれぞれ巡回診斷するはずである、これによつて從事員の健康標準も明かとなり將來鐵路運營上貴重な資料を提供するものと見られてゐるが、今回のこの企ては總局は勿論滿洲に於ける最初の大々的診斷でありその成果は多大の注目を惹いてゐる

日本少年團 實習に當る
三島氏大連へ

【新京電話】目下吉林に於て開催中の滿洲國童子團第三回實習所講師として滯在中の三島東京聯合少年團理事長は三十一日右實習を終り同日午後九時半着列車で來京ヤマトホテルに入り九月一日宮廷府、國務院、文教部、關東軍等を訪問の後二日奉天に向ひ、四日大連着五日各方面を訪問し六日、七日大連日本少年團の實習に當り八日大連發飛行機にて新義州に向ふ豫定

奉天で防空展

【奉天電話】滿洲防空協會滿洲支部では九・一八の記念日を意義あらしめる爲に過般來支部幹事會を開き協議の結果九・一八日を中心に前後一週間に亙り一大防空展覽會を開催せんと着々準備を進めてゐる

岩永氏等の遺骨

【新京電話】吉林省虎林縣岩永副參事官及び同江縣三村參務指導官の遺骨は三十一日午前七時新京着同八時半發吉林省公署に向ひ九月二日午後より葬儀を行ふ

日米對抗競技へのトロフイー
寄贈方を依頼

滿洲體育協會の日米對抗陸上競技準備委員會では二十九日正午より滿鐵社員倶樂部樓上に於て定例委員會を開催協議の結果、當日優勝チームに授與するトロフイーは關東長官、滿鐵總裁、大連市長及び大連在米領事より寄贈を受くることゝなり三十日これが寄贈方の依頼狀をそれぞれ發送したが寄贈方容認あり次第成るべく滿洲特有の物品を以てトロフイーを作製することに內定した

波多博氏來連

上海日報社長波多博氏は三十日入港の大連丸にて來連船中語る

一年振りに滿洲國の發展を見に來た上海方面の排日空氣は滿洲事變以後ずつと鎮靜し露骨な排日デモなど絕滅した位だ、たゞ支那人一般の性格からか日本の所謂一九三五、六年の危機までは今のまゝ出來るだけ日本の御機嫌を損ずまいと靜觀してゐるだから眞底からの日支提携は仲々だ

安樂椅子

滿鐵々道部魚釣の自稱天狗池原文書係主任を盟主とする一行七名は九月一、二兩日の休みを利用して沖ノ島遠釣の計畫を樹てたがそのプログラム次の如し（但し會費一人二圓）

……◇……

八月三十一日、午後九時一五分大連發同十時營城子着直ちに馬車二臺に分乘して海岸に向ふ、午前零時沖ノ島到着野宿▲九月一日終日釣三昧の上野宿▲二日午前八時島を出發、午後十時十七分營城子發、同五十五分大連着解散

……◇……

驛に依賴せる件

馬車二臺の豫約、舟の豫約、水の準備（石油罐二杯の見當）薪の準備、藥罐の準備、西瓜の準備（一ケ十四、五錢に値切つて三ケ）

……◇……

なほ炊事材料は各自分擔持參さ［illegible］ある。

白城子に民會
邦人急激に增加

【新京電話】洮安縣白城子は事變前山間の一寒村で邦人の影だに見ることが出來なかつたが本年始め頃より鐵道敷設工事の關係上邦人居住者日に日に激增し現在七百名の多數に上つて居り更に續々として激增しつゝあるので八月上旬同地邦人有志間に民會設立の計畫中であつたが過般盛大なる發會式を擧げその第一回緊急議案として敎育機關の設立衛生施設火葬場の設立等を討議した

軍官候補生
卒業式を擧行

【奉天電話】滿洲國陸軍中央訓練所第二次軍官候補生三百五十八名の卒業式は三十日午前八時より中央訓練所營庭において擧行され皇帝御名代として石丸侍從武官、板垣最高顧問臨席し、卒業生の各種演習あり終つて講堂で卒業生の武官の責務と題する講演並びに圖上作戰あり十一時から再び營庭に於て卒業祝辭等あり正午終了した

由比正雪 (16)

悟道軒圓玉演
武田一路畫

民部之助の奇策

「イヤ、楠不傳殿が病氣に惱まされて居るを好都合だと申したは其理由を知らぬ貴公には嘸かし不思議に思はれたであらうがそれには斯ういふ譯がある」
「それは何う云ふ事にござりますか」
「それはナ、本日山口典膳と云ふ武藝者を今度お召し抱へなさるに就てお館樣の御前にて試合がある、それ故不傳先生の許へ今日は出仕には及ばぬといふ使を差出したが行違つた事と思ふ病氣も當座の事ではあらうが大切にいたすやう」
「ハイ御前で試合がございますか、其試合の場所は何れでございますか」
と民部之助は問うた、田口惣左衛門はうるささうに顏をしかめて、
「お庭に於ての試合」
「それに就いてお願ひ申すことがございます」
「イヤ、早く俺は御前に出ればならぬ」
「左樣でもございませうが先づお聞取り下さい、手前は三度の食事よりも武藝が至つて執心」
「それは至極良い心懸けだ」
「それに就きまして」
「困るナ、御前へ早く出なければ成らん、そのやうな事は暇な時にゆる〳〵聞くであらう」
「暫くお待ち下さいまし」
と立つを袴の裾を押へた民部之助
「コレ袴を押へては困る、第一無禮」
「無禮は存じて居ります」
「知つて居るならば其處を放せ」
「先づお待ち下さい、他の御諸侯方と異り御當家は上樣同樣の御權式、その御家にての御前試合は定めし御見事なことゝ存じます、その御樣子を拜見いたしたいものでございますが」
「それは見ることは出來ぬよ、他家の者は一人も入れぬことにしてある、先づ兎も角も御用多であるからそんな事に取合つては居られぬ、コレ裾を放さぬか」
「先づお待ち下さい、手前は一旦思ひ立ちました事は貫き度い性質」
「それはお前ばかりではない、誰でも自分の思つた事は貫きたい、コレ其處を放せ」
溫和な惣左衛門も自然と言葉が荒くなる、
「御立腹は御尤もとは存じますが何うぞ拜見の出來まするやう御肝煎をお願ひ仕ります」
「執念深い男だナ、それでは斯うしなさい、玆を出ると黑塀がある其塀について右の方へ十五間まゐるとお庭のお掃除をする者が出入りをする御門がある、その中に幕が張つてあるが其幕の後で矢聲でも聞くが宜い、然しその門が開いて居らずば、入る事は出來ぬぞ、又門を入つたならば跡を閉して置け、それに若し見廻りの者に咎められた時は、初めて御當家に參りました事とて出口を見失ひ、それで是へ入りましたと斯う申せ、俺から聞いたと言つてはいかんよ」
「有難い事でございます、これでやうやく手前の蟲が治りました」
「お前には惡い蟲があるナ」
苦笑ひをした田口惣左衛門はこれから御前へ出る、民部之助は敎へられた如く來て見ると非常口の門が開いてゐる、その中へ入り跡をピタリと閉めて庭に面して張り廻してある幕の後に來てお庭を見ると流石に御三家の紀伊侯の御屋敷庭も廣い、御殿の正面に居られるは紀伊大納言賴宣侯、左右には家臣が何れも禮服着用にて居流れる
やがてそれへ出たは、身の丈六尺もあらうか大兵なる武士、それが劍道の道具を着けて居るその風采は山がゆるぎ出したやう、附添ひの者の披露に依つて山口典膳と云ふ事が民部之助に判つた、此相手は石谷勝之進、無論道具を着けて居る、二三本打ち合つたが、石谷は胴を打たれてまゐつたと言つて下つた、其次に出たは竹内五兵衛と名乗り是も大兵、二ツ三ツ打ち合つた處が典膳は竹内の竹刀を拂ひ上げてドーンと突きを入れた、アッと云つた竹内が二三間飛んでバッタリ斃れた、此の時偉いと民部之助が叫んだ。